

留萌市

子ども・子育て支援に関するニーズ調査

結果報告書

# 目 次

---

調査の概要 .....	1
調査の目的 .....	1
調査の方法 .....	1
報告書の留意点 .....	2
就学前児童保護者調査 集計結果 .....	3
子どもと家族の状況について .....	3
母親の就労状況について .....	5
父親の就労状況について .....	8
教育・保育事業の利用状況について .....	11
地域の子育て支援事業の利用状況について .....	15
子どもの病気の際の対応について .....	17
子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について .....	19
子どもの育ちを巡る環境について .....	20
小学生児童保護者調査 集計結果 .....	25
子どもと家族の状況について .....	25
母親の就労状況について .....	27
父親の就労状況について .....	29
子どもの放課後の過ごし方について .....	31
子どもの病気の際の対応（一時預かり）について .....	34
子どもの育ちを巡る環境について .....	37
母子手帳交付者調査 集計結果 .....	42
回答者の家族の状況について .....	42
現在の就労状況等について .....	43
配偶者について .....	47
保育や教育などに関することについて .....	49
子育てなどに関することについて .....	52
小・中学生調査 集計結果 .....	61
ふだんの生活について .....	61
地域について .....	71

---

## 調査の概要

### 調査の目的

「第3期留萌市子ども・子育て支援事業計画」の策定にあたり、基礎資料とすること、また市民の子育て環境、教育、保育の利用状況と利用希望、意見などニーズを把握することを目的としています。

### 調査の方法

#### (1)調査対象

- 就学前児童保護者調査：市内在住の0～5歳のお子さんの保護者
- 小学生児童保護者調査：市内在住の6～11歳のお子さんの保護者
- 母子手帳交付者調査：市内在住の母子手帳交付者
- 小・中学生調査：市内の学校に通う小学5年生、中学2年生

#### (2)調査時期

就学前児童保護者調査、小学生児童保護者調査、母子手帳交付者調査：  
令和6年1月22日～令和6年2月9日

小・中学生調査：  
令和6年1月30日～令和6年2月9日

#### (3)調査方法

- 就学前児童保護者調査：郵送配付・回収
- 小学生児童保護者調査：郵送配付・回収
- 母子手帳交付者調査：郵送配付・回収
- 小・中学生調査：Web調査

#### (4)配付・回収状況

	配付数	回収数	回収率	前回回収率
就学前児童保護者調査	439票	226票	51.5%	43.7%
小学生児童保護者調査	519票	255票	49.1%	42.7%
母子手帳交付者調査	32票	18票	56.3%	28.6%
小・中学生調査	218票	168票	77.1%	100.0%

### 報告書の留意点

- 「集計結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を100%として算出し、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを表記します。そのため、割合の合計が100%にならない場合があります。
- 複数回答（2つ以上選ぶ問）の設問では、すべての割合の合計が100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

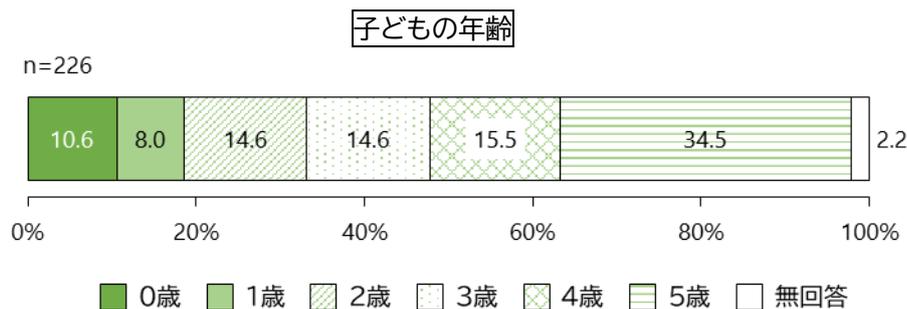
## 就学前児童保護者調査 集計結果

### 子どもと家族の状況について

問1 宛名のお子さんの年齢について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

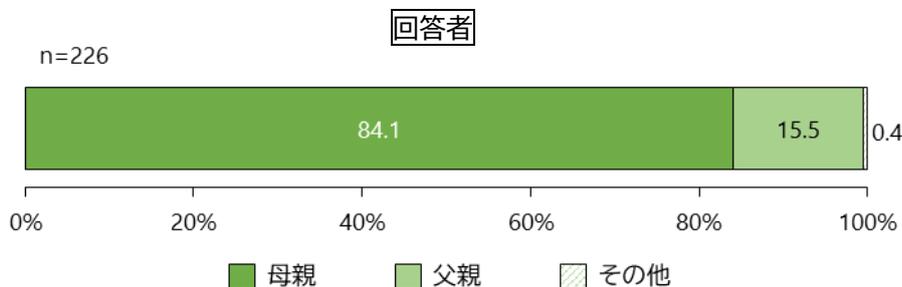
(令和5年4月2日時点)

子どもの年齢は「5歳」が34.5%、「4歳」が15.5%、「2歳」、「3歳」が14.6%となっています。



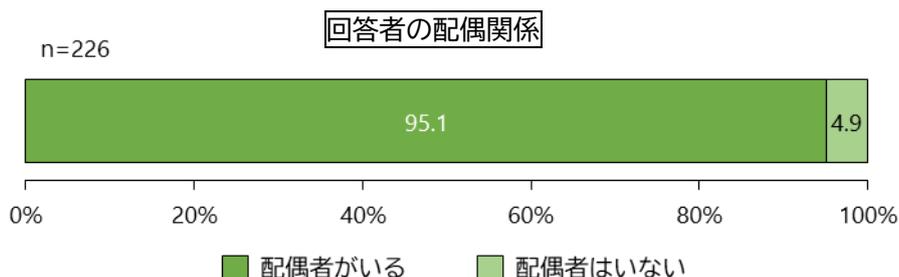
問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。

回答者は「母親」が84.1%、「父親」が15.5%となっています。



問3 この調査にご回答いただく方の配偶関係について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

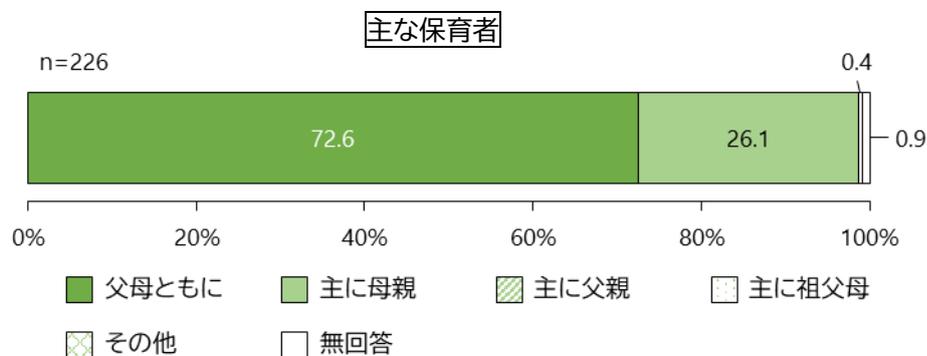
回答者の配偶関係は「配偶者がいる」が95.1%、「配偶者はいない」が4.9%となっています。



就学前児童保護者調査 集計結果

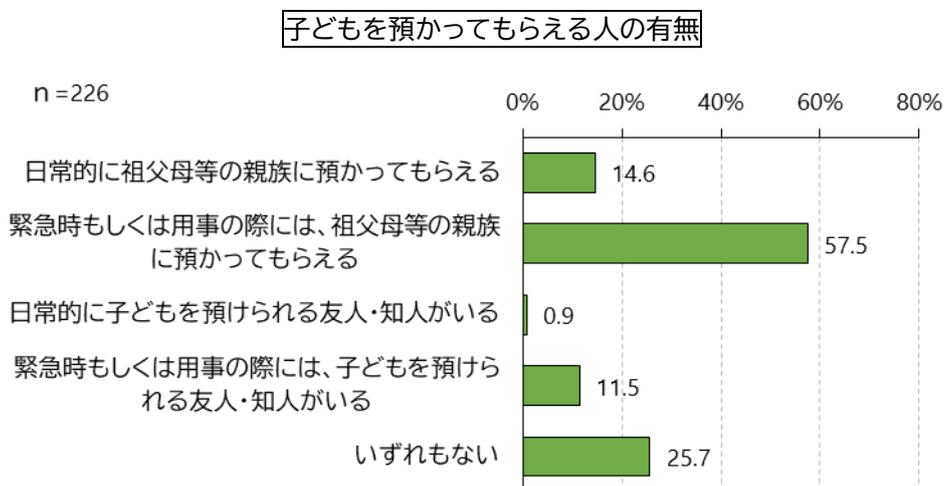
問4 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

主な保育者は「父母ともに」が72.6%、「主に母親」が26.1%となっています。



問5 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

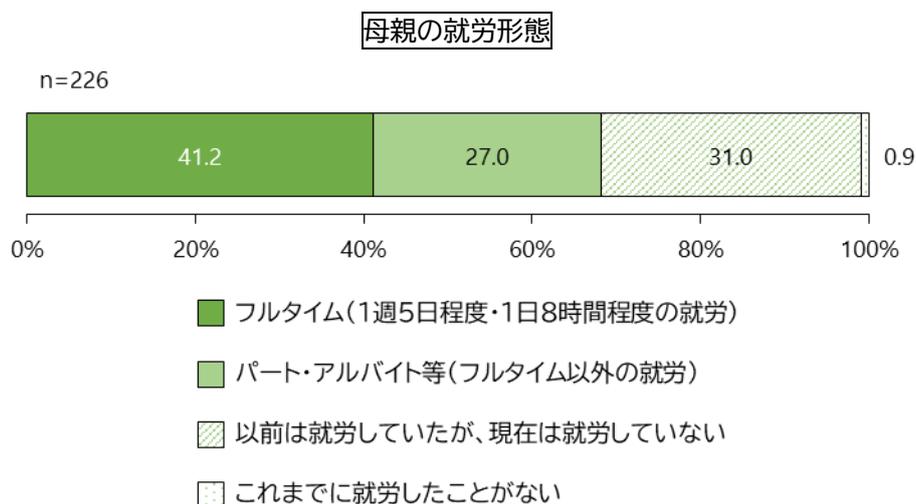
子どもを預かってもらえる人の有無は「緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族に預かってもらえる」が57.5%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が14.6%となっています。また、「いずれもない」が25.7%となっています。



## 母親の就労状況について

問6 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

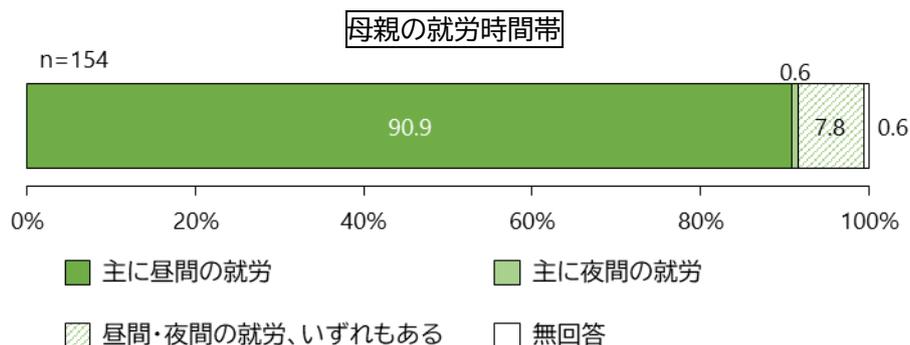
母親の就労形態は「フルタイム」が41.2%、「パート・アルバイト等」が27.0%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が31.0%となっています。



問6で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問6-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターン番号1つに○をつけてください。

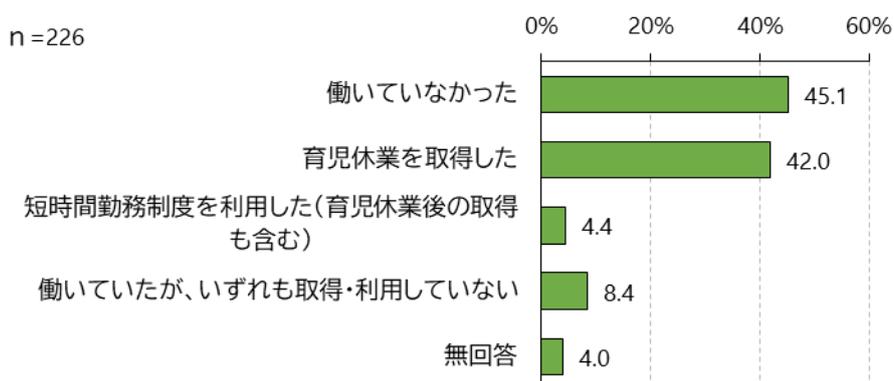
母親の就労時間帯は「主に昼間の就労」が90.9%と多くを占めています。



問7 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。  
(複数回答)

母親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況は「働いていなかった」が45.1%と最も多く、次いで「育児休業を取得した」が42.0%となっています。「働いていたが、いずれも取得・利用していない」の理由の記述内容は、「自営業のため」、「退職した、退職予定のため」、「職場に制度がなかった」となっています。

母親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況

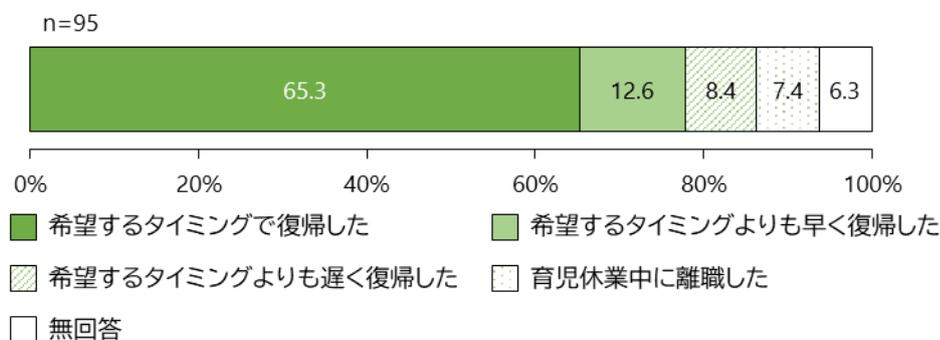


問7で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方

問7-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。

母親の育児休業後の職場復帰の状況は「希望するタイミングで復帰した」が65.3%、「希望するタイミングよりも早く復帰した」が12.6%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が8.4%、「育児休業中に離職した」が7.4%となっています。早く復帰した理由の記述内容は「保育園のタイミングに合わせた」、「会社の要望、職場の状況」、遅く復帰した理由の記述内容は「第2子が生まれたため」、「入園できなかったため」、離職した理由の記述内容は「夫の転勤」、「会社の都合」等が多くなっています。

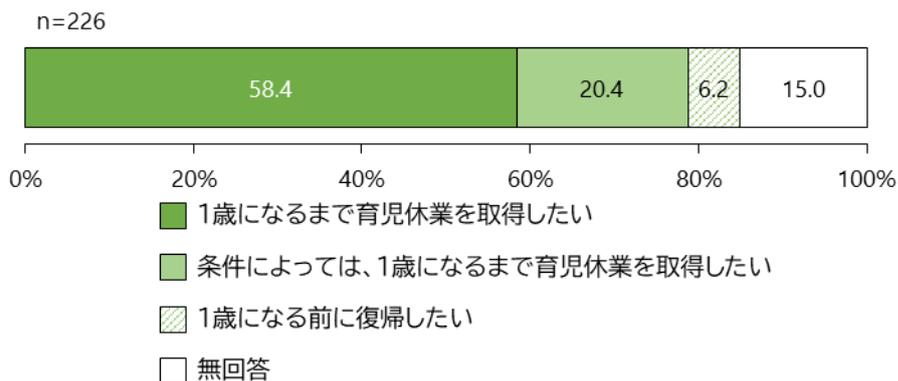
母親の育児休業後の職場復帰の状況



問8 もし留萌市に、宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか(取得したかったですか)。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

母親の子どもが1歳になるまでの育児休業取得意向は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が58.4%、「条件によっては、1歳になるまで育児休業を取得したい」が20.4%、「1歳になる前に復帰したい」が16.2%となっています。

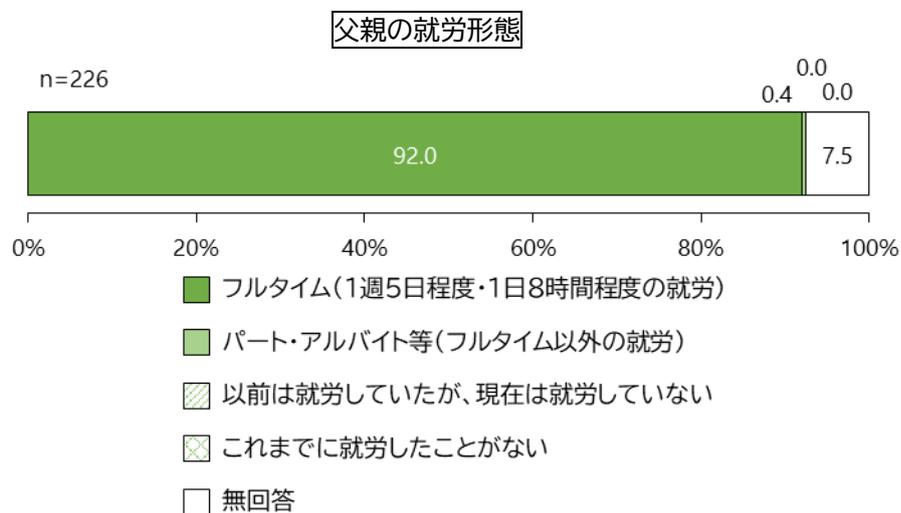
母親の子どもが1歳になるまでの育児休業取得意向



## 父親の就労状況について

問9 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

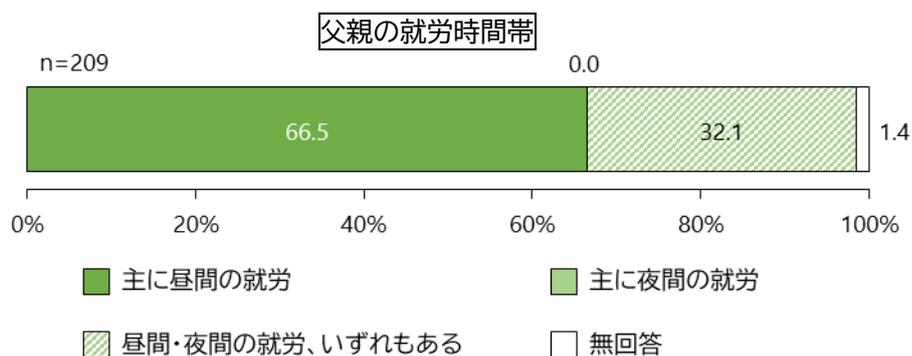
父親の就労形態は「フルタイム」が92.0%と多くを占めています。



## 問9で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問9-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターンの番号1つに○をつけてください。

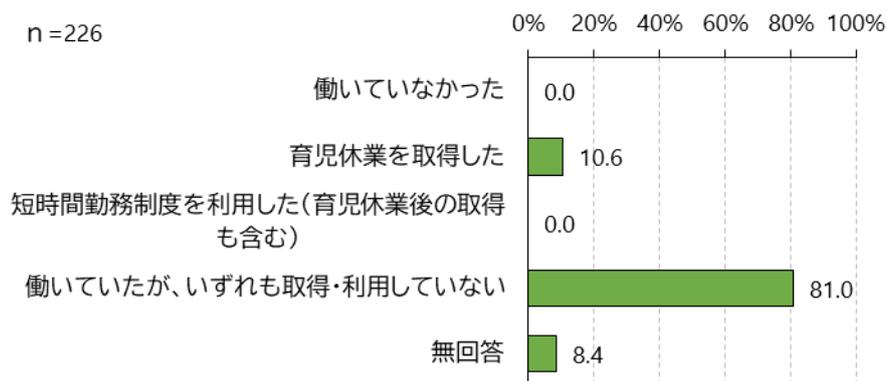
父親の就労時間帯は「主に昼間の就労」が66.5%、「昼間・夜間の就労、いずれもある」が32.1%となっています。



問10 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。  
(複数回答)

父親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況は「働いていたが、いずれも取得・利用していない」が81.0%と多くを占め、「育児休業を取得した」は10.6%となっています。「働いていたが、いずれも取得・利用していない」の理由の記述内容は、「自営業のため」、「職場に制度の理解がない」、「取得の必要がなかった」、「人で不足で言いづらい雰囲気」が多くなっています。

父親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況

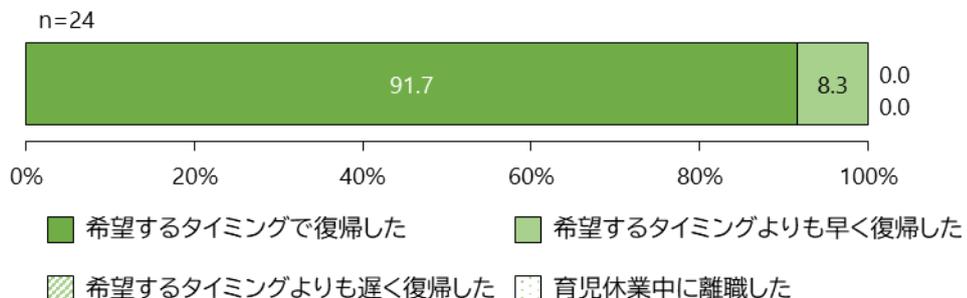


問10で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方

問10-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、理由をお答えください。

父親の育児休業後の職場復帰の状況は「希望するタイミングで復帰した」が91.7%、「希望するタイミングよりも早く復帰した」が8.3%となっています。早く復帰した理由の記述内容は「1週間程度しかなかった」、「職場から、そんなに休みいらないとわれ」となっています。

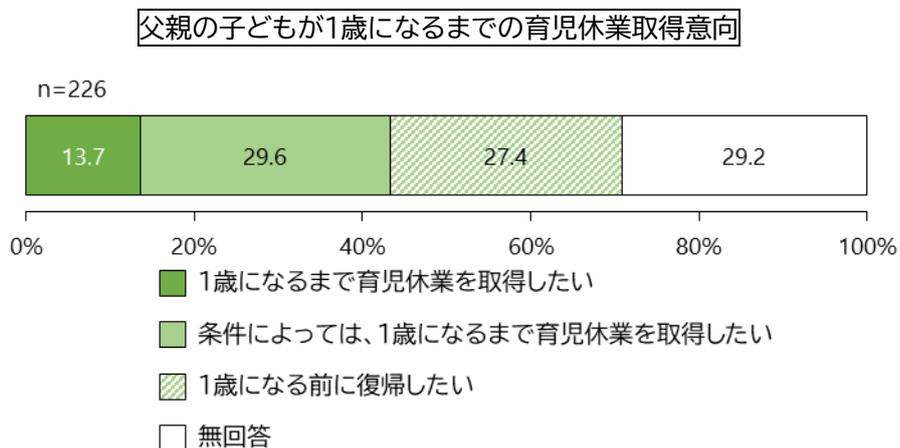
父親の育児休業後の職場復帰の状況



## 就学前児童保護者調査 集計結果

問 11 もし留萌市に、宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか(取得したかったですか)。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

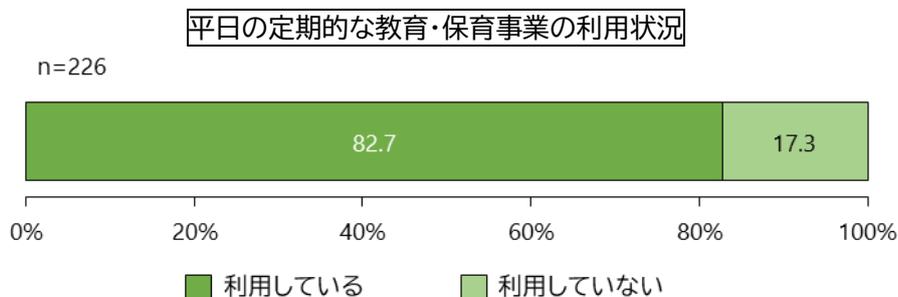
父親の子どもが1歳になるまでの育児休業取得意向は「条件によっては、1歳になるまで育児休業を取得したい」が29.6%、「1歳になる前に復帰したい」が27.4%、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が13.7%となっています。



## 教育・保育事業の利用状況について

問12 宛名のお子さんは現在、平日に幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用していますか。

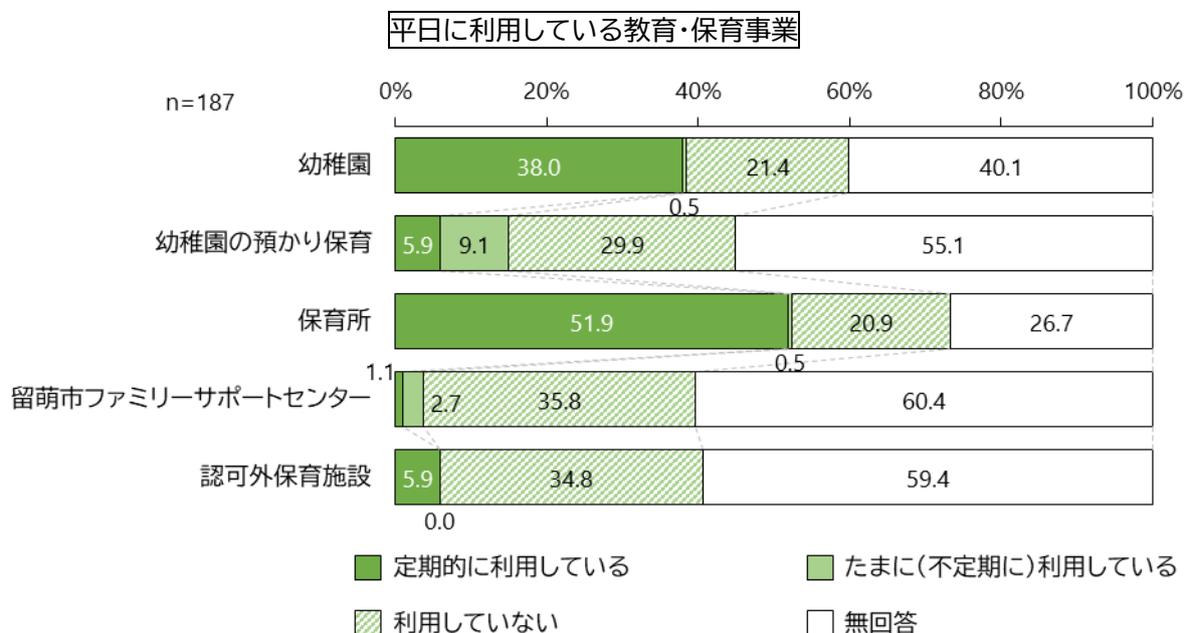
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況は「利用している」が82.7%、「利用していない」が17.3%となっています。



### 問12で「1. 利用している」を選択した方

問12-1 宛名のお子さんは現在、平日にどのような事業を利用していますか。

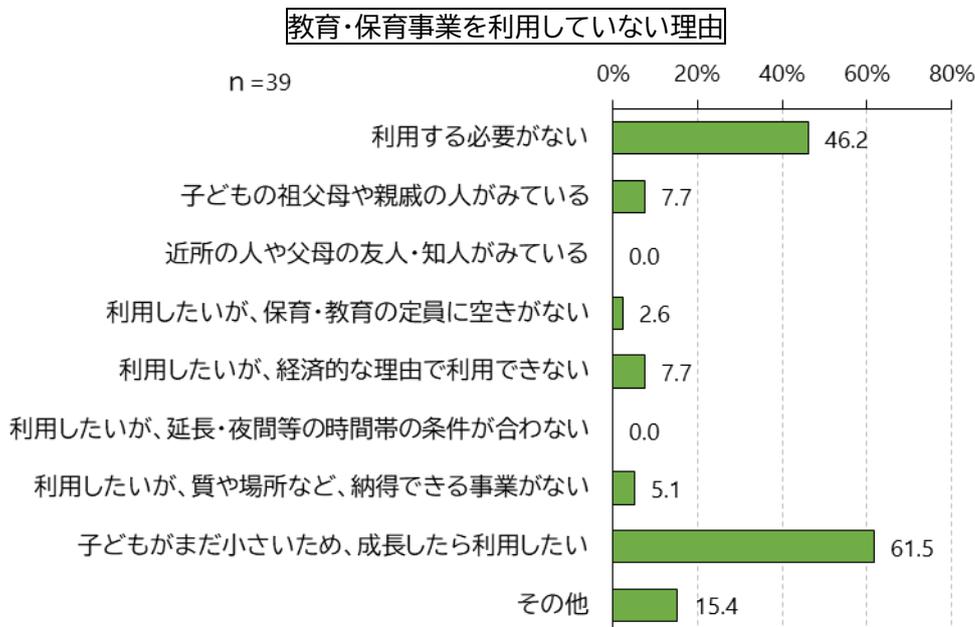
平日に利用している教育・保育事業は「定期的にご利用している」では「保育所」が51.9%、「幼稚園」が38.0%と多くなっています。「たまに（不定期に）利用している」では「幼稚園の預かり保育」が9.1%となっています。



問12で「2. 利用していない」を選択した方

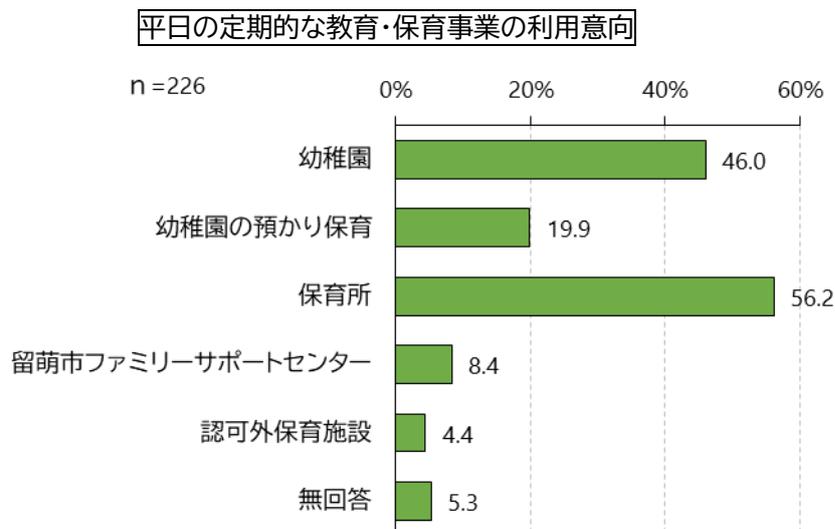
問 12-2 教育・保育事業を利用していない主な理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

教育・保育事業を利用していない理由は「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が61.5%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が46.2%となっています。



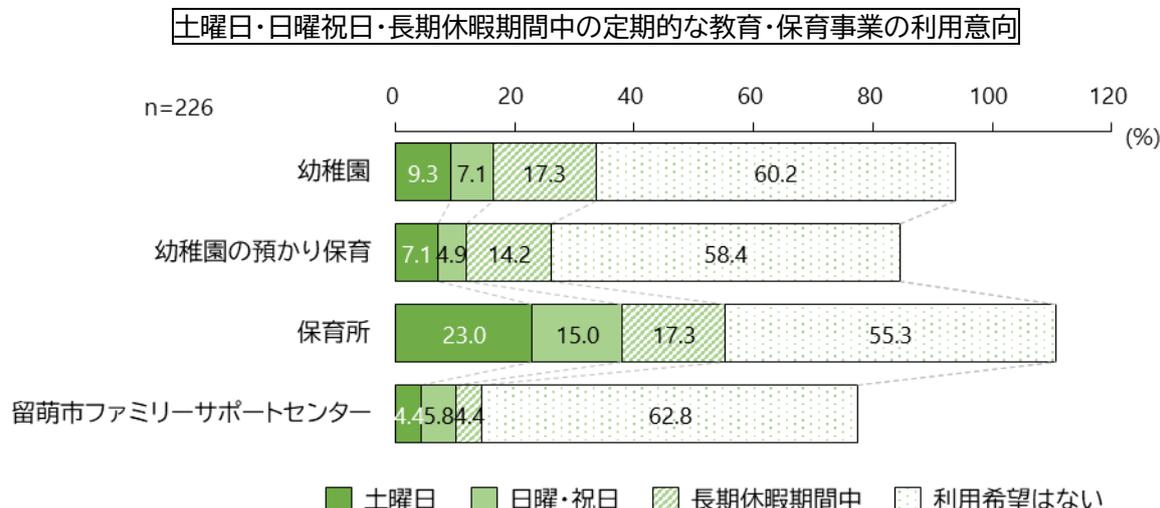
問 13 宛名のお子さんの現在の利用状況にかかわらず、今後平日に、定期的に以下の事業を利用したいですか。(複数回答)

平日の定期的な教育・保育事業の利用意向は「保育所」が56.2%と最も多く、次いで「幼稚園」が46.0%、「幼稚園の預かり保育」が19.9%となっています。



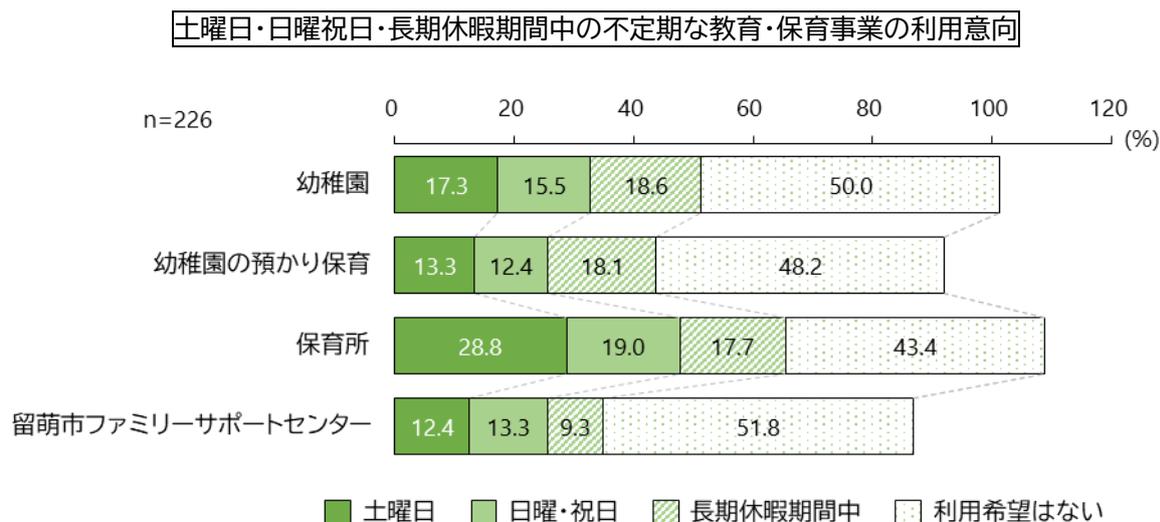
問 14 宛名のお子さんについて、今後、利用が可能であれば「定期的に」土曜日・日曜祝日・お子さんの長期休暇期間中、以下の事業を利用したいですか。(複数回答)

土曜日・日曜祝日・長期休暇期間中の定期的な教育・保育事業の利用意向は「土曜日」、「日曜・祝日」、「長期休暇期間中」とともに「保育所」が最も多くなっています。



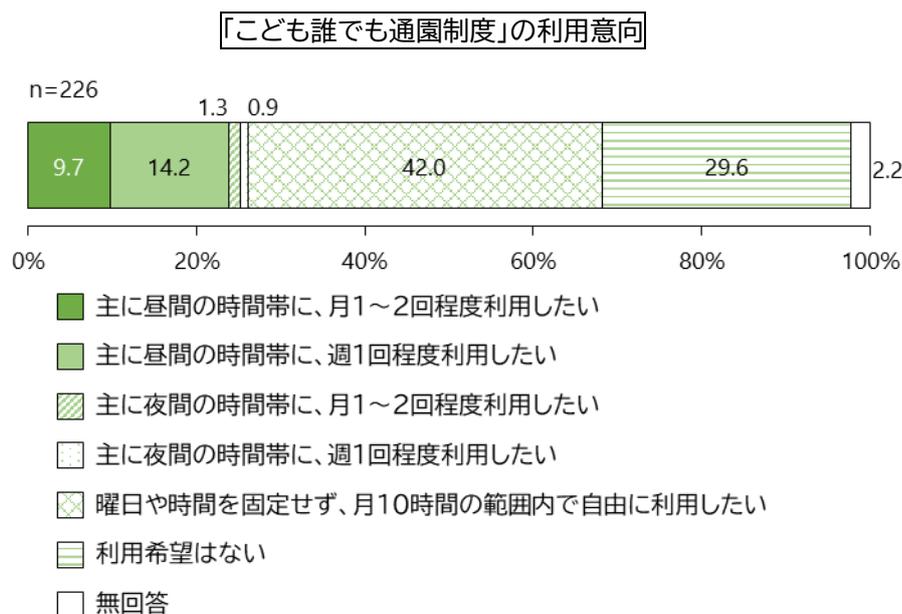
問 15 宛名のお子さんについて、今後、利用が可能であれば「不定期に」土曜日・日曜祝日・お子さんの長期休暇期間中、以下の事業を利用したいですか。(複数回答)

土曜日・日曜祝日・長期休暇期間中の不定期な教育・保育事業の利用意向は「土曜日」、「日曜・祝日」では「保育所」が最も多くなっていますが、「長期休暇期間中」では「幼稚園」、「幼稚園の預かり保育」、「保育所」が同程度となっています。



問 16 国は現在、2024年度からの「こども誰でも通園制度(仮称)」の実施を検討しています。仮に本制度が留萌市で創設され、月10時間まで利用が可能だとしたら、利用したいと思いますか。

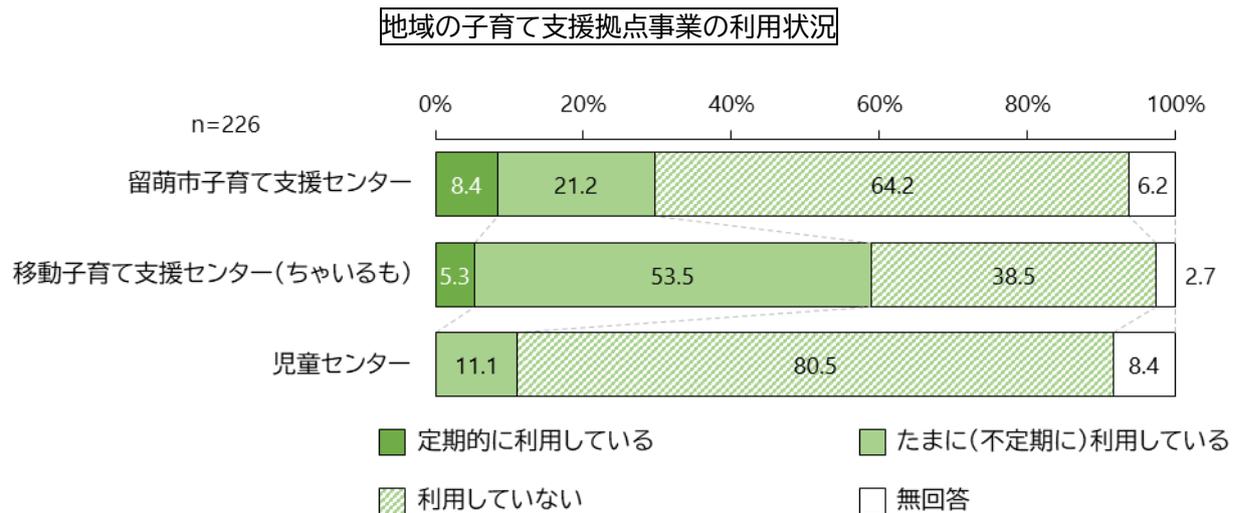
「こども誰でも通園制度」の利用意向は「曜日や時間を固定せず、月10時間の範囲内で自由に利用したい」が42.0%、「主に昼間の時間帯に、週1回程度利用したい」が14.2%、「主に昼間の時間帯に、月1～2回程度利用したい」が9.7%となっています。また、「利用希望はない」は29.6%となっています。



地域の子育て支援事業の利用状況について

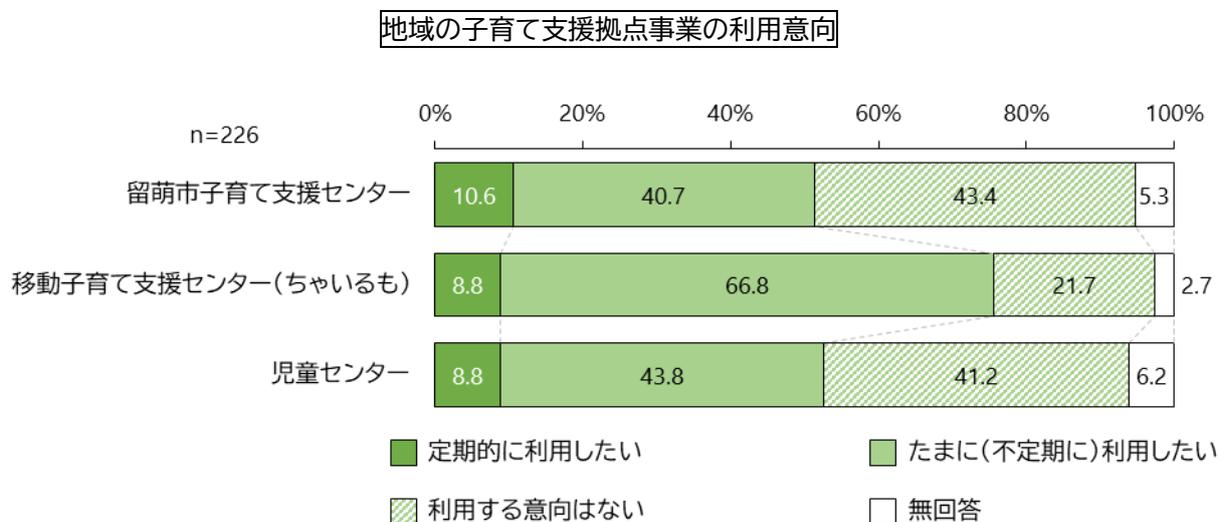
問 17 宛名のお子さんは現在、地域の子育て支援拠点事業を利用していますか。

地域の子育て支援拠点事業の利用状況は「定期的に利用している」では「留萌市子育て支援センター」が 8.4%、「移動子育て支援センター（ちゃいるも）」が 5.3%となっています。「たまに（不定期に）利用している」では「移動子育て支援センター（ちゃいるも）」が 53.5%となっています。



問18 地域の子育て支援拠点事業の今後の利用頻度のご意向について、それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。

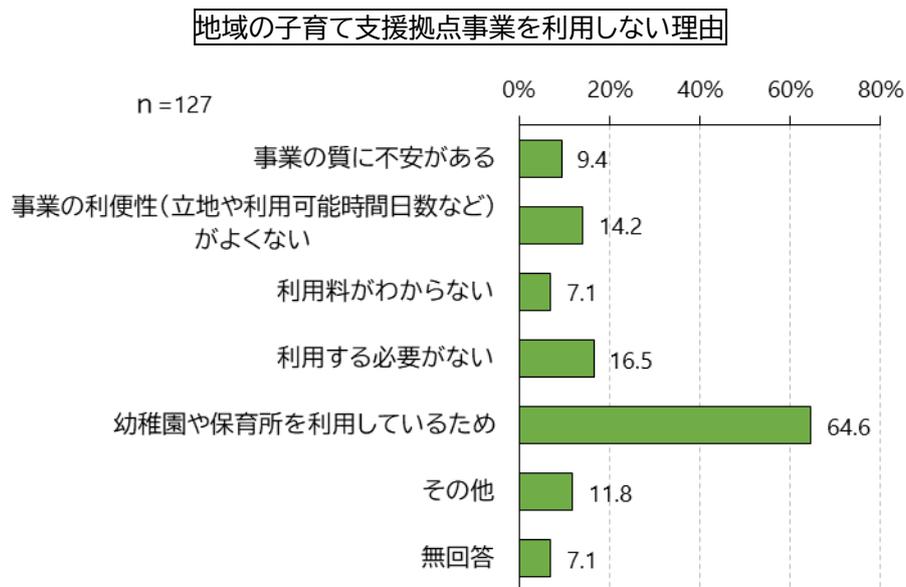
地域の子育て支援拠点事業の利用意向は「定期的に利用したい」では「留萌市子育て支援センター」が 10.6%、「移動子育て支援センター（ちゃいるも）」、「児童センター」が 8.8%となっています。「たまに（不定期に）利用したい」では「移動子育て支援センター（ちゃいるも）」が 66.8%となっています。



問18で1つでも「3. 利用する意向はない」を選択した方

問18-1 地域の子育て支援拠点事業を利用しない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

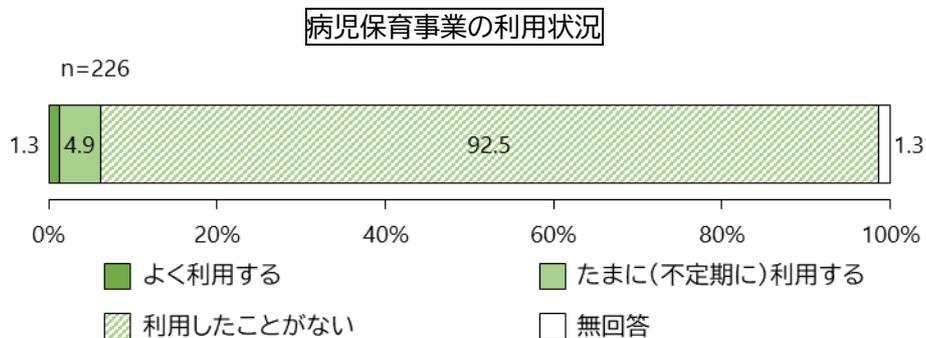
地域の子育て支援拠点事業を利用しない理由は「幼稚園や保育所を利用しているため」が64.6%と最も多く、次いで「利用する必要がない」が16.5%、「事業の利便性（立地や利用可能時間日数など）がよくない」が14.2%となっています。



子どもの病気の際の対応について

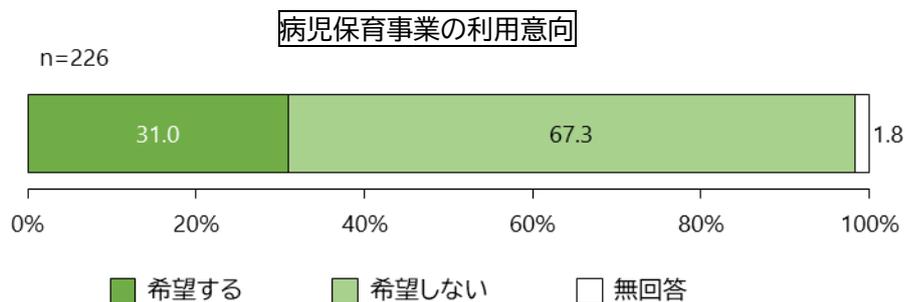
問 19 宛名のお子さんが病気やけがの際、病児保育事業(留萌市病児保育室)を利用したことがありますか。

病児保育事業の利用状況は「利用したことがない」が92.5%と多くを占めています。



問20 今後、宛名のお子さんが病気やけがの際、病児保育事業(留萌市病児保育室)の利用を希望しますか。

病児保育事業の利用意向は「希望する」が31.0%、「希望しない」が67.3%となっています。

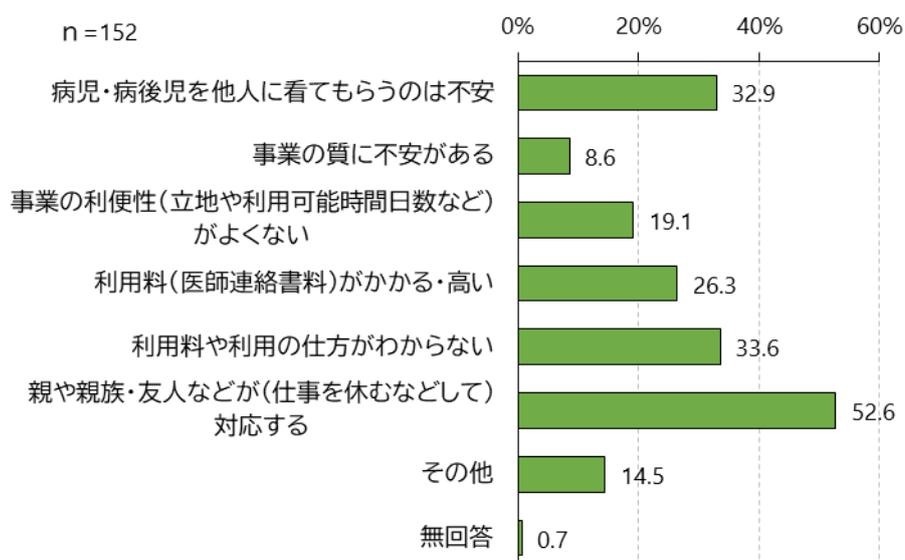


問20で「2. 希望しない」を選択した方

問20-1 病児保育事業(留萌市病児保育室)の利用を希望しない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

病児保育事業を利用希望しない理由は「親や親族・友人などが(仕事を休むなどして)対応する」が52.6%と最も多く、次いで「利用料や利用の仕方がわからない」が33.6%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が32.9%となっています。

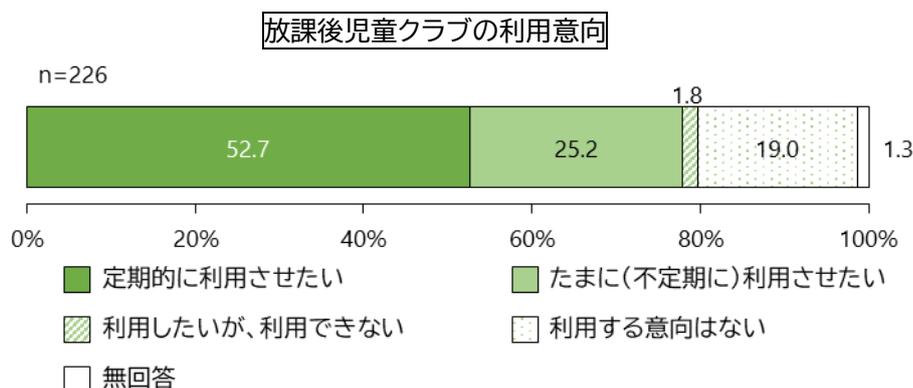
病児保育事業を利用希望しない理由



子どもの小学校就学後の放課後の過ごし方について

問21 宛名のお子さんについて、小学校にあがったら(1～3年生)、放課後(平日の小学校終了後)に放課後児童クラブを利用させたいですか。

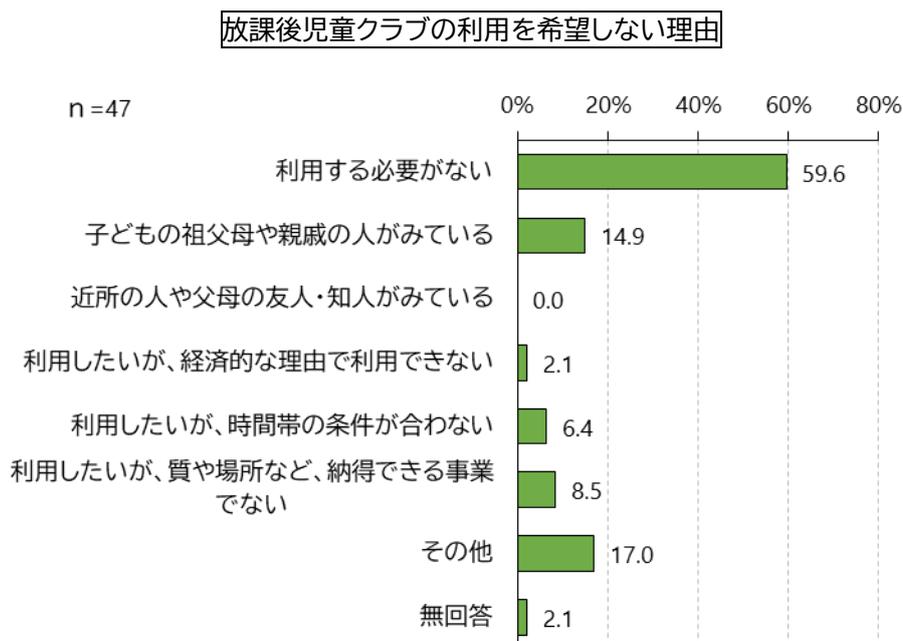
放課後児童クラブの利用意向は「定期的にご利用させたい」が52.7%、「たまに(不定期に)利用させたい」が25.2%となっています。



問21で「3. 利用したいが、利用できない」「4. 利用する意向はない」を選択した方

問21-1 放課後児童クラブを利用しない主な理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

放課後児童クラブの利用を希望しない理由は「利用する必要がある」が59.6%と最も多く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が14.9%となっています。

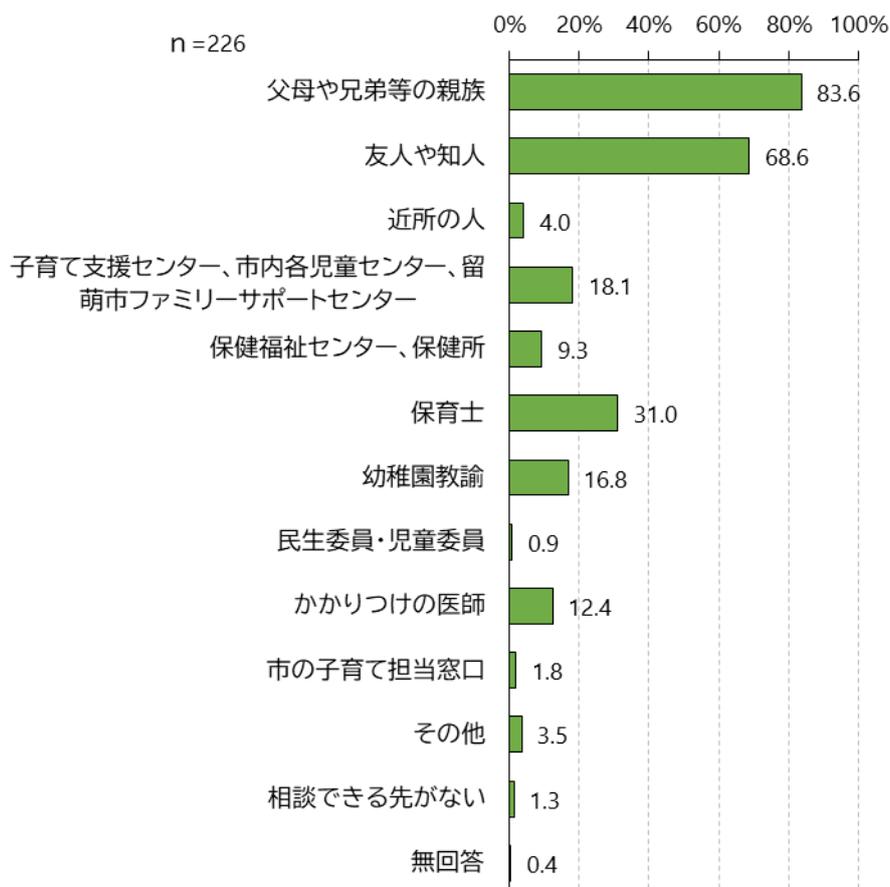


子どもの育ちを巡る環境について

問22 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

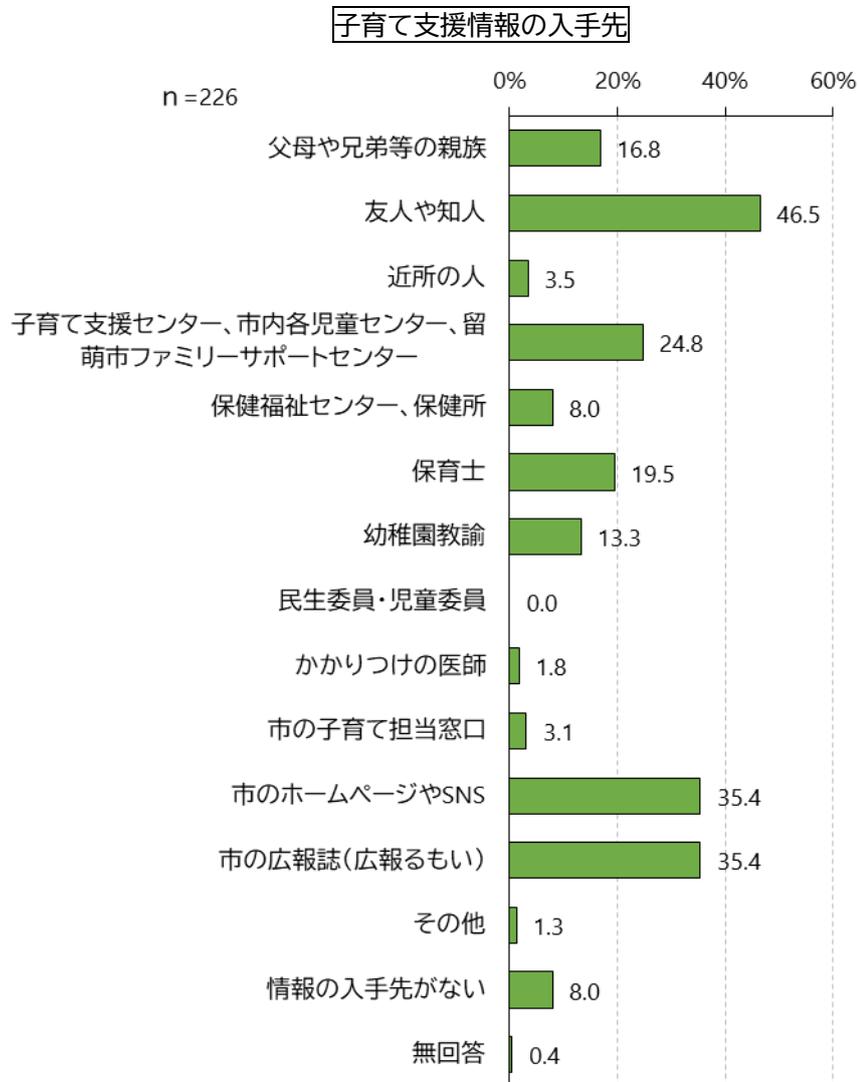
子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手は「父母や兄弟等の親族」が83.6%と最も多く、次いで「友人や知人」が68.6%、「保育士」が31.0%となっています。

子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手



## 問23 普段、留萌市の子育て支援情報をどこから入手していますか。(複数回答)

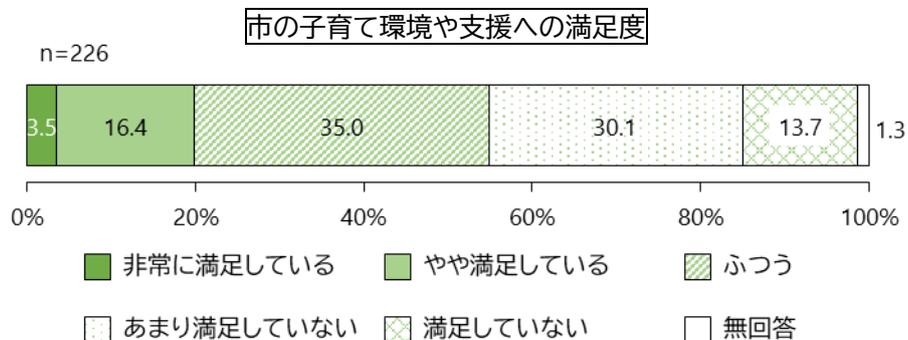
子育て支援情報の入手先は「友人や知人」が46.5%と最も多く、次いで「市のホームページやSNS」、「市の広報誌（広報るもい）」が35.4%となっています。



就学前児童保護者調査 集計結果

問24 留萌市の子育て環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

市の子育て環境や支援への満足度は「非常に満足している」が3.5%、「やや満足している」が16.4%と合わせると、19.9%が『満足している』と回答しています。



問25 最後に、留萌市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

意見欄に記入があったのは 117 件で主な意見は以下のとおりです。

- ・我が家は子どもが3人います。子ども手当が全然足りません。まだまだ全員にお金がかかり入金されても、あっという間に支払等に消えていきます。中学生は今年、高校に入学予定です。制服が異様に高い。勉強道具で必要なさそうなものまで買わされそうになる。免除の申請も一番上の子のときにしましたが、通りませんでした。収入があるという理由でしたが、それ以上に支払っているものがあるのに苦しいです。せめて授業料や制服、教科書等も無償化にしてほしい。せっかく授かった命も喜べないのが現状です。出生率が増えない理由ではないでしょうか。
- ・幼稚園も働く親が増えているので給食制度を実施してほしい。児童館も1~3年までではなく4~6年も学校からまっすぐ通えるようにしてほしい。遊ぶ所が限られていて大変困る。公園も遊具のある所に人が密集していて小さい子どもは全く遊べない(土・日しか行けないので)結果、地方へ行くことになるので何とかしてほしい。「ちやいるも」も市民は無料にしてほしい。
- ・留萌市で子どもを2人産み育てている母親です。市立病院に勤めているため、産休・育休については不満なく取得することができました。出産に関して、留萌市立病院しか近場にはないため利用させていただきましたが、産後のフォローがなく、産んだら終わりか、と感じました。子育ての最初の段階で不安が多くあるにもかかわらず、気軽に相談できないのはどうかと思います。赤ちゃんを育てるのに、母乳外来というものや相談できる場所がないため、トラブルを1人目のときに起こしても相談にもってもらえないため、2人目はすぐに薬で母乳を止めました。デリケートな問題のため、「母乳で育てるのが1番」などと偏った考えを持たずに、相談・対応してくれる機関を設けてほしいです。乳幼児健診は保健師がたくさんいるにもかかわらず、待ち時間だけが長く、実際に話す時間が短いのは意味がないと思います。子どもが数人いて、預ける場所がない人は連れて行きますが、その間もただ壁ぎわに立っているだけの係の人たちを見ると、母親としては、何のためにいるのかと思います。
- ・幼稚園での様子がよく伝わってこないなので、通信などをもっとたくさん発行してほしい。または、連絡帳のやりとりをしたい(担任の先生と)。
- ・R5年3月に第2子を出産したが育休などがなく退職になった。その時第1子はみどり保育園を利用していたが、8月頃までに働かないと退園と言われた(5か月で復職はムリ)。やむなく3月末で退園し、かもめ幼稚園に入園したが、もう少し柔軟な対応はなかったのかと今でも思う。R6年度第2子の保育園の申込手続きを行ったとき、育休中かと聞かれ、求職中は難しいとも言われた。全部が全部の働き先が育休・産休対応をしていると思わないでほしかった。

## 就学前児童保護者調査 集計結果

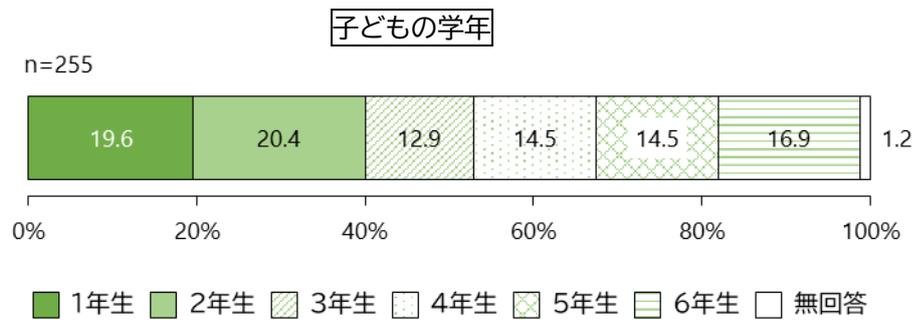
- ・病児保育事業は今回初めて知りました。PR 不足ではないですか。都市部では保育園の一時預かりがあるのでうらやましかったです。子どもを預けられる身内がないので、病院・美容院に行くのも調整が必要でした。「すまい留」に預けたこともあるけれど有料で、何時までどこへと細かく聞かれるので、母親って自由がないなと痛感しました。留萌でも誰でも通園制度創設されること願っています。パークゴルフ場ばかりつくってないで、子どもと気軽に行ける公園がほしいです。
- ・公園の遊具など新しく大きいアスレチックなどを設置してほしい。高砂公園のふん水の水（プール）が汚いので、こまめに掃除してほしい。
- ・保育料（第1子、未満児）が他自治体と比較して高すぎる。多子世帯の軽減も大切なのはわかるが、独自に第1子に対する軽減対策も必要ではないか。保育料が高いからと就労をあきらめる人もいると思う。現在育休中だが、1歳のタイミングで復帰するか、1歳半のタイミングにするか、保育料がネックになっている。
- ・高校無償化。「ちゃいるも」は小さい子（小学校1、2年まで）なので、高学年、中学生が遊べるアスレチックなどをキャンプ場のそばにつくってほしい。「ちゃいるも」は、今はお気に入りでありがたいです！
- ・ベビーカーでの外出や子どもを歩かせて外出する際、歩道の段差が酷かったり、歩道がない所もあり、外出しづらいと感じました。冬は歩道が雪で埋まるため、支援センターにも気軽に行けずひきこもりがちでした。車がなくても子育てしやすいよう、歩道の整備をしてほしいです。
- ・子育て環境の前提には留萌市で妊娠して出産する環境の充実が必要だと思います。妊娠、出産、そして新生児期～幼児期まで、各家庭の方がどのようなサポートが受けられ、また、サポートが受けられる時期なども明確になっていないため、とてもわかりづらいです。また、勤務で手続きに行く時間がない場合も、オンラインで対応できるよう進めていく必要もあると思います。子育て環境が充実していれば、子どもを中心とした若い世代が留萌に残るように、また、魅力があれば他の地域からも人が流入するようになると思われます。
- ・まず、子育て支援というよりも先に、冬期の除雪をしっかりとしないと、子どもを安心して通学通園させられません。毎年のように除雪が悪いので、もっと対応してほしい。今年前中だけのパート勤務をしているが、長期休み（学校へ入学したら）に午前中だけ預けられるような施設がほしい。留守家庭児童会にいちいち入会、退会をくり返さなければならぬのはめんどくさいし大変です。もっと無償で預けられる施設を増やしてほしい。「ちゃいるも」も、市民は無料にしたらどうですか。

## 小学生児童保護者調査 集計結果

### 子どもと家族の状況について

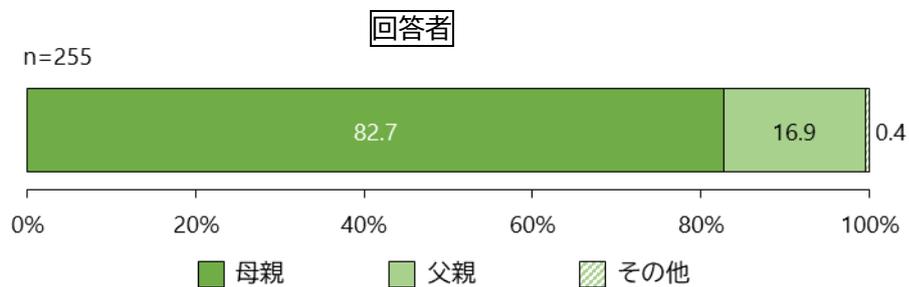
問1 宛名のお子さんの学年について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

子どもの学年は「2年生」が20.4%、「1年生」が19.6%、「6年生」が16.9%となっています。



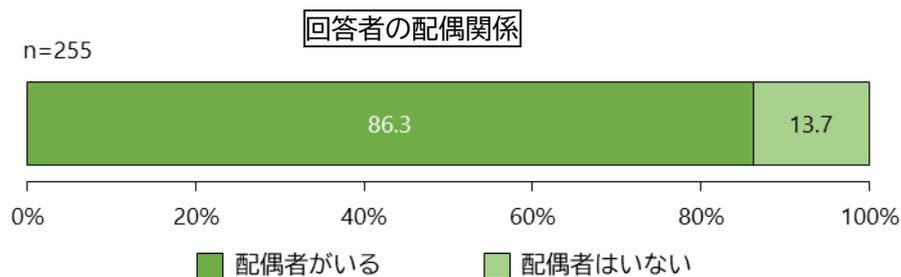
問2 この調査にご回答いただく方はどなたですか。

回答者は「母親」が82.7%、「父親」が16.9%となっています。



問3 この調査にご回答いただく方の配偶関係について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

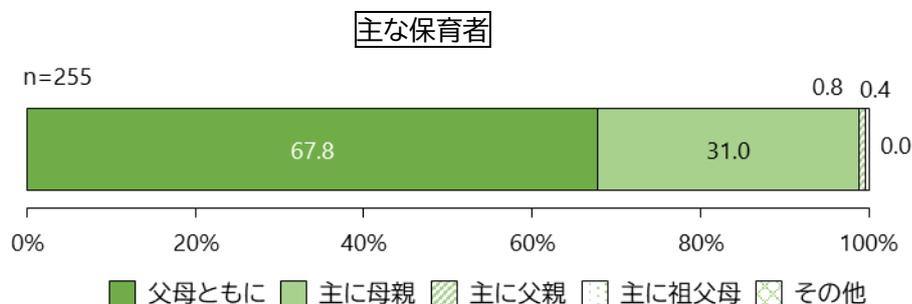
回答者の配偶関係は「配偶者がいる」が86.3%、「配偶者はいない」が13.7%となっています。



小学生児童保護者調査 集計結果

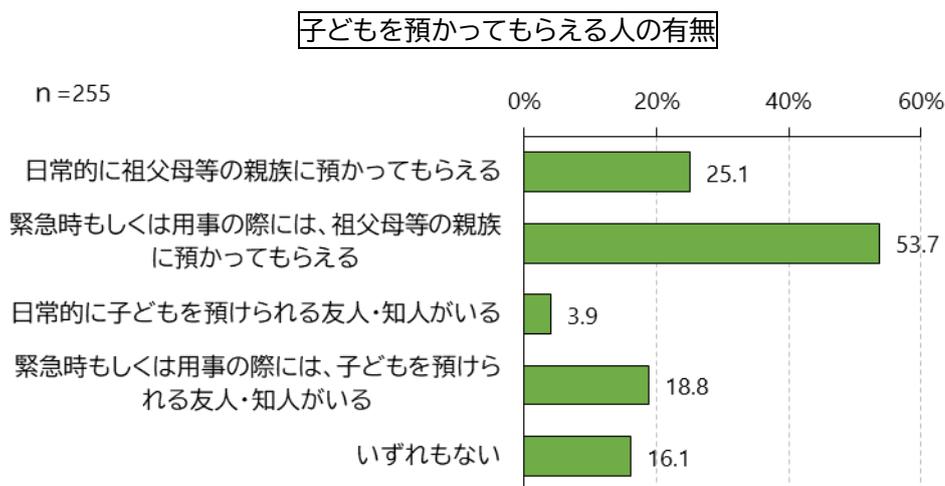
問4 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんから見た関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

主な保育者は「父母ともに」が67.8%、「主に母親」が31.0%となっています。



問5 日頃、宛名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(複数回答)

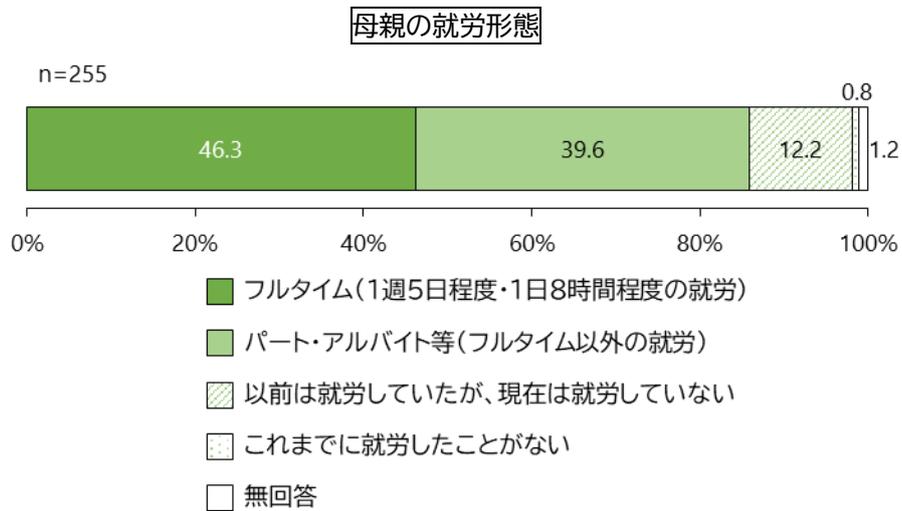
子どもを預かってもらえる人の有無は「緊急時もしくは用事の際には、祖父母等の親族に預かってもらえる」が53.7%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が25.1%、「緊急時もしくは用事の際には、子どもを預けられる友人・知人がいる」が18.8%となっています。



## 母親の就労状況について

問6 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

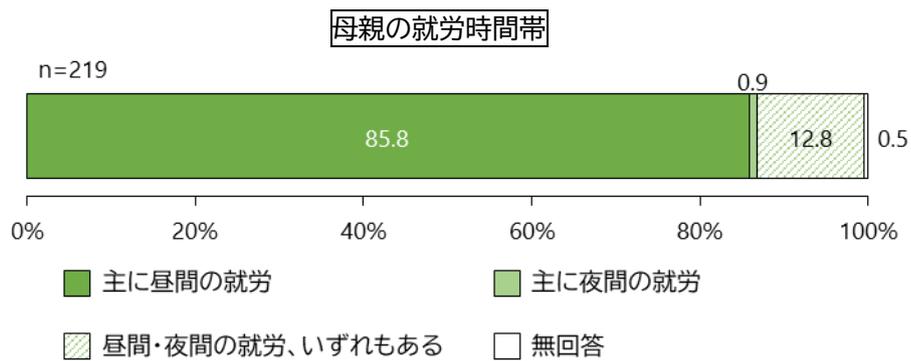
母親の就労形態は「フルタイム」が46.3%、「パート・アルバイト等」が39.6%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が12.2%となっています。



問6で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問6-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターンの番号1つに○をつけてください。

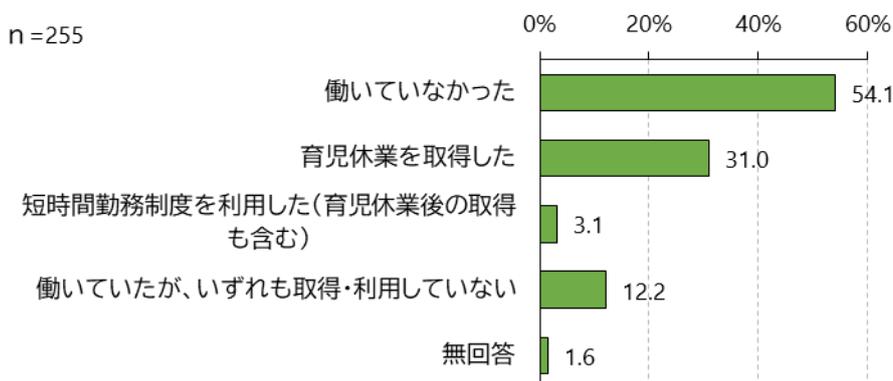
母親の就労時間帯は「主に昼間の就労」が85.8%と多くを占めています。



問7 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。  
(複数回答)

母親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況は「働いていなかった」が54.1%と最も多く、次いで「育児休業を取得した」が31.0%となっています。「働いていたが、いずれも取得・利用していない」の理由の記述内容は、「自営業のため」、「退職した、退職予定のため」、「職場に制度がなかった」、「パートのため」となっています。

母親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況

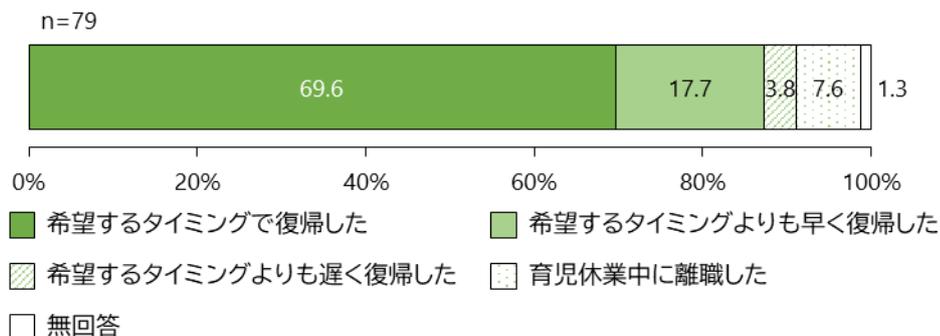


問7で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方

問7-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、理由をお答えください。

母親の育児休業後の職場復帰の状況は「希望するタイミングで復帰した」が69.6%、「希望するタイミングよりも早く復帰した」が17.7%、「育児休業中に離職した」が7.6%、「希望するタイミングよりも遅く復帰した」が3.8%となっています。早く復帰した理由の記述内容は「保育園のタイミングに合わせた」、「会社の要望、職場の状況（人手不足など）」、遅く復帰した理由の記述内容は「入園できなかったため」、離職した理由の記述内容は「夫の転勤」、「パートのため育休が取れない」、「希望する時間帯で働けなくなった」等となっています。

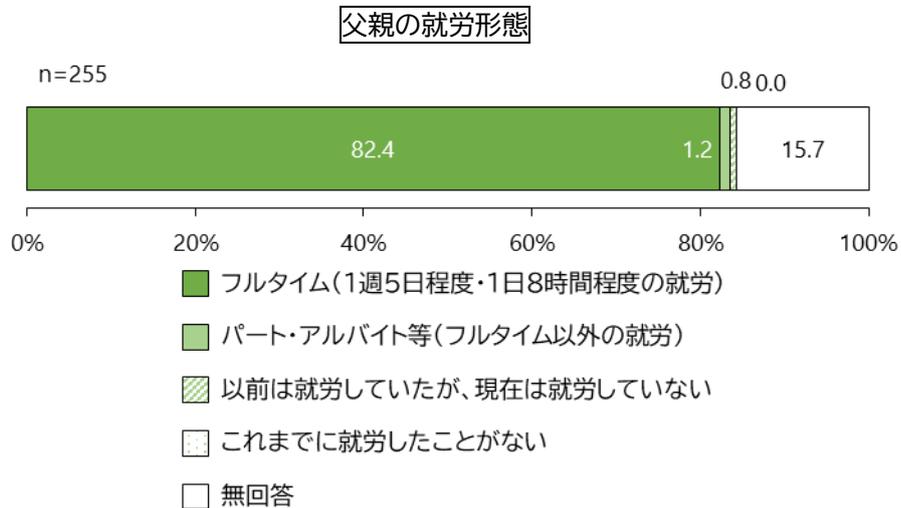
母親の育児休業後の職場復帰の状況



父親の就労状況について

問8 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

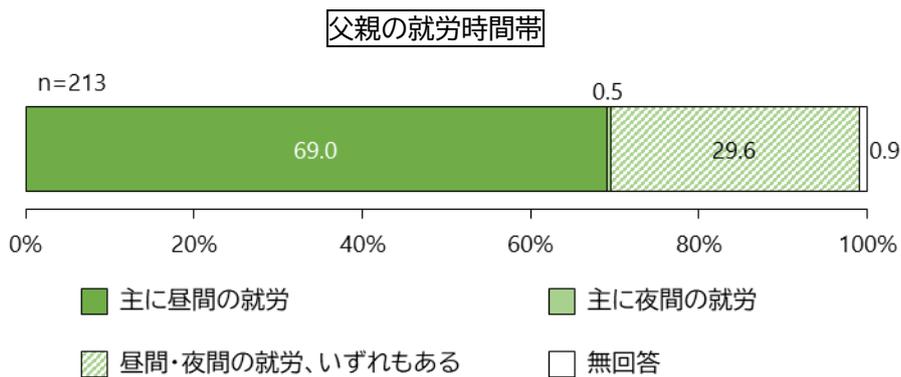
父親の就労形態は「フルタイム」が82.4%と多くを占めています。



問8で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問8-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターン番号1つに○をつけてください。

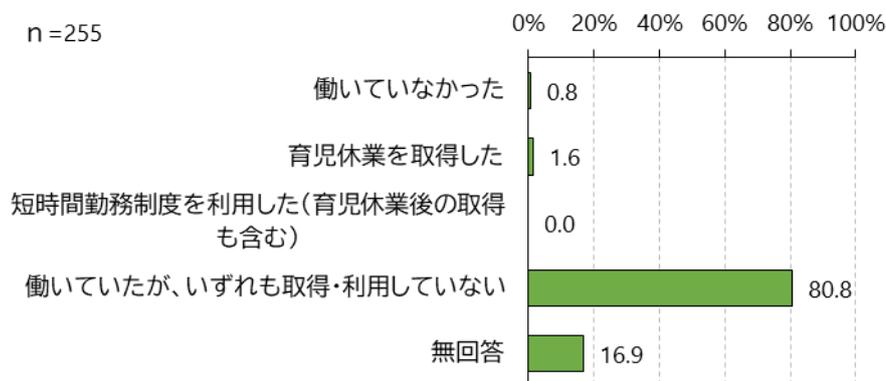
父親の就労時間帯は「主に昼間の就労」が69.0%、「昼間・夜間の就労、いずれもある」が29.6%となっています。



問9 宛名のお子さんが生まれたとき、育児休業制度または短時間勤務制度を利用しましたか。  
(複数回答)

父親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況は「働いていたが、いずれも取得・利用していない」が80.8%と多くを占め、「育児休業を取得した」は1.6%となっています。「働いていたが、いずれも取得・利用していない」の理由の記述内容は、「自営業のため」、「職場に制度の理解がない」、「母親が育休を取得し、取得の必要がなかった」、「人手不足等の職場の状況」が多くなっています。

父親の育児休業制度または短時間勤務制度の利用状況



問9で「2. 育児休業を取得した」を選んだ方

問9-1 育児休業後、職場に復帰しましたか。

父親の育児休業後の職場復帰の状況は4人中4人が「希望するタイミングで復帰した」と回答しています。

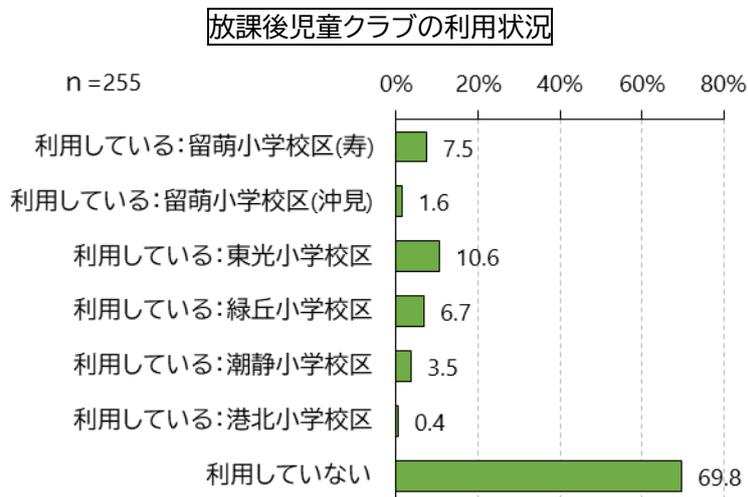
父親の育児休業後の職場復帰の状況



## 子どもの放課後の過ごし方について

問 10 宛名のお子さんは現在、放課後児童クラブを利用していますか。

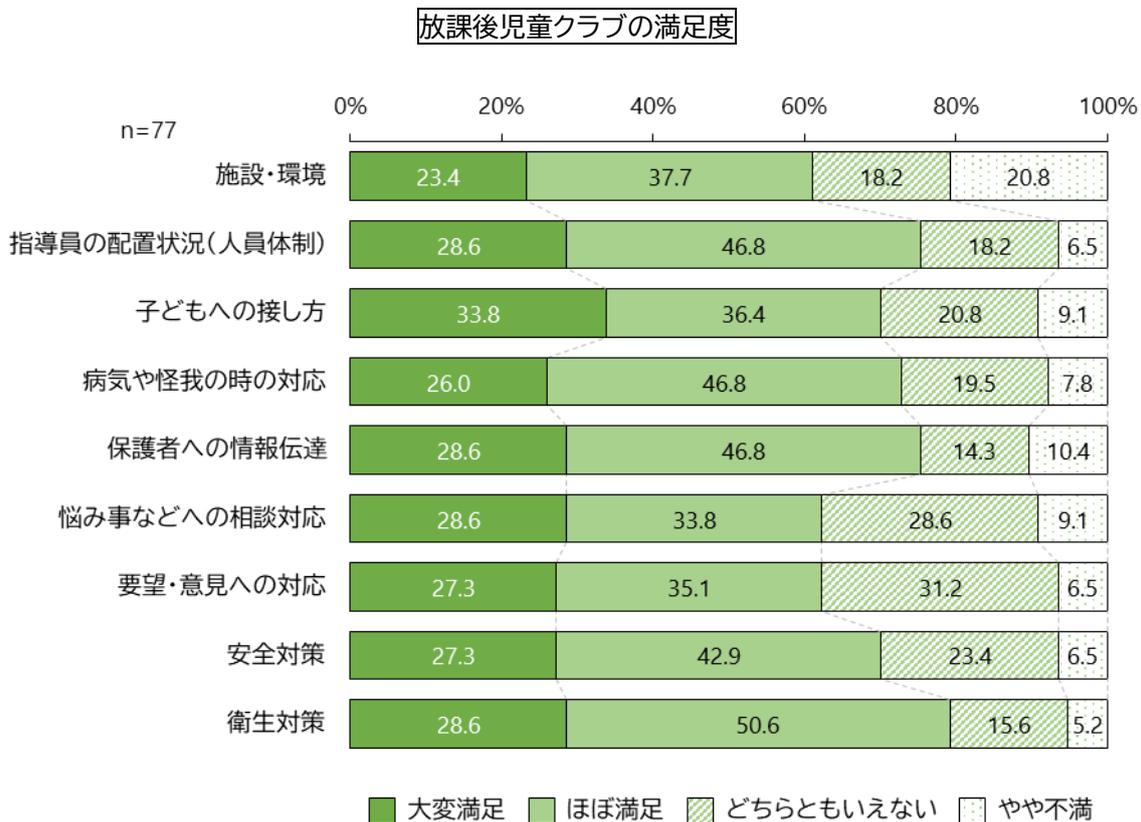
放課後児童クラブの利用状況は「東光小学校区」が 10.6%、「留萌小学校区（寿）」が 7.5%、「緑丘小学校区」が 6.7%となっています。また、「利用していない」は 69.8%となっています。



問10で「1～6. 利用している」を選択した方

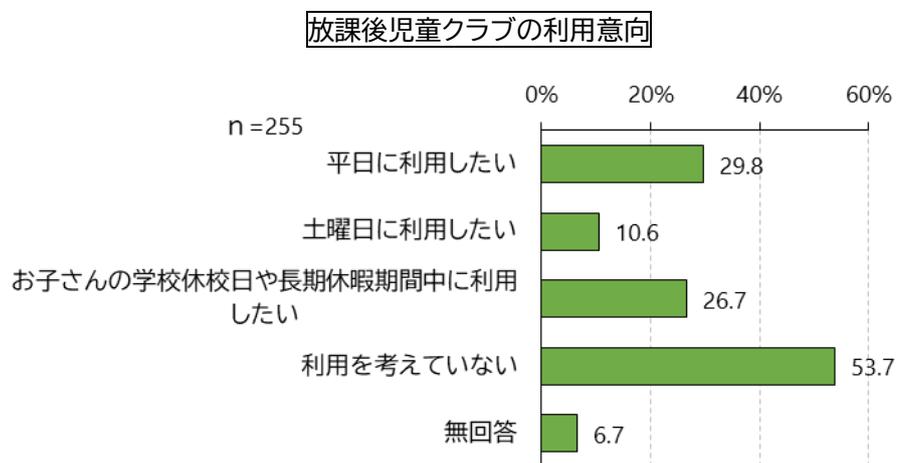
問10-1 現在通っている放課後児童クラブについてどのように感じていますか。

放課後児童クラブの満足度は「大変満足」、「ほぼ満足」合わせて『満足』と回答した項目は「衛生対策」が79.2%、「保護者への情報伝達」、「指導員の配置状況（人員体制）」が75.4%となっています。



## 問 11 今後、放課後児童クラブを利用したいと思いますか。(複数回答)

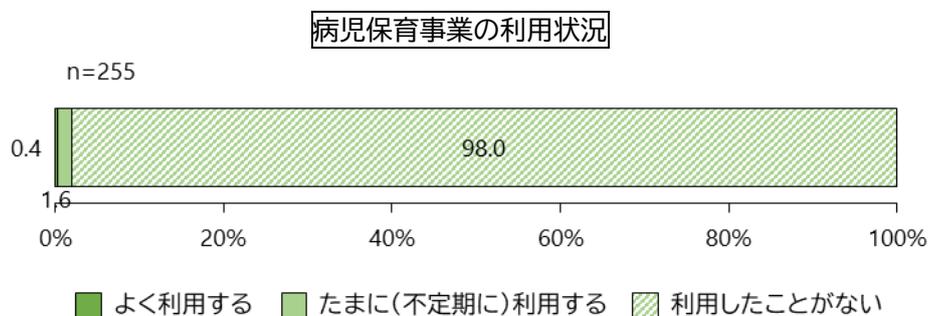
放課後児童クラブの利用意向は「平日に利用したい」が29.8%、「お子さんの学校休校日や長期休暇期間中に利用したい」が26.7%となっています。また、「利用を考えていない」は53.7%となっています。



## 子どもの病気の際の対応(一時預かり)について

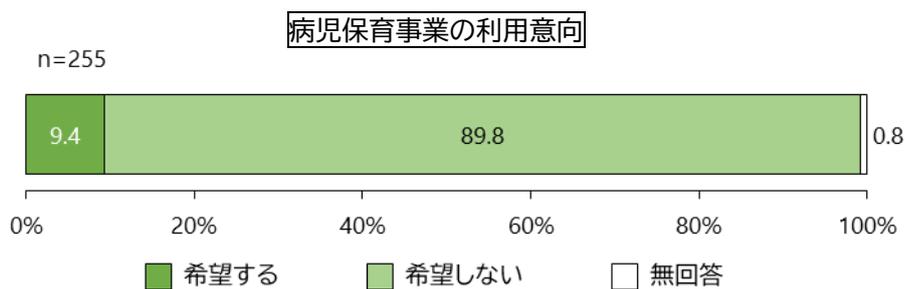
問 12 宛名のお子さんが病気やけがの際、病児保育事業(留萌市病児保育室)を利用したことがありますか。

病児保育事業の利用状況は「利用したことがない」が98.0%と多くを占めています。



問 13 今後、宛名のお子さんが病気やけがの際、病児保育事業(留萌市病児保育室)の利用を希望しますか。

病児保育事業の利用意向は「希望する」が9.4%、「希望しない」が89.8%となっています。

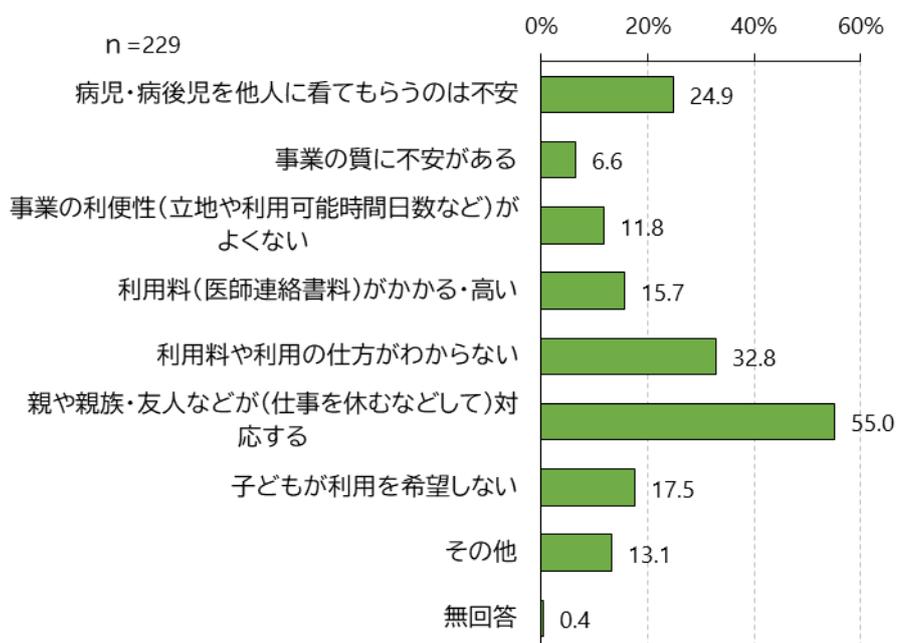


問13で「2. 希望しない」を選択した方

問13-1 病児保育事業(留萌市病児保育室)の利用を希望しない理由について、当てはまる番号すべてに○をつけてください。(複数回答)

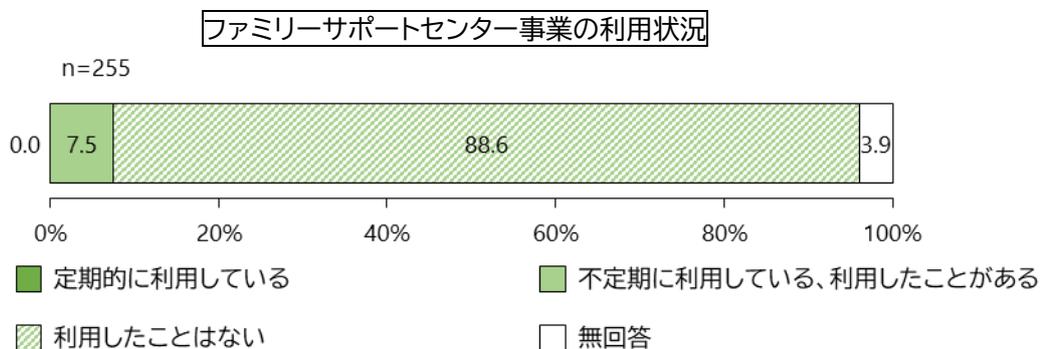
病児保育事業の利用を希望しない理由は「親や親族・友人などが(仕事を休むなどして)対応する」が55.0%と最も多く、次いで「利用料や利用の仕方がわからない」が32.8%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が24.9%となっています。

病児保育事業の利用を希望しない理由



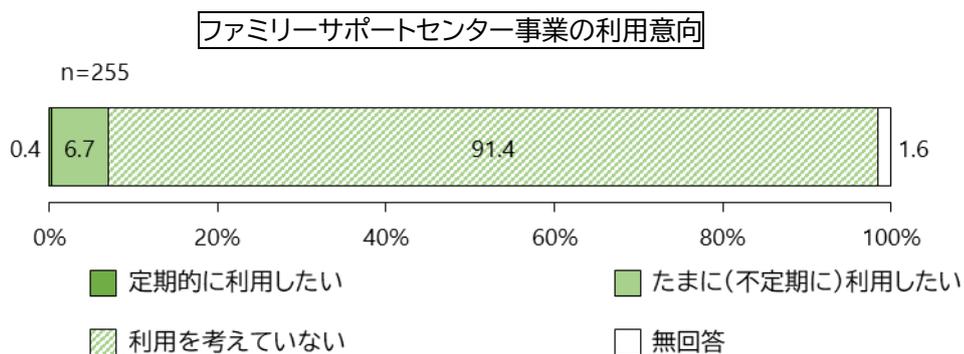
問14 普段、ファミリーサポートセンター事業を利用されていますか。

ファミリーサポートセンター事業の利用状況は「利用したことはない」が88.6%と多くを占めています。



問15 今後、ファミリーサポートセンター事業を利用したいですか。

ファミリーサポートセンター事業の利用意向は「利用を考えていない」が91.4%と多くを占めています。

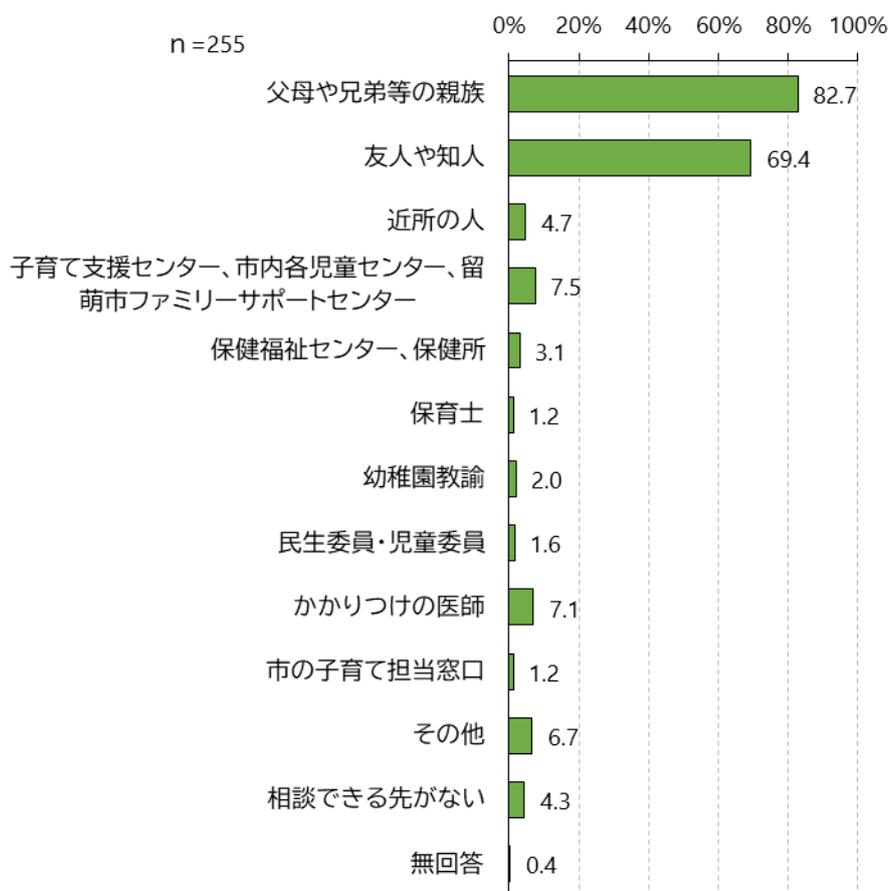


## 子どもの育ちを巡る環境について

問16 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

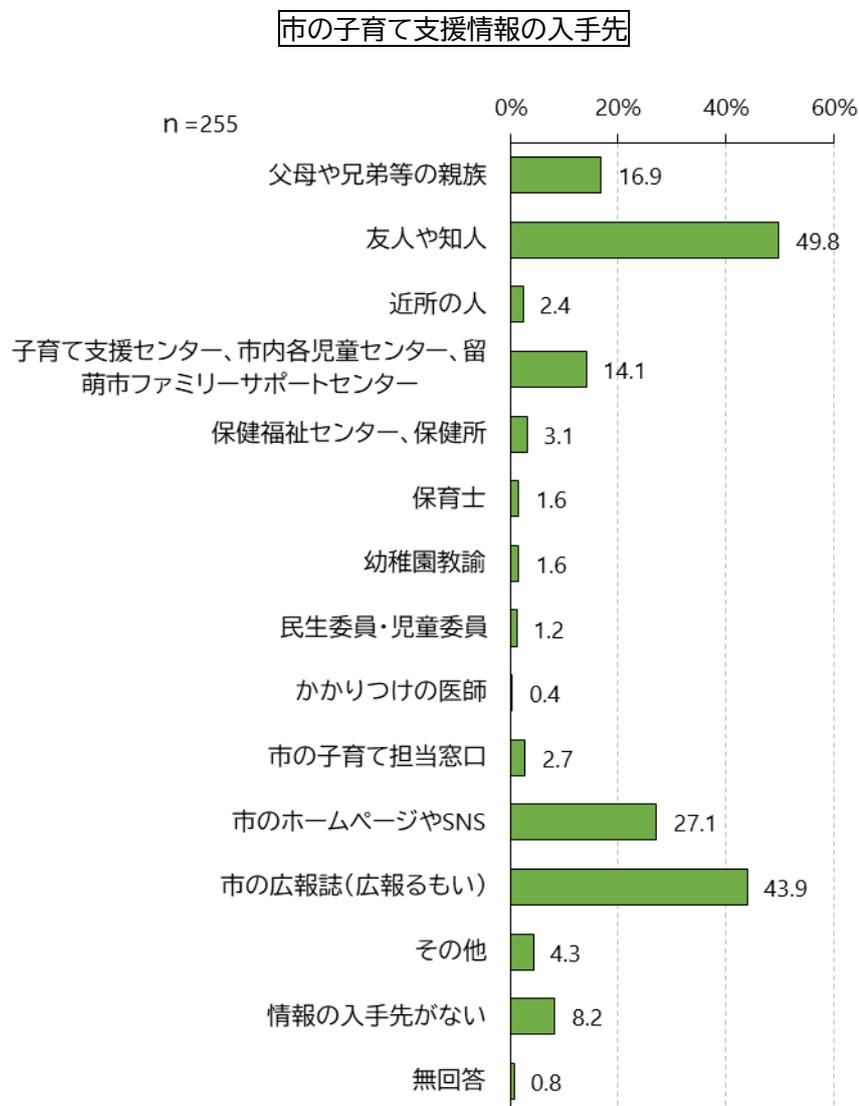
子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手は「父母や兄弟等の親族」が82.7%と最も多く、次いで「友人や知人」が69.4%、「育て支援センター、市内各児童センター、留萌市ファミリーサポートセンター」が7.5%となっています。

子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる相手



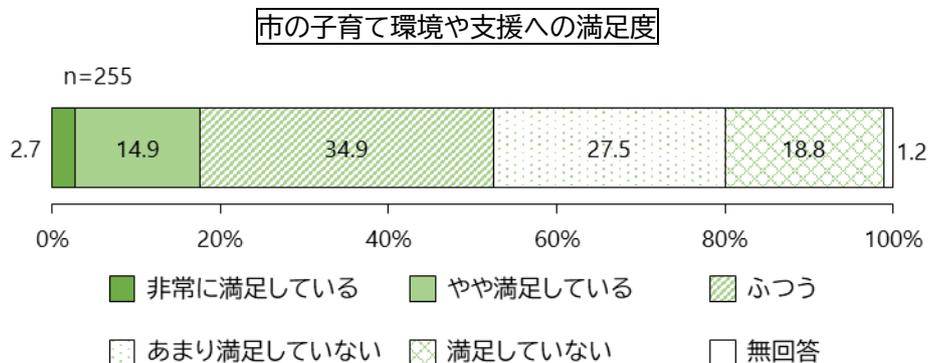
問 17 普段、留萌市の子育て支援情報をどこから入手していますか。(複数回答)

市の子育て支援情報の入手先は「友人や知人」が49.8%と最も多く、次いで「市の広報誌(広報るもい)」が43.9%、「市のホームページやSNS」が27.1%となっています。



問18 留萌市の子育て環境や支援への満足度について当てはまる番号1つに○をつけてください。

市の子育て環境や支援への満足度は「非常に満足している」が2.7%、「やや満足している」が14.9%と合わせると、17.6%が『満足している』と回答しています。



## 小学生児童保護者調査 集計結果

問 19 最後に、留萌市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

意見欄に記入があったのは 110 件で主な意見は以下のとおりです。

- ・ 育休中も留守家庭児童会を継続して利用させてほしい。希望があれば高学年でも留守家庭児童会に行かせたい。市民は「ちゃいるも」を無料にしてほしい。公園の遊具を増やしてほしい。安全に学校に行けるように、除雪をしっかりとしてほしい。
- ・ 塾や習い事等の情報をもっとほしい。市のホームページにのせてほしい。水泳やスキー等、子どもがもっとできるようにしてほしい。
- ・ 「ぶるも」の通年利用を希望します。市内にスキー場があれば、市外に通わなくても冬を楽しめるのかなと思います。
- ・ 小児科が市立しかないのが不便、午後も毎日あってほしい。皮膚科も毎日あってほしい。子どもが遊ぶ場所が少ないため、市外に行って遊ぶことが多い。母子なので、スキーの引き換え券をもらえてありがたいです。おさがりをもらえることもあるので、ウェアやゴーグルなど交換できる物が選べたらいいなと思いました。パソコンを持って帰ってきたり、荷物が多いため、できるだけ学校に置いておけないのかな、と思っています。
- ・ 給食費や教科書代は必ず全員必要なものなので、無償にしてもらいたい。インフルエンザなどで学級閉鎖になった際も、症状がない子どもは、児童会等利用できるようにしてほしい。日曜日でも留守家庭児童会（児童館）を利用できるようにしてほしい。土日祝が休みの親ばかりではありません！
- ・ 現在 2 子中、1 子が保育園利用中で今夏に第 3 子出産予定ですが、上の子が保育園を利用中ではないと 3 才児未満は保育料が発生する現状かと思っています。今後、在園中でなくても第 2 子、第 3 子も 3 才未満保育料が無料になるとよいなと思います。ぜひ、今後の子育て支援として考えていただけたらと思います。
- ・ スキー場もプールも場所があるのに利用できない。買い物や映画館、娯楽施設がないため何をするにも遠出しなければならない。特に冬道は運転も大変なので、休日にできる事が限られている。
- ・ 児童館の環境について、現在住之江児童館を利用しているが、雪が大変積もっており危険です。玄関入り口の大きな雪庇はいつ落ちてくるかわからない。子どもの安全が確保されていない、また、駐車場がせまいのに排雪をなぜしないのか、近隣住民の方にも迷惑がかかっていると思うし、いつ事故が起きてもおかしくない。環境整備を早急に行ってほしい。今年利用が初めてだが、毎年そのようだと聞いています。

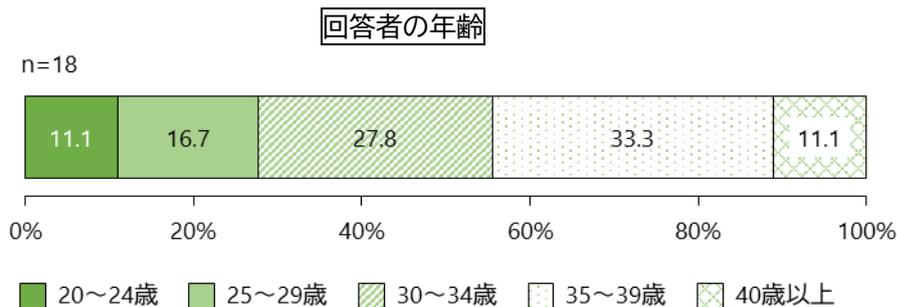
- ・学校の先生方がとても忙し過ぎて心配。子どもたちのために、とても頑張ってくださいている。先生が足りてないと感じる。学校や先生方には感謝しており不満はないが、もっと先生をサポートするシステムを市で整えてほしい。
- ・情報が“知っている人は知っている”という状態、閉鎖的であるものが多く、利用していいのかわかどうかも判断がむずかしいものが多い。ここを見れば留萌の子育てに関することがすべてわかるという場所・サイト等がないので、転入者の方などはいつまでもなじめないまま孤育て状態である。子ども＝幼児ではない。18才でもお金はかかるし、何人もいればそれだけかかる分も増える。国が決めた第一子・第二子の数え方ではなく、留萌独自にすべての学生を援助してもらいたい。また困っている子ばかりに目を向けるのではなく、元気な子たちにも目をもっと向けてほしい。留萌には中学生・高校生がゆっくりしたり遊んだりする場所がない、それって留萌から出たくなる理由の1つになるのでは?公園・幼児の場所ばかりあっても困る。
- ・教職者の発達児に関する知識が低い、もしくは知った気で知らない。研修の必要性を感じる。廃校がたくさんあるので、支援学校をつくってほしい。発達におくれがあるにもかかわらず、支援が受けられない。遠方すぎて通えない子どもがたくさんいます。困っている父母もたくさんいます。悪天候のこの地域だからこそ、発達や、心身に障がいのある子どものための学校を作ってほしいと思います。
- ・父親の育児休業、短時間勤務制度については、民間企業では慢性的な人手不足などもあり、制度はあるが、それを利用しよう、させよう、という気運の高まりが全くない。
- ・子どもの人数に関係なく（3人目以降～とか）対応してほしいです。いろいろと手当など頂きありがたいです。高校生まで医療費がかからないのは本当に嬉しくありがたいです。スキー授業はやはり必要でしょうか。不要なスキーなど集めて、学校で貸出して、購入しなくてもよいような対応はできないのでしょうか。スキー授業以外で滑らない家庭での負担が大きく思います。スキーは乗らないけれど、スノボは乗るという場合、二重のお金がかかります。たとえば、スキーかスノボ授業の選択可とかだったら嬉しいです。
- ・小学校のドアの施錠を徹底してほしい。児童玄関は閉まっても来店客ドアが開いていたら誰でも侵入できてしまいます。田舎だから大丈夫ではなく危機管理意識を持ってほしい。

## 母子手帳交付者調査 集計結果

### 回答者の家族の状況について

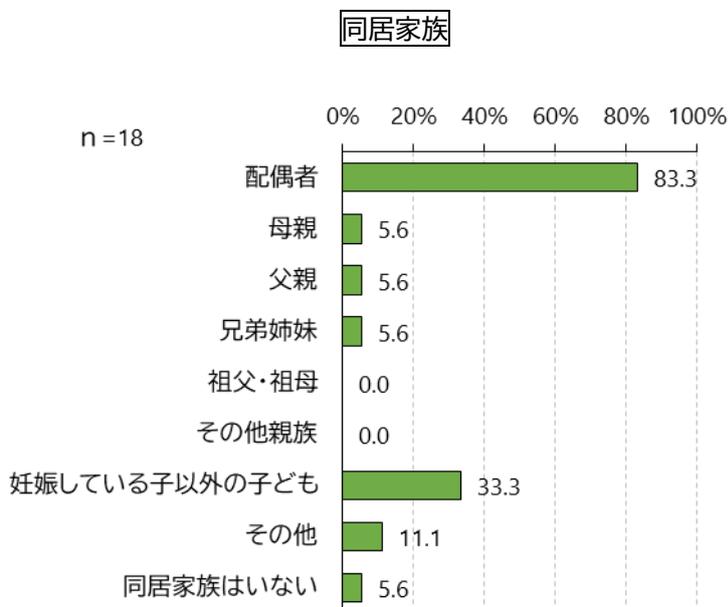
問1 あなたの生年月日をご記入ください。

回答者の年齢は「35～39歳」が33.3%、「30～34歳」が27.8%、「25～29歳」が16.7%となっています。



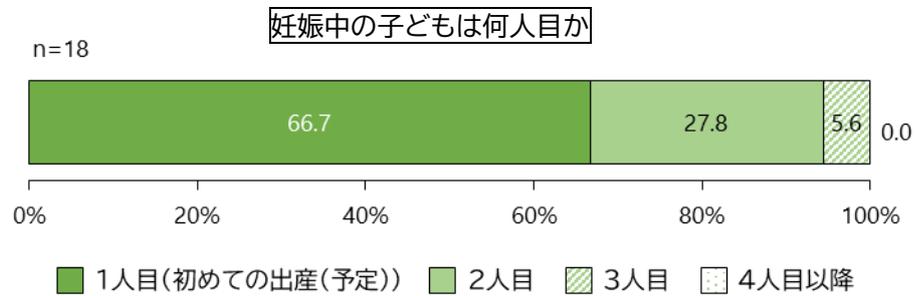
問2 現在同居している家族の状況について、当てはまる方すべてに○をつけてください。  
(複数回答)

同居家族は「配偶者」が83.3%、「妊娠している子以外の子ども」が33.3%となっています。



問3 現在妊娠しているお子さんは、何人目になりますか。

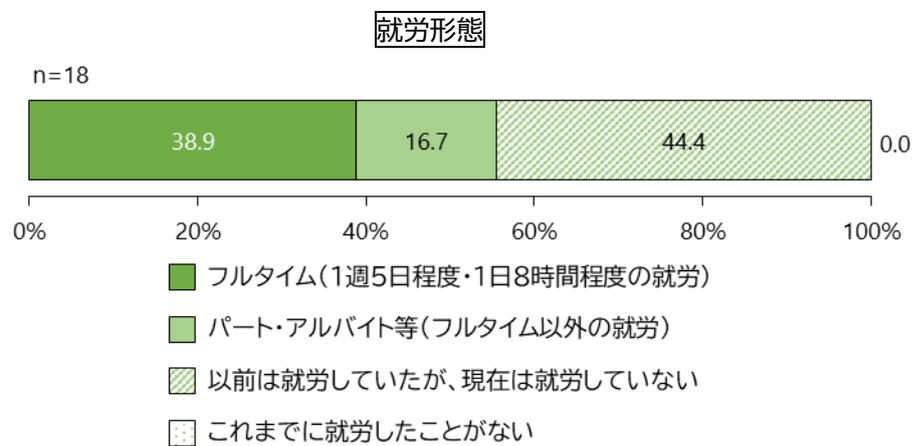
妊娠中の子どもは「1人目（初めての出産（予定）」が66.7%、「2人目」が27.8%となっています。



現在の就労状況等について

問4 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

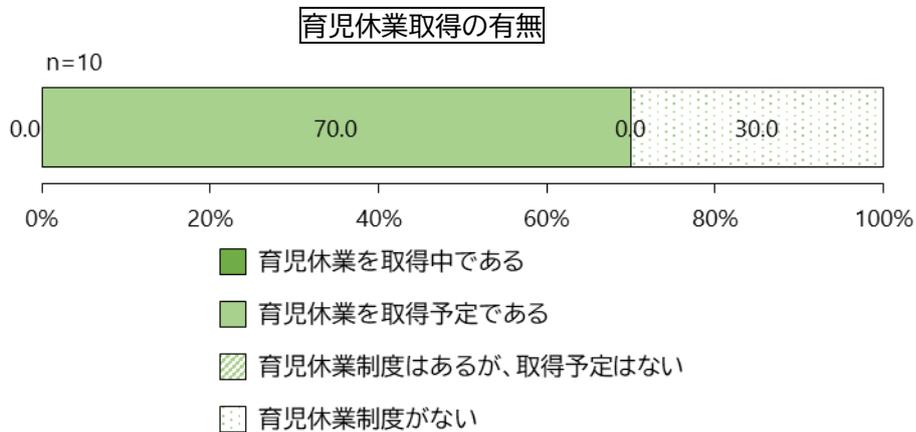
就労形態は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が44.4%、「フルタイム」が38.9%、「パート・アルバイト等」が16.7%となっています。



問4で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問4-1 現在、育児休業を取得していますか。また取得予定ですか。

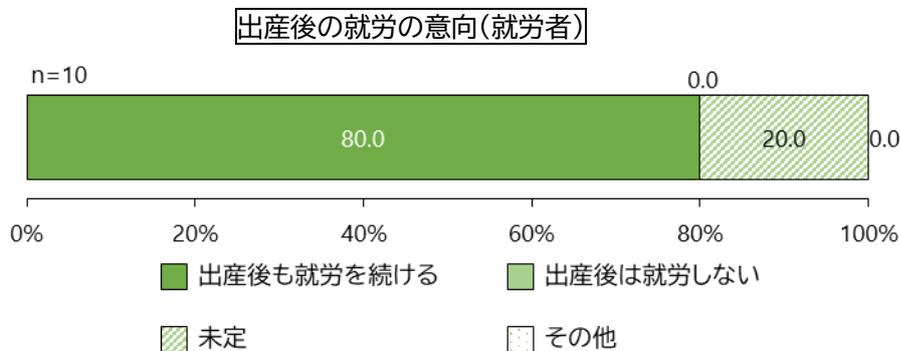
育児休業取得の有無は「育児休業を取得予定である」が70.0%、「育児休業制度がない」が30.0%となっています。



問4で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問4-2 あなたの出産後の就労について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

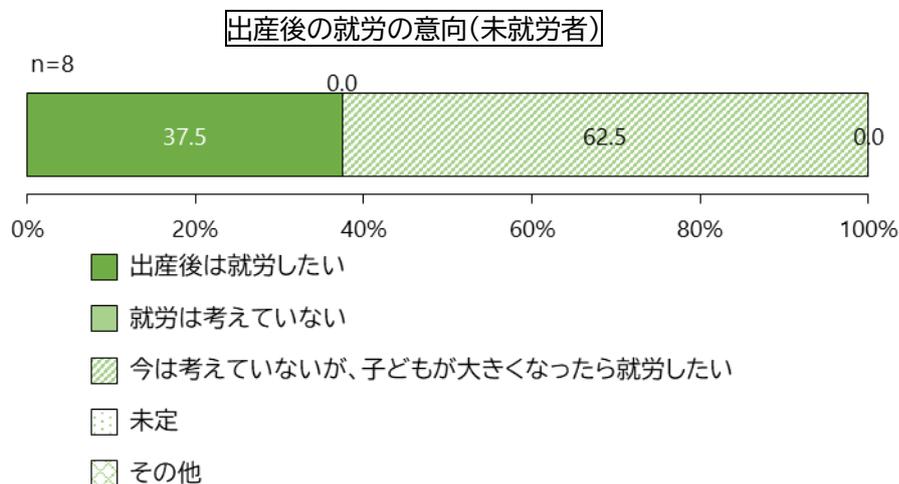
就労している人の出産後の就労の意向は「出産後も就労を続ける」が80.0%となっています。



問4で「3、4(就労していない)」を選んだ方

問4-3 あなたの出産後の就労について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

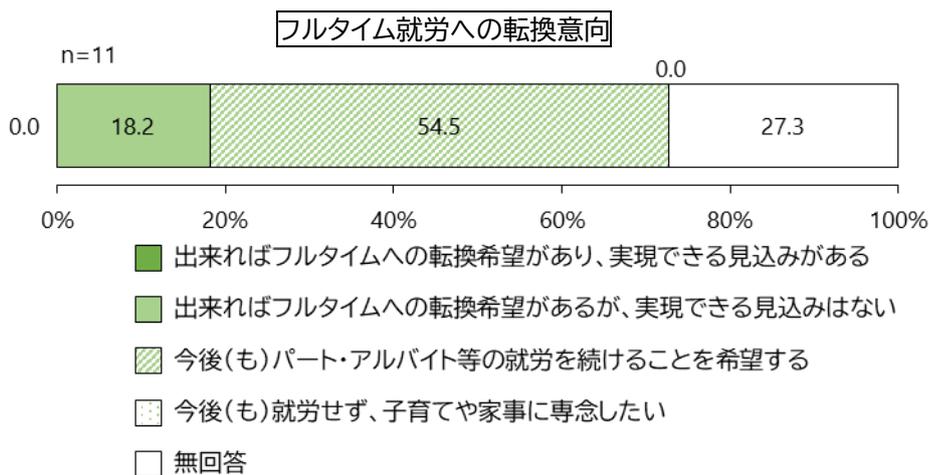
就労していない人の出産後の就労の意向は「今は考えていないが、子どもが大きくなったら就労したい」が62.5%、「出産後は就労したい」が37.5%となっています。



問4で「2~4(フルタイム勤務以外)」を選んだ方

問4-4 今後、フルタイム就労への転換を希望されますか。

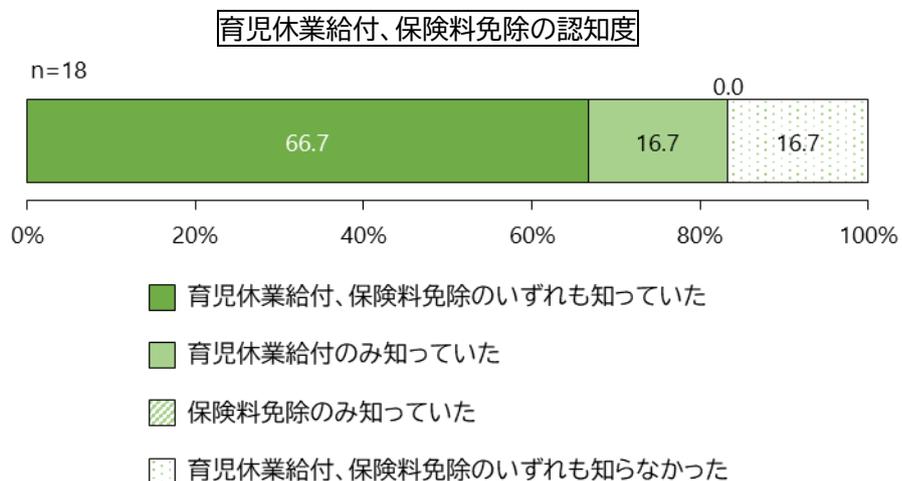
フルタイム就労への転換意向は「今後(も)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望する」が54.5%、「出来ればフルタイムへの転換希望があるが、実現できる見込みはない」が18.2%となっています。



## 母子手帳交付者調査 集計結果

### 問5 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。

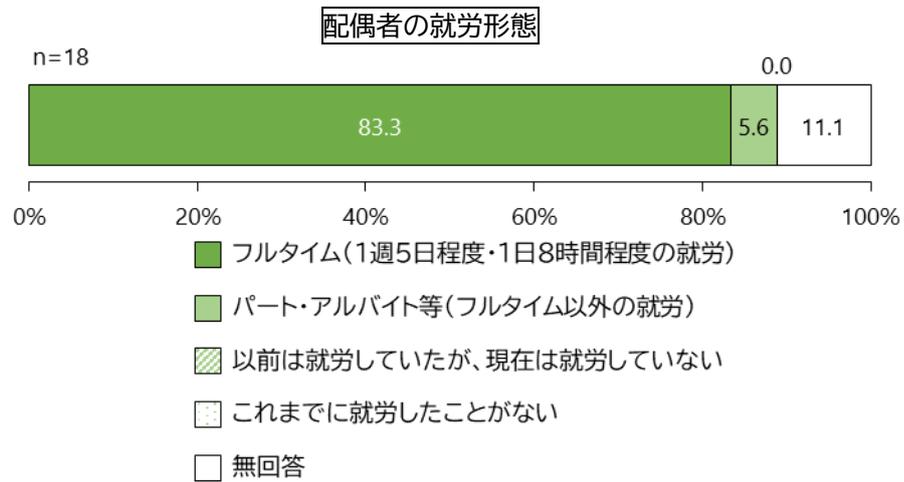
育児休業給付、保険料免除の認知度は「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が66.7%、「育児休業給付のみ知っていた」、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が16.7%となっています。



配偶者について

問6 現在の就労形態(自営業、家族従業者含む)について、当てはまる番号1つに○をつけてください。

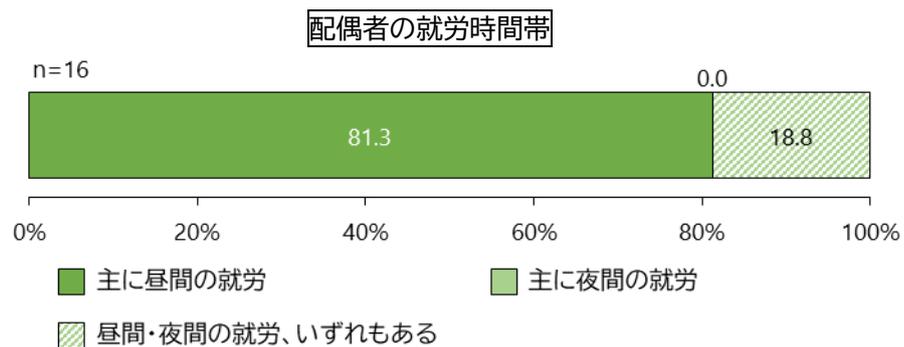
配偶者の就労形態は「フルタイム」が83.3%、「パート・アルバイト等」が5.6%となっています。



問6で「1. フルタイム」「2. パート・アルバイト等」を選んだ方

問6-1 普段の就労時間帯について、最も多いパターンの番号1つに○をつけてください。

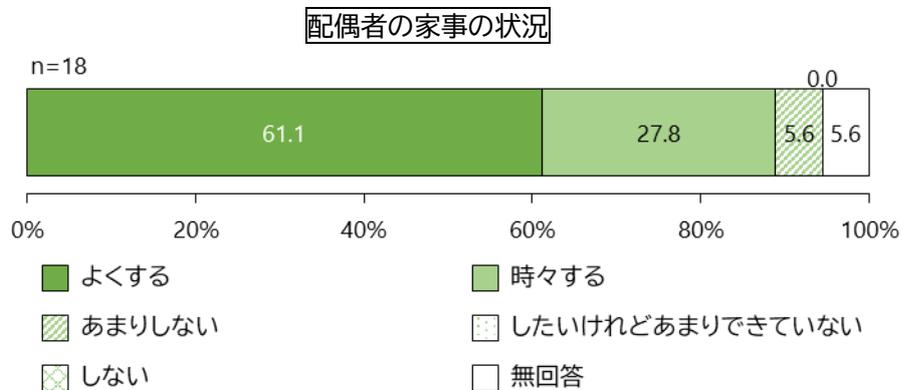
配偶者の就労時間帯は「主に昼間の就労」が81.3%、「昼間・夜間の就労、いずれもある」が18.8%となっています。



母子手帳交付者調査 集計結果

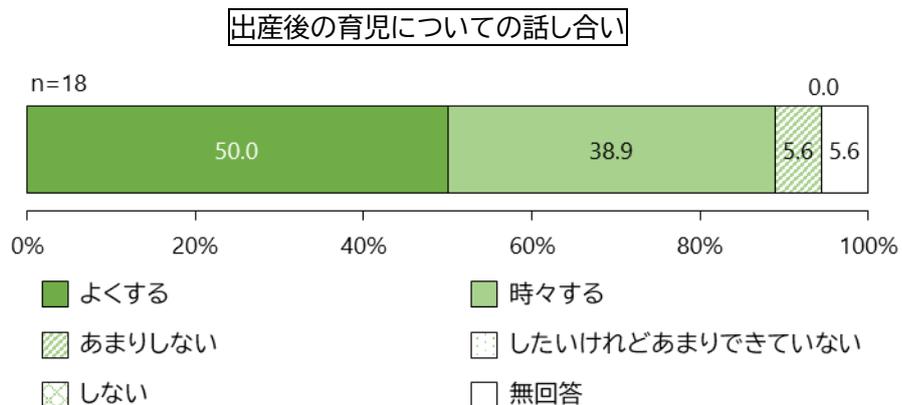
問7 掃除や洗濯などの家事について協力する方ですか。

配偶者の家事の状況は「よくする」が 61.1%、「時々する」が 27.8%と合わせて 88.9%が『する』と回答しています。



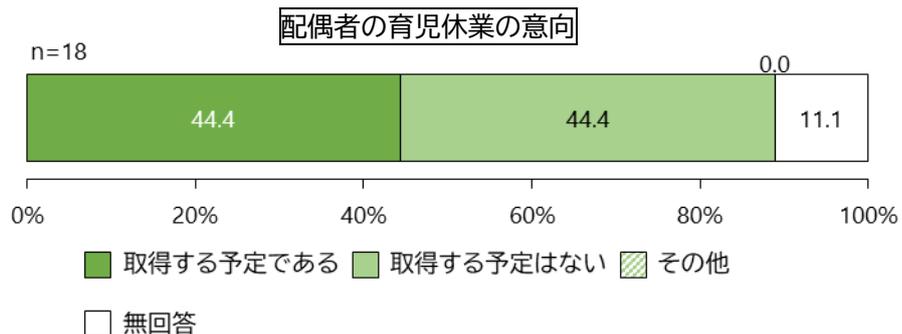
問8 出産後の育児について夫婦で話し合うことはありますか。

出産後の育児についての話し合いは「よくする」が 50.0%、「時々する」が 38.9%と合わせて 88.9%が『する』と回答しています。



問9 配偶者の育児休業についてうかがいます。

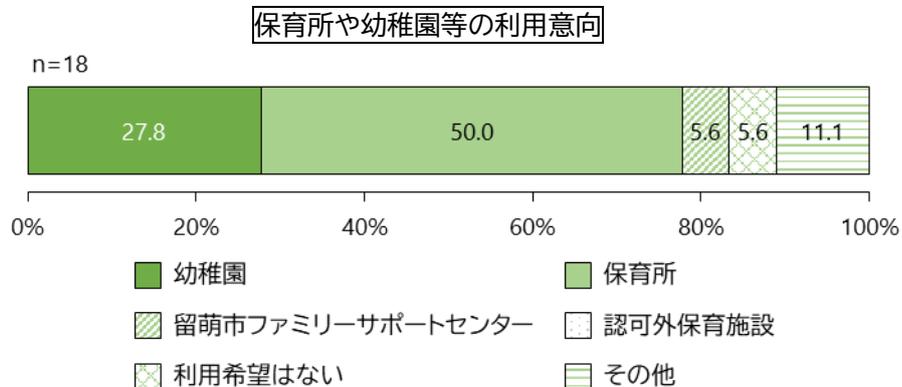
配偶者の育児休業の意向は「取得する予定である」、「取得する予定はない」とともに 44.4%となっています。



保育や教育などに関することについて

問 10 お子さんを保育所や幼稚園等に通わせたいと思っっていますか。

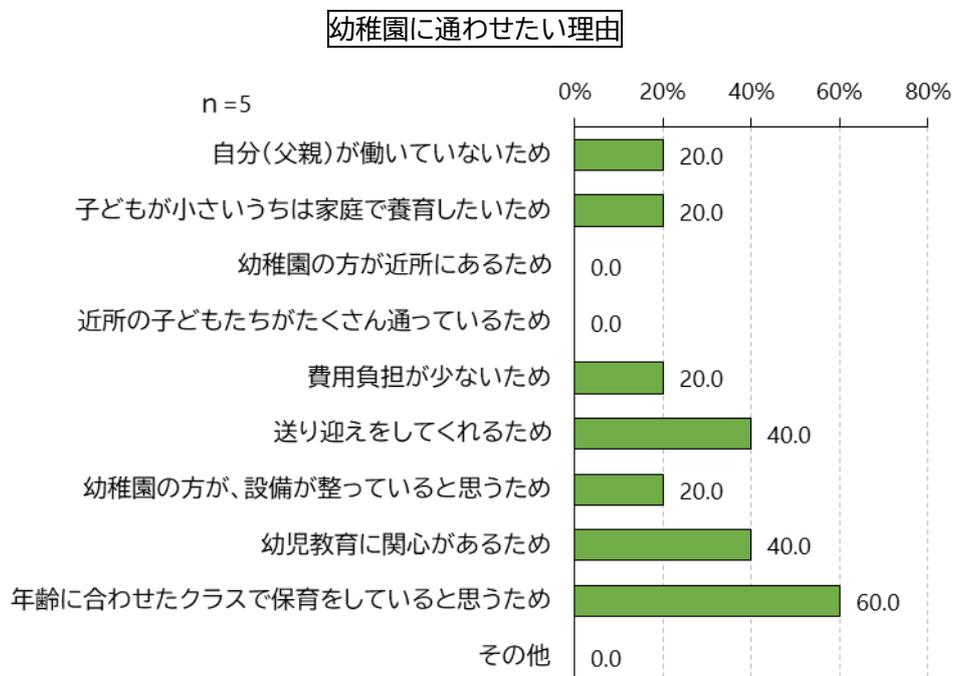
保育所や幼稚園等の利用意向は「保育所」が50.0%、「幼稚園」が27.8%となっています。



問10で「1. 幼稚園」を選んだ方

問 10-1 幼稚園に通わせたい主な理由3つに○をつけてください。(複数回答)

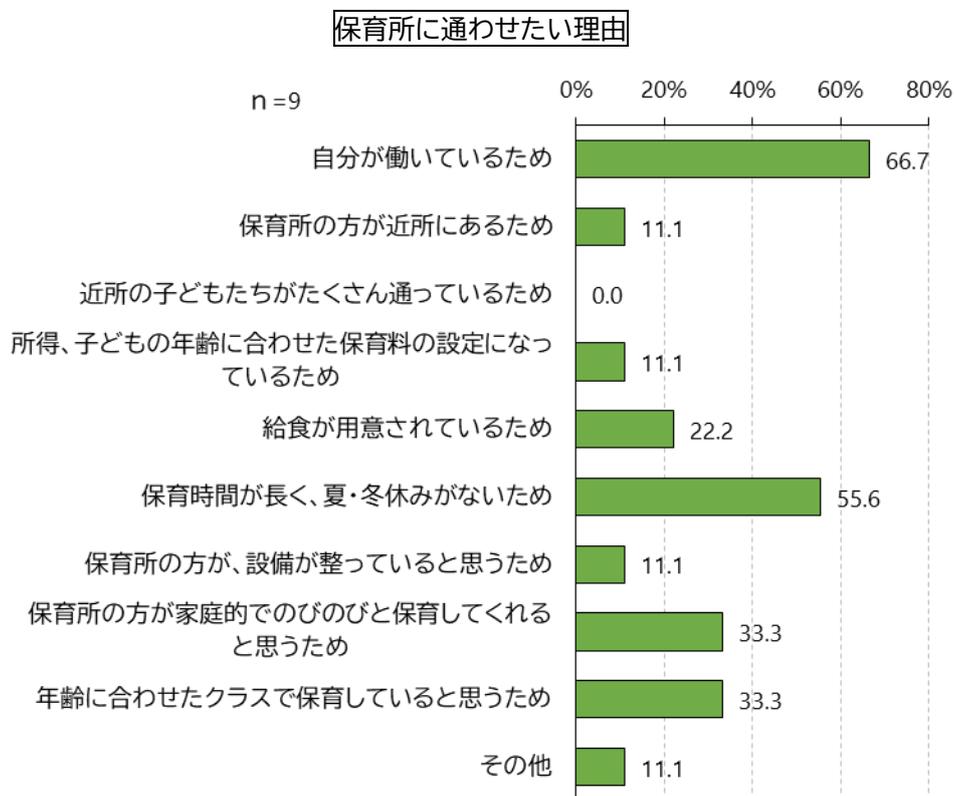
幼稚園に通わせたい理由は「年齢に合わせたクラスで保育をしていると思うため」が60.0%と最も多く、次いで「送り迎えをしてくれるため」、「幼児教育に関心があるため」が40.0%となっています。



問10で「2. 保育所」を選んだ方

問 10-2 保育所に通わせたい主な理由3つに○をつけてください。(複数回答)

保育所に通わせたい理由は「自分が働いているため」が66.7%と最も多く、次いで「保育時間が長く、夏・冬休みがないため」が55.6%となっています。

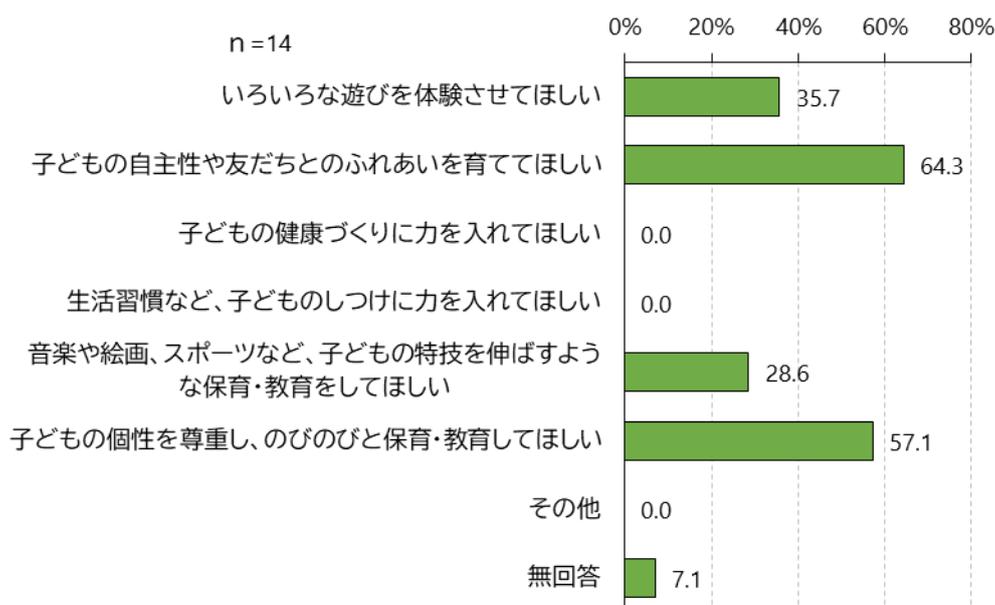


## 問10で「1. 幼稚園」「2. 保育所」を選んだ方

## 問 10-3 幼稚園や保育所で、特に力を入れてほしい内容はどのようなことですか。(複数回答)

幼稚園や保育所で特に力を入れてほしい内容は「子どもの自主性や友だちとのふれあいを育ててほしい」が64.3%と最も多く、次いで「子どもの個性を尊重し、のびのびと保育・教育してほしい」が57.1%、「いろいろな遊びを体験させてほしい」が35.7%となっています。

## 幼稚園や保育所で特に力を入れてほしい内容



## 問10で「5. 利用希望はない」を選んだ方

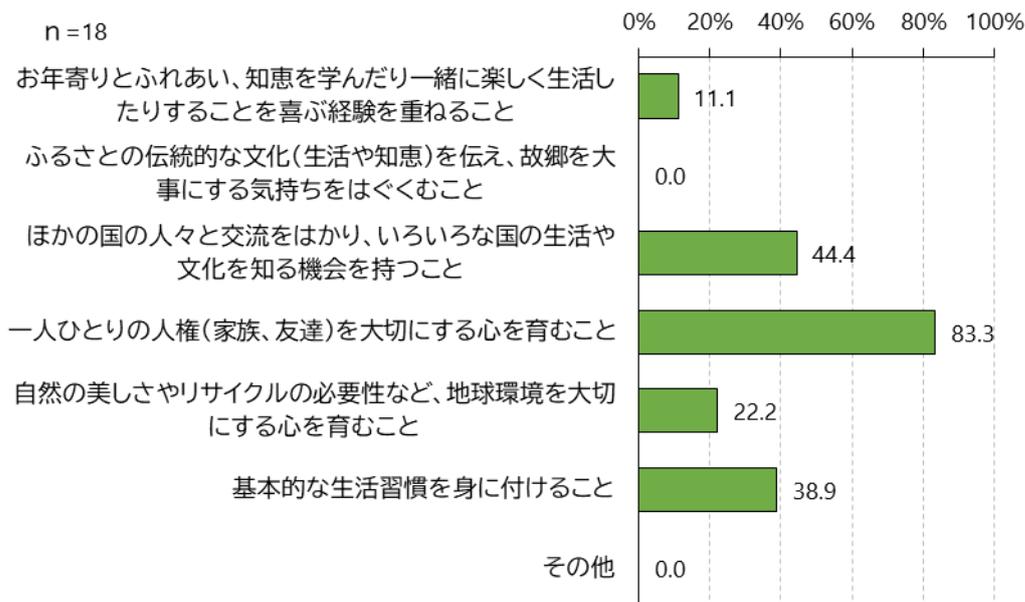
## 問 10-4 保育所や幼稚園等の利用希望はない主な理由1つに○をつけてください。

保育所や幼稚園等の利用希望がない理由は該当者が1件で「利用する必要がない」と回答しています。

問 11 次の世代を担う子どもたちを育てるために、どのような保育が大切なことだと思いますか。(複数回答)

次の世代を担う子どもたちに大切だと思う保育は「一人ひとりの人権（家族、友達）を大切に  
する心を育むこと」が 83.3%と最も多く、次いで「ほかの国の人々と交流をはかり、いろいろな  
国の生活や文化を知る機会を持つこと」が 44.4%、「基本的な生活習慣を身に付けること」が 38.9%  
となっています。

次の世代を担う子どもたちに大切だと思う保育

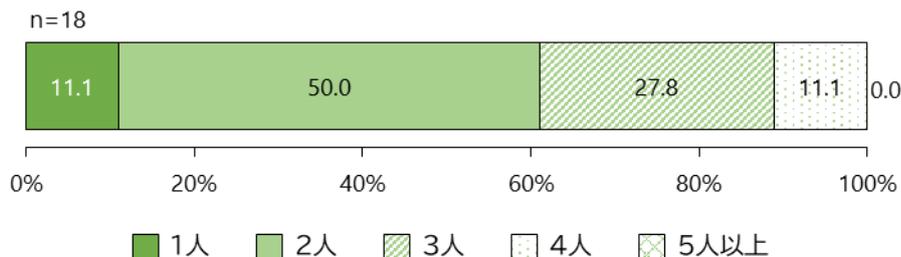


子育てなどに関することについて

問 12 あなたの理想とする子どもの数は何人ですか。

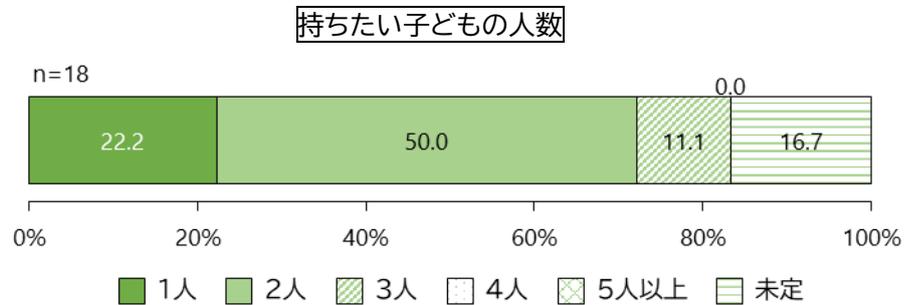
理想とする子どもの人数は「2人」が 50.0%、「3人」が 27.8%、「1人」、「4人」が 11.1%と  
なっています。

理想とする子どもの人数



問 13 今後何人子どもを持つとお考えですか。ご妊娠中のお子様を含め当てはまる番号1つに○をつけてください。

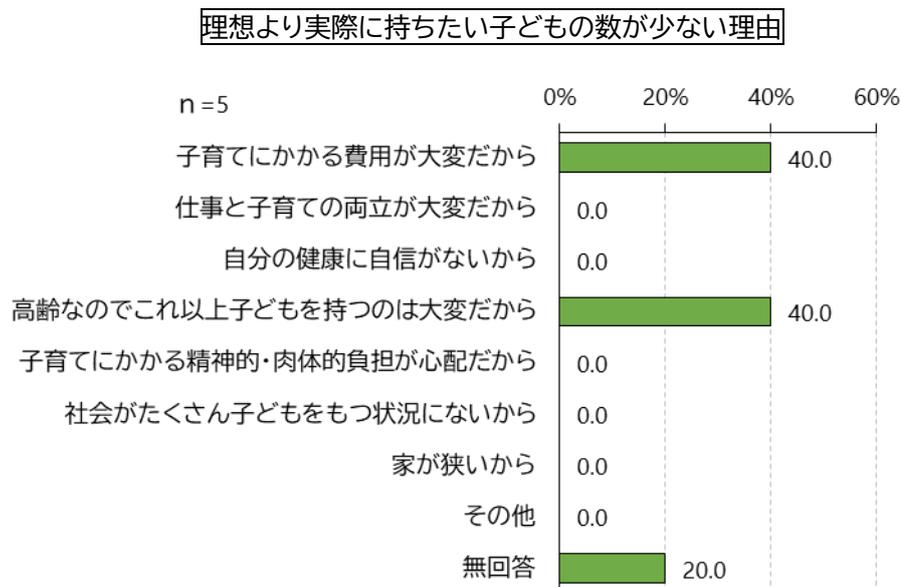
持ちたい子どもの人数は「2人」が50.0%、「1人」が22.2%、「未定」が16.7%となっています。



理想より実際に持ちたい子どもの数が少ない方(問12より問13の子どもの数が少ない方)

問13-1 理想より実際に持ちたい子どもの数が少ない理由は何ですか

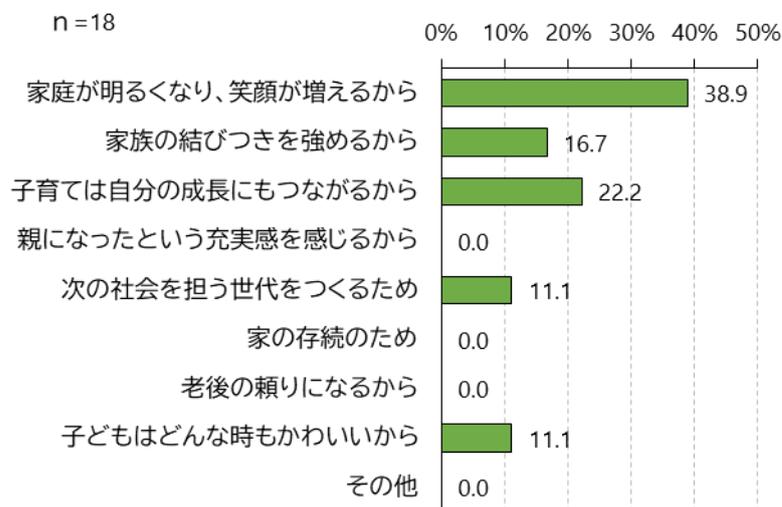
理想より実際に持ちたい子どもの数が少ない理由は「子育てにかかる費用が大変だから」、「高齢なのでこれ以上子どもを持つのは大変だから」が40.0%となっています。



問 14 子どもを育てることの良さはどこにあるとお考えですか。

子どもを育てることの良さは「家庭が明るくなり、笑顔が増えるから」が38.9%、「子育ては自分の成長にもつながるから」が22.2%、「家族の結びつきを強めるから」が16.7%となっています。

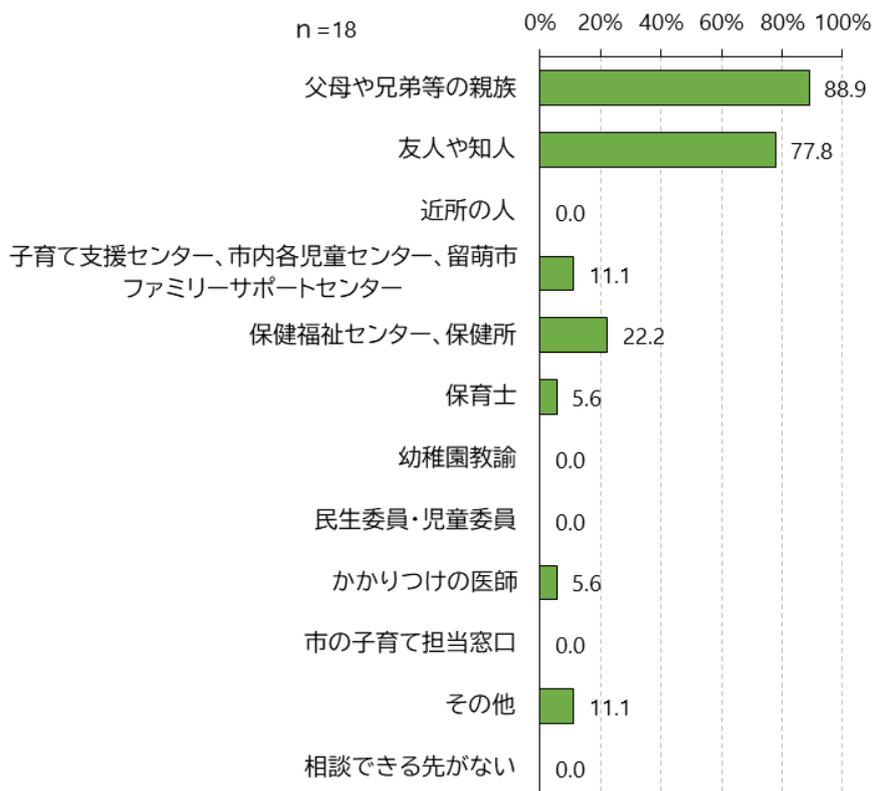
子どもを育てることの良さ



問 15 出産やその後の育児に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(複数回答)

出産やその後の育児に関して、気軽に相談できる相手は「父母や兄弟等の親族」が88.9%と最も多く、次いで「友人や知人」が77.8%、「保健福祉センター、保健所」が22.2%となっています。

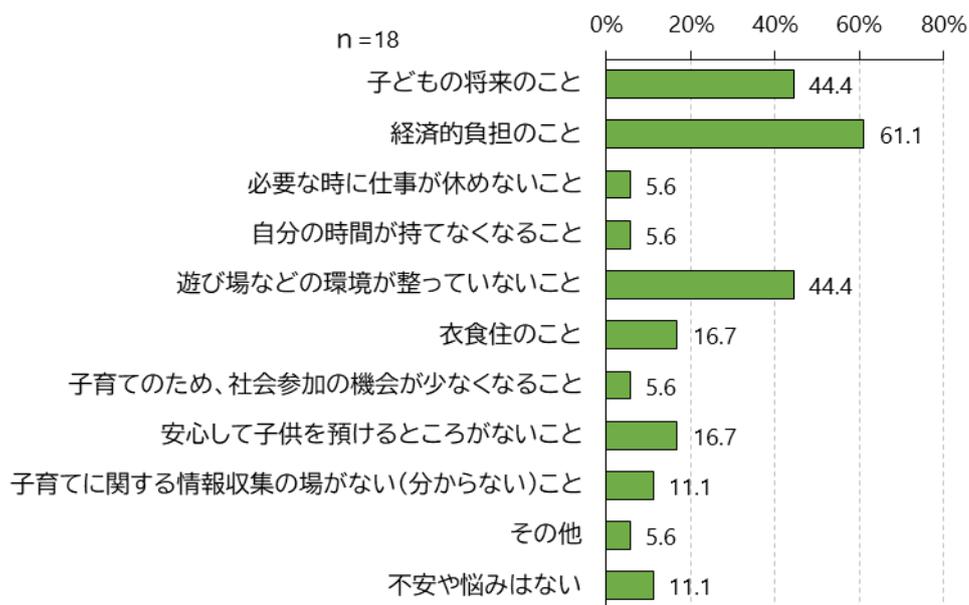
出産やその後の育児に関して、気軽に相談できる相手



問 16 子育てをするにあたって不安に思うことや悩みがありますか。(複数回答)

子育てをするにあたって不安に思うことは「経済的負担のこと」が61.1%と最も多く、次いで「子どもの将来のこと」、「遊び場などの環境が整っていないこと」が44.4%となっています。

子育てをするにあたって不安に思うこと

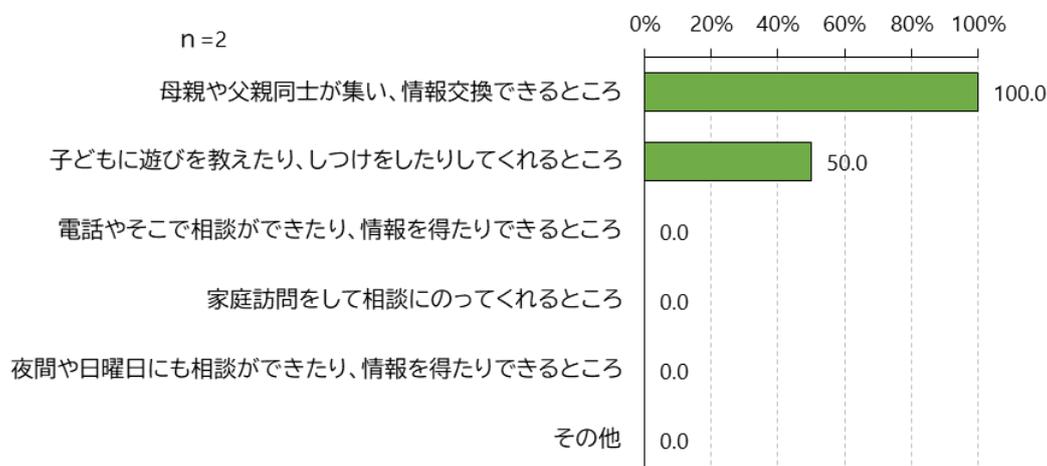


問16で「9. 子育てに関する情報収集の場がない(分からない)」を選んだ方

問16-1 身近な地域で子育てに関する情報・相談の場ができるとしたら、どのような場所になってほしいとお考えですか。(複数回答)

希望する地域で子育てに関する情報・相談の場は「母親や父親同士が集い、情報交換できる場所」が2件中2件、「子どもに遊びを教えたり、しつけをしたりしてくれる場所」が2件中1件となっています。

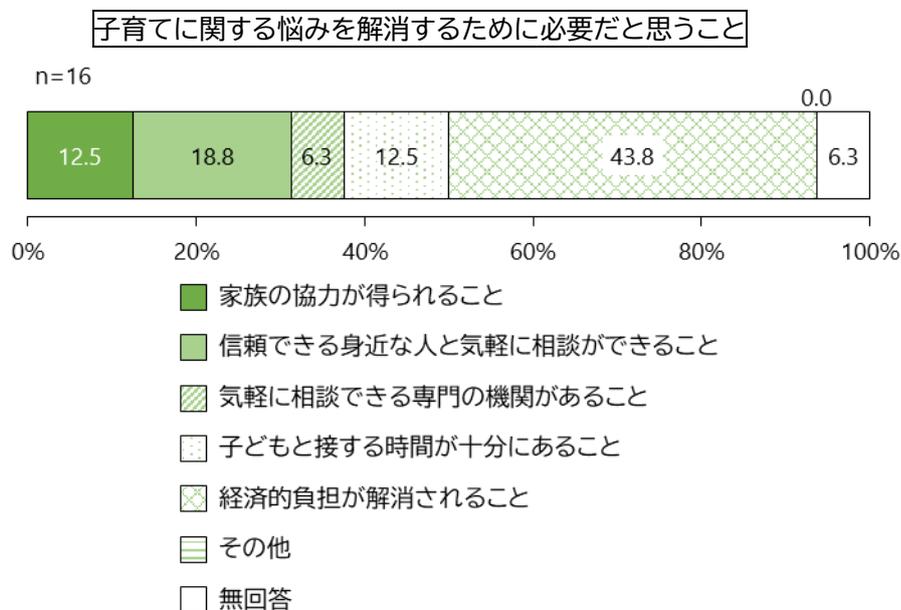
希望する地域で子育てに関する情報・相談の場



問16で「1～10(不安や悩みがある)」を選んだ方

問16-2 子育てに関する悩みを解消するためには何が必要だと思いますか。

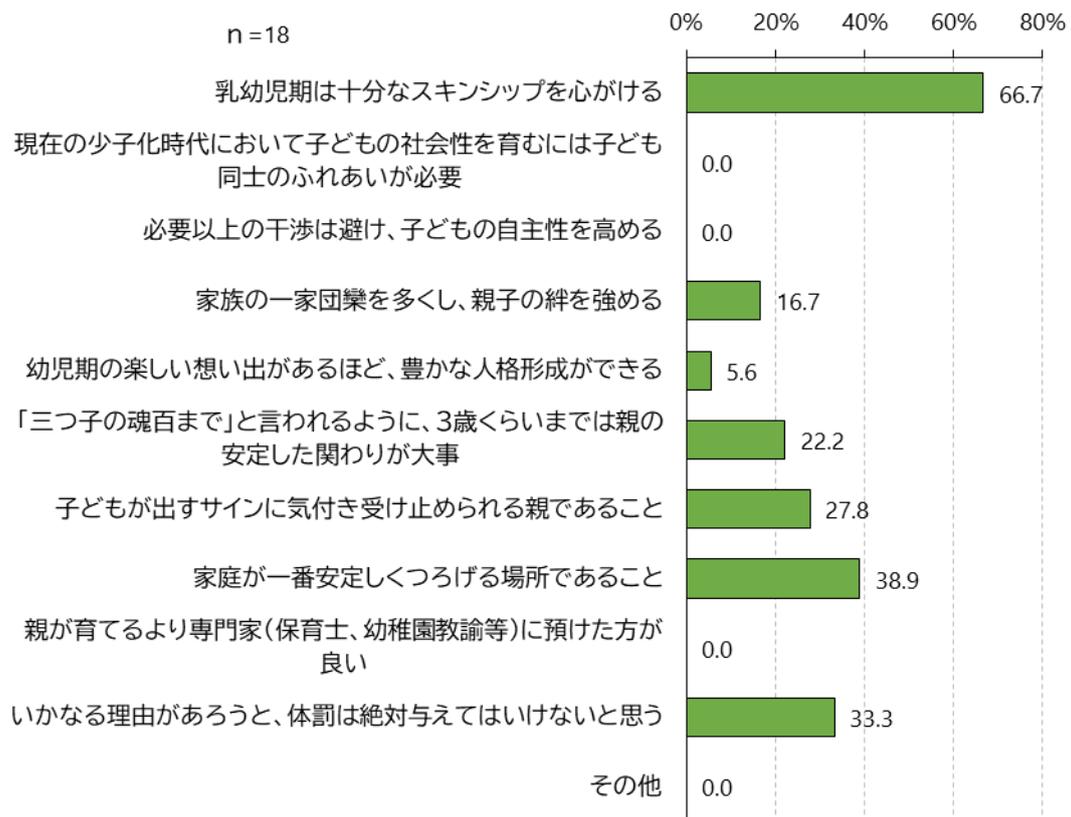
子育てに関する悩みを解消するために必要だと思うことは「経済的負担が解消されること」が43.8%、「信頼できる身近な人と気軽に相談ができること」が18.8%、「家族の協力が得られること」、「子どもと接する時間が十分にあること」が12.5%となっています。



問17 あなたは乳幼児にどのような子育てや関わり方が望ましいとお考えですか。(複数回答)

望ましい乳幼児の子育てや関わり方は「乳幼児期は十分なスキンシップを心がける」が 66.7%と最も多く、次いで「家庭が一番安定しくつろげる場所であること」が 38.9%、「いかなる理由があろうと、体罰は絶対与えてはいけないと思う」が 33.3%となっています。

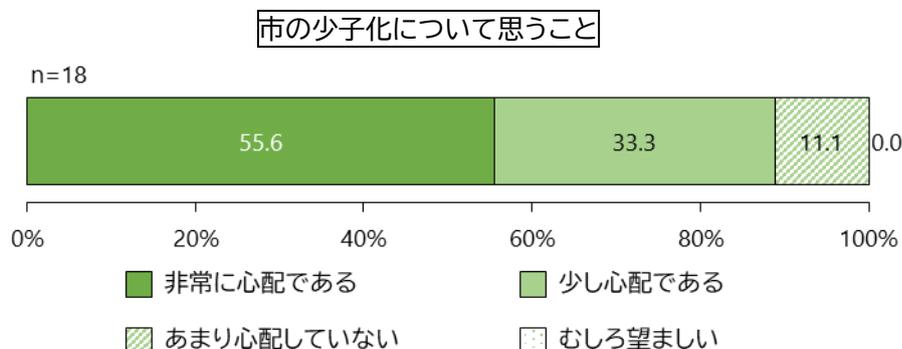
望ましい乳幼児の子育てや関わり方



母子手帳交付者調査 集計結果

問 18 日本では深刻な少子化が進んでおります。留萌市の出生数は、平成29年の152人から令和4年74人と5年間で78人減少しております。あなたは留萌市の少子化についてどう思いますか。(複数回答)

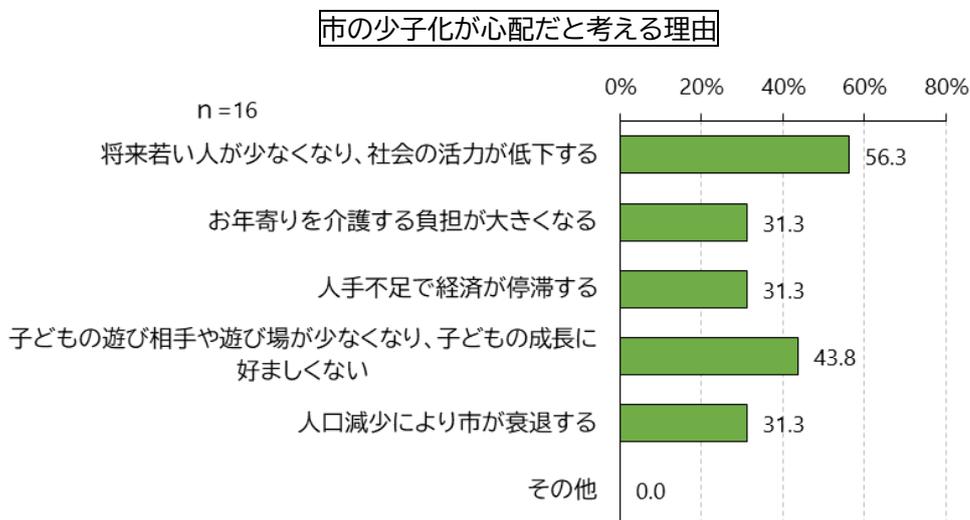
市の少子化について思うことは「非常に心配である」が55.6%、「少し心配である」が33.3%と合わせて88.9%が『心配である』と回答しています。



問18で「1. 非常に心配である」「2. 少し心配である」を選んだ方

問18-1 心配と考える主な理由は何ですか。(複数回答)

市の少子化が心配だと考える理由は「将来若い人が少なくなり、社会の活力が低下する」が56.3%と最も多く、次いで「子どもの遊び相手や遊び場が少なくなり、子どもの成長に好ましくない」が43.8%となっています。



問18で「3. あまり心配していない」「4. むしろ望ましい」を選んだ方

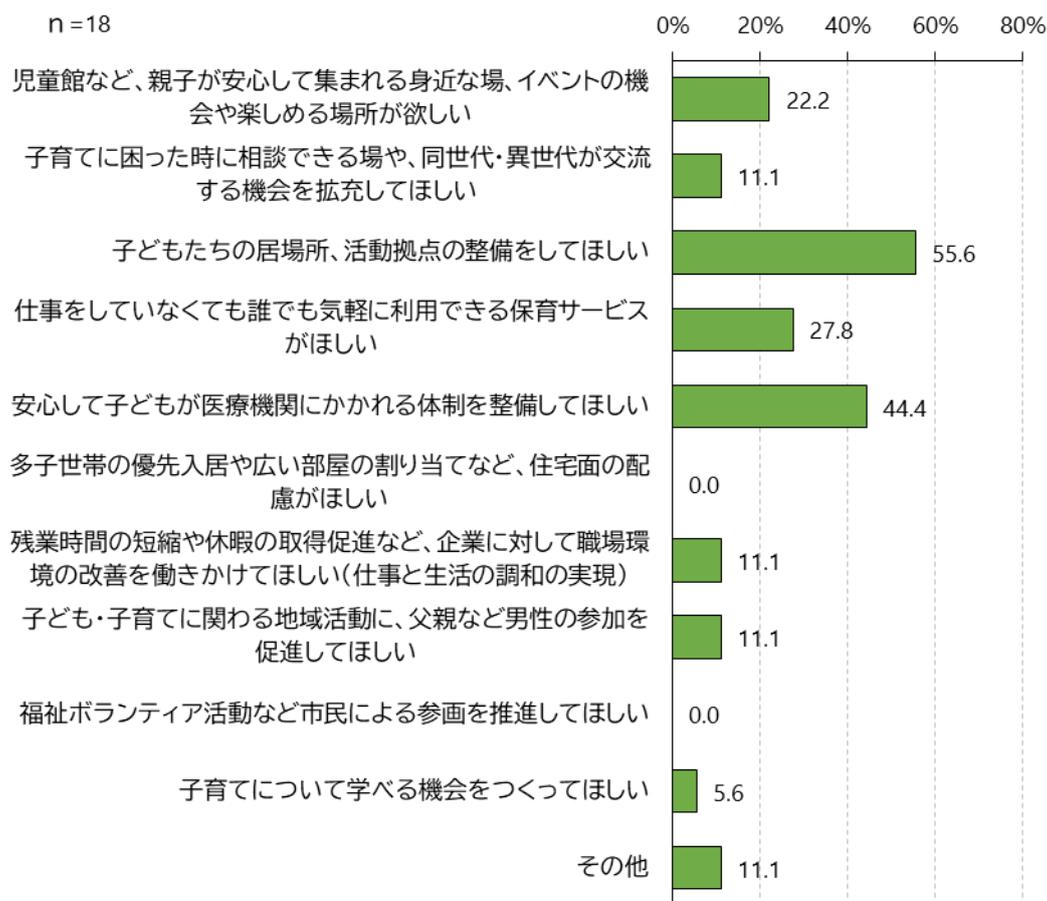
問18-2 心配していない、望ましいと考える主な理由は何ですか。(複数回答)

市の少子化を心配していない理由は「少人数できめ細かな教育サービス等を受けられる」が2件中2件、「受験戦争や住宅難などが解消されて、ゆとりのある社会になる」が2件中1件となっています。

問19 留萌市に対して、今後どのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待していますか。  
(複数回答)

市に対して子育て支援の充実を図ってほしいことは「子どもたちの居場所、活動拠点の整備をしてほしい」が55.6%と最も多く、次いで「安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい」が44.4%、「仕事をしていなくても誰でも気軽に利用できる保育サービスがほしい」が27.8%となっています。

市に対して子育て支援の充実を図ってほしいこと



問 20 最後に、留萌市の教育・保育環境の充実など、子育て環境や支援に関してご意見がございましたら、自由にご記入ください。(自由記述)

---

意見欄に記入があったのは4件で内容は以下のとおりです。

---

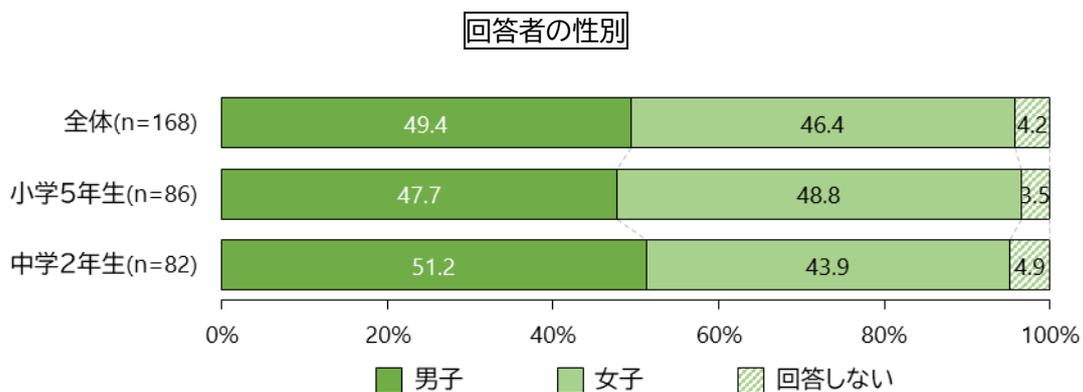
- ・子育てがしやすい環境は都会や田舎問わず、経済的問題が解消されることです。そこに力を入れれば、留萌市の人口も自然に移住者が増え、出生数も回復していくと思われます。
- ・教育、保育環境に関する情報がないため、今どういう状況なのかもわからない。保育料が高いため、預けられない。
- ・子育てに関して、オムツ券などを配布してほしい。保育料も1人目だとお金がかかるので無償化してほしい。無料でないと、なかなか働きに行きにくい。無料でなくても負担を減らしてほしい。将来、子どもが大きくなっていくと、お金がかかるので留萌に住んでいるのが厳しくなる。
- ・留萌市では分娩を行っているのが市立病院しかないと思うが、実際に市立で出産した人の情報等があれば、もっと安心して出産にのぞめたり、市で出産する人が増えるのではと思います。実際に私も、市立のHPを見てもあまり情報がなくて不安でした。

## 小・中学生調査 集計結果

### ふだんの生活について

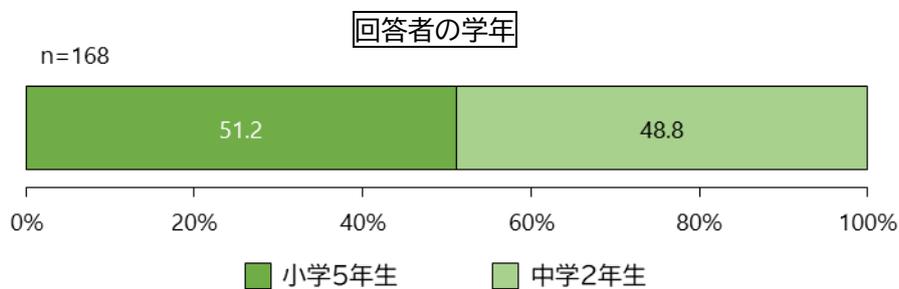
問1 あなたの性別を教えてください。

回答者の性別は、全体では「男子」が49.4%、「女子」が46.4%となっています。



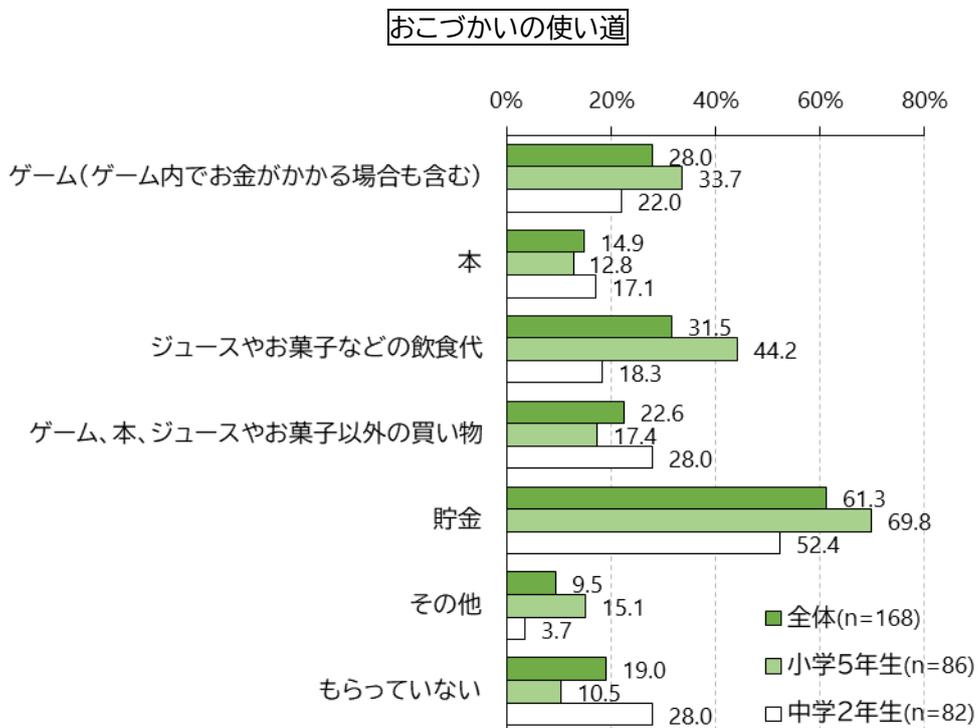
問2 現在、あなたは何年生ですか。

回答者の学年は「小学5年生」が51.2%、「中学2年生」が48.8%となっています。



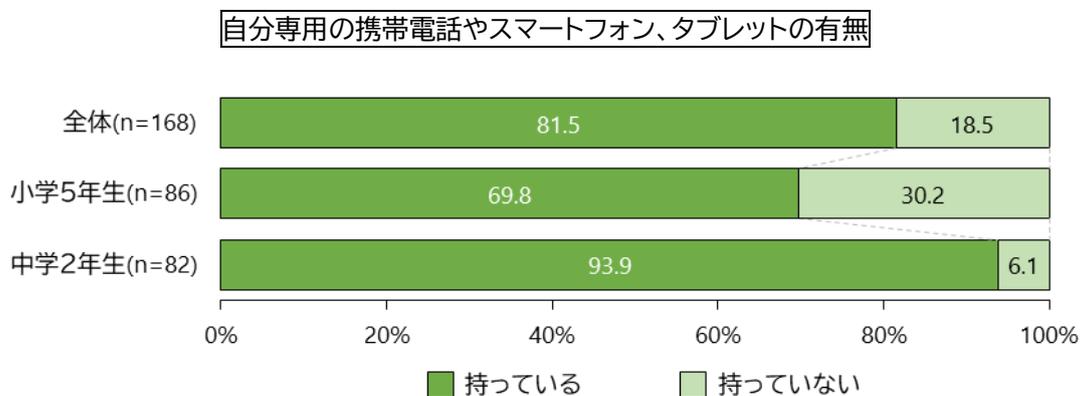
問3 おこづかいは何に使いますか。(複数回答)

おこづかいの使い道は、全体では「貯金」が61.3%と最も多く、次いで「ジュースやお菓子などの飲食代」が31.5%、「ゲーム（ゲーム内でお金がかかる場合も含む）」が28.0%となっています。また、「貯金」は小学5年生で多く、「本」、「ゲーム、本、ジュースやお菓子以外の買い物」は中学2年生で多くなっています。



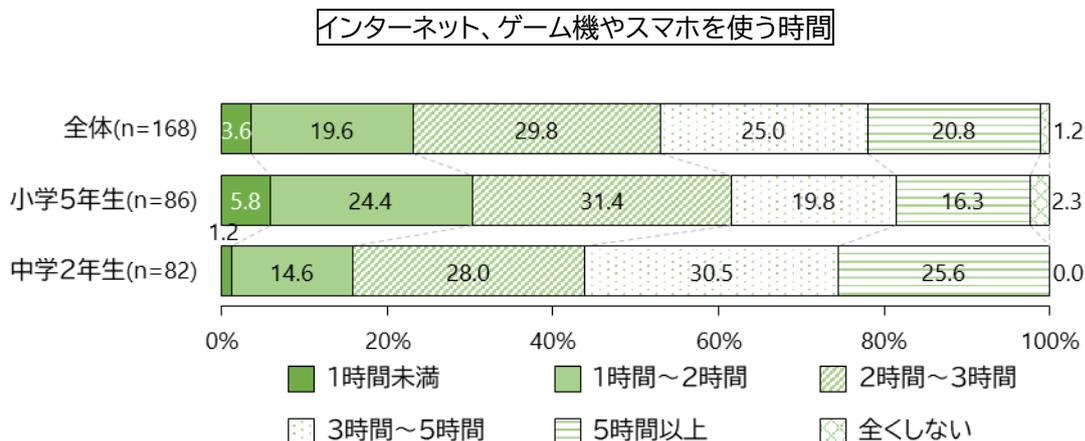
問4 学校で支給されている以外で、自分専用の携帯電話やスマートフォン、タブレットを持っていますか。

自分専用の携帯電話やスマートフォン、タブレットの有無は、全体では「持っている」が81.5%、「持っていない」が18.5%となっています。また、「持っている」は中学2年生で多くなっています。



問5 ふだん、インターネットをしたり、ゲーム機やスマホなどを使ったりする時間はどれくらいですか。

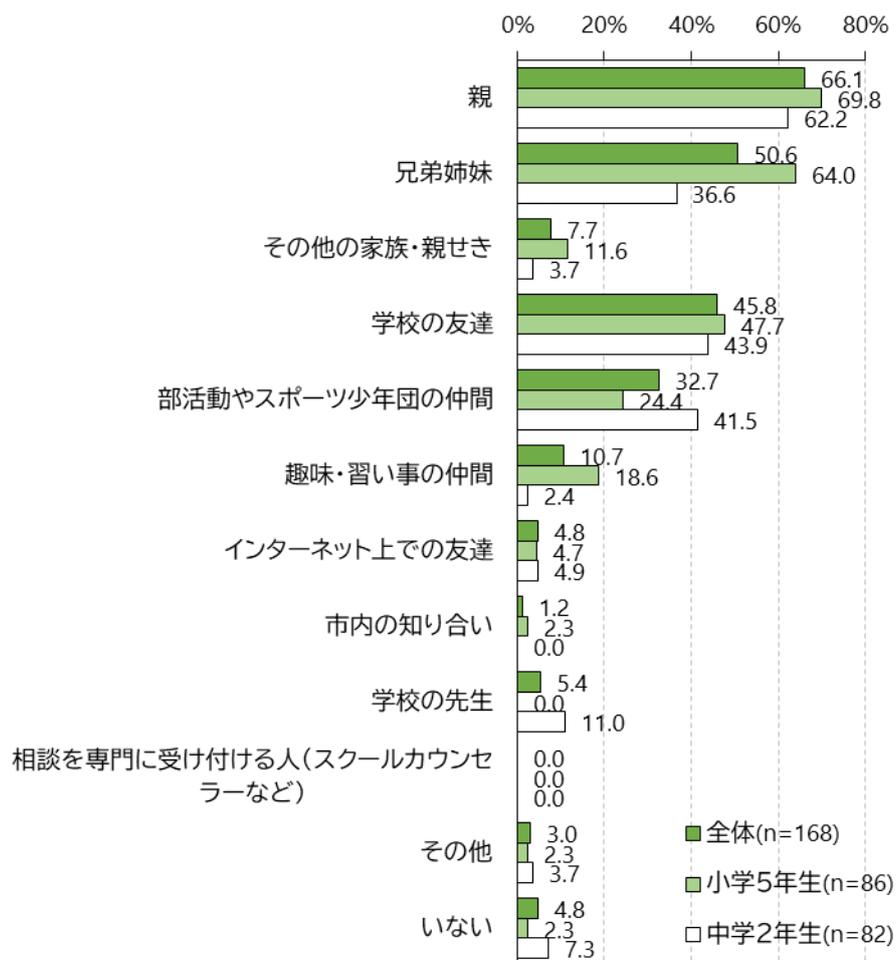
インターネット、ゲーム機やスマホを使う時間は、全体では「2時間～3時間」が29.8%、「3時間～5時間」が25.0%、「5時間以上」が20.8、「1時間～2時間」が19.6%となっています。また、「1時間～2時間」、「2時間～3時間」はいずれも小学5年生で多くなっています。



問6 夏季期間の平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）、誰と一緒に過ごすことが多いですか。（複数回答）

夏季期間の平日の放課後に一緒に過ごす人は、全体では「親」が66.1%と最も多く、次いで「兄弟姉妹」が50.6%、「学校の友達」が45.8%となっています。また、「親」、「兄弟姉妹」はいずれも小学5年生で多く、「部活動やスポーツ少年団の仲間」は中学2年生で多くなっています。

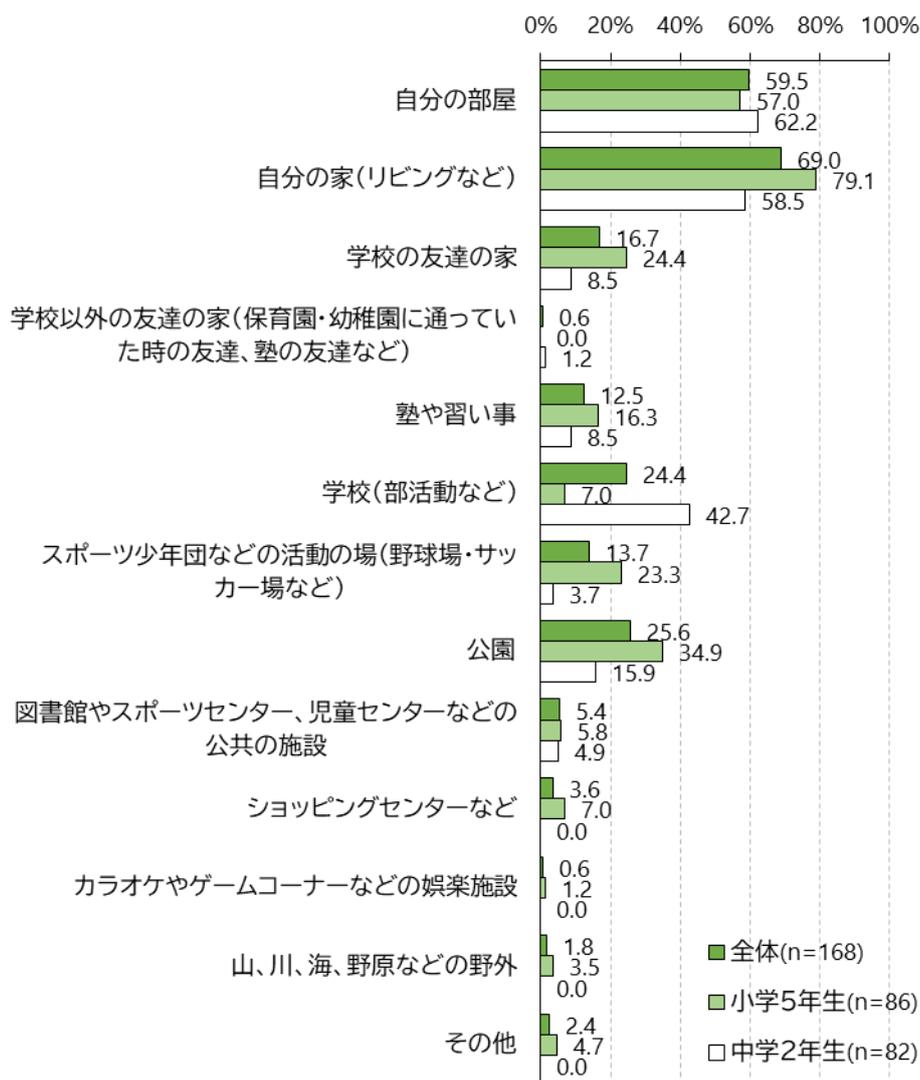
夏季期間の平日の放課後に一緒に過ごす人



問7 夏季期間の平日（学校に行く日）の放課後（夕方6時くらいまで）、どこで過ごすことが多いですか。（複数回答）

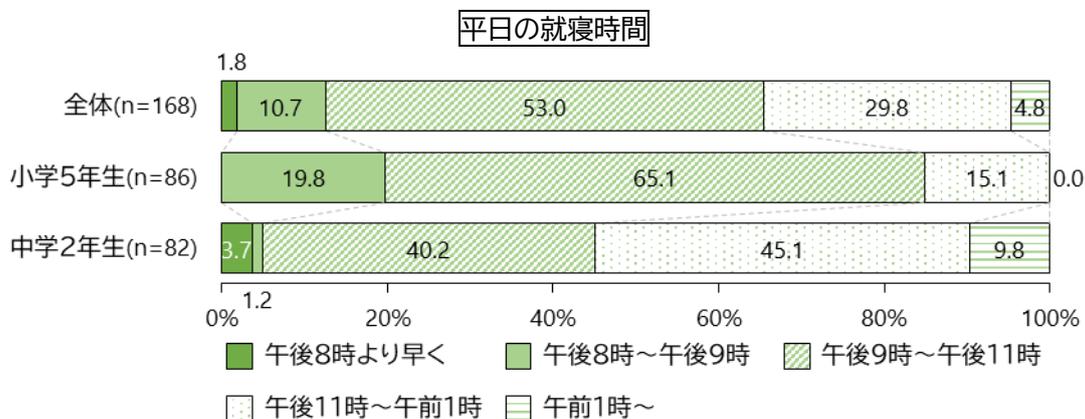
夏季期間の平日の放課後に過ごす場所は、全体では「自分の家（リビングなど）」が69.0%と最も多く、次いで「自分の部屋」が59.5%、「公園」が25.6%、「学校（部活動など）」が24.4%となっています。また、「自分の家（リビングなど）」は小学5年生で多く、「学校（部活動など）」は中学2年生で多くなっています。

夏季期間の平日の放課後に過ごす場所



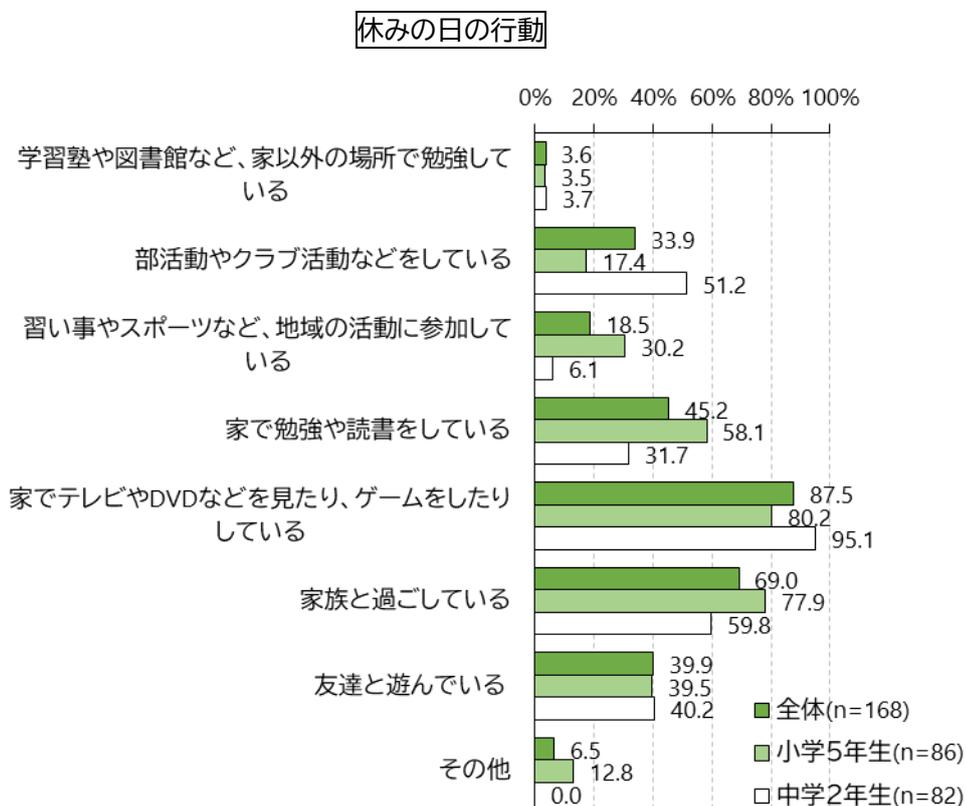
問8 平日（学校に行く日）、だいたい何時ごろ寝ますか。

平日の就寝時間は、全体では「午後9時～午後11時」が53.0%、「午後11時～午前1時」が29.8%、「午後8時～午後9時」が10.7%となっています。また、「午後9時～午後11時」は小学5年生で多く、「午後11時～午前1時」は中学2年生で多くなっています。



問9 学校が休みの日は何をしていますか。（複数回答）

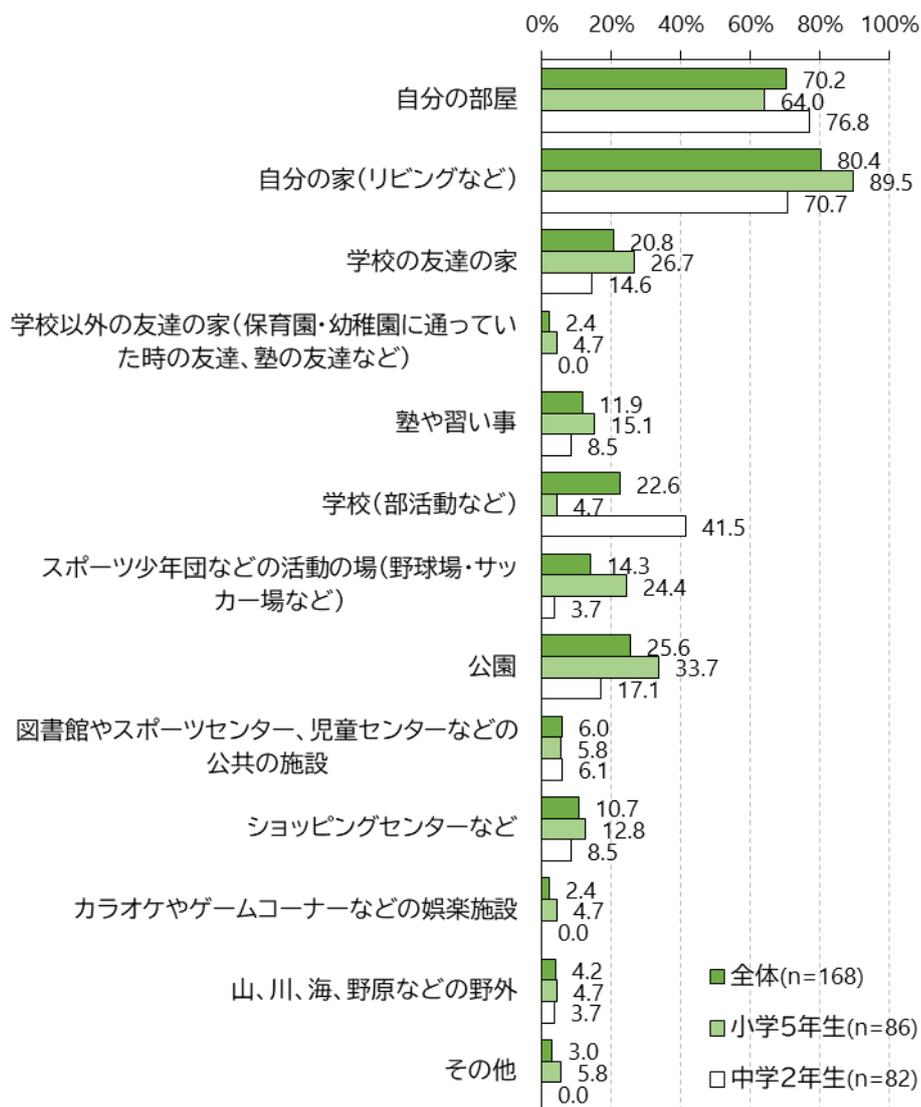
休みの日の行動は、全体では「家でテレビやDVDなどを見たり、ゲームをしたりしている」が87.5%と最も多く、次いで「家族と過ごしている」が69.0%、「家で勉強や読書をしている」が45.2%となっています。また、「家で勉強や読書をしている」、「家族と過ごしている」は小学5年生で多く、「部活動やクラブ活動をしている」は中学2年生で多くなっています。



問 10 夏季期間の学校が休みの日は、どこにすることが多いですか。(複数回答)

夏季期間の学校が休みの日に過ごす場所は、全体では「自分の家（リビングなど）」が80.4%と最も多く、次いで「自分の部屋」が70.2%、「公園」が25.6%となっています。また、「自分の家（リビングなど）」、「公園」は小学5年生で多く、「自分の部屋」、「学校（部活動など）」は中学2年生で多くなっています。

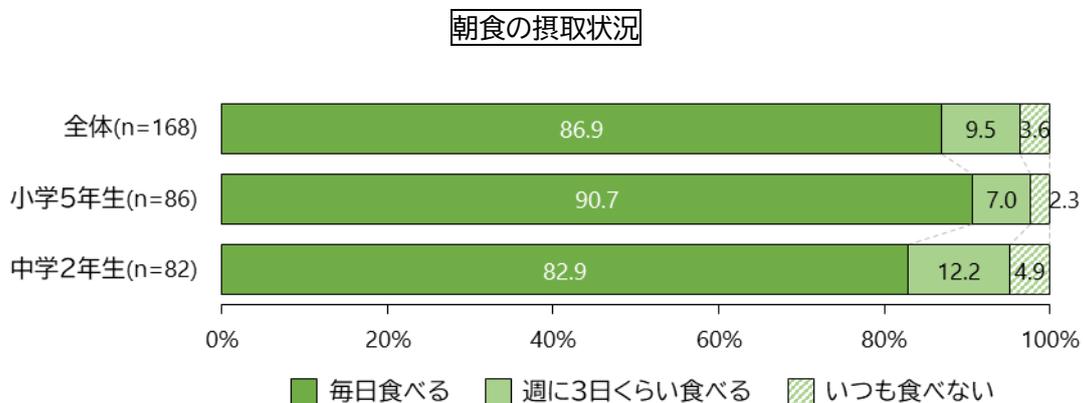
夏季期間の学校が休みの日に過ごす場所



小・中学生調査 集計結果

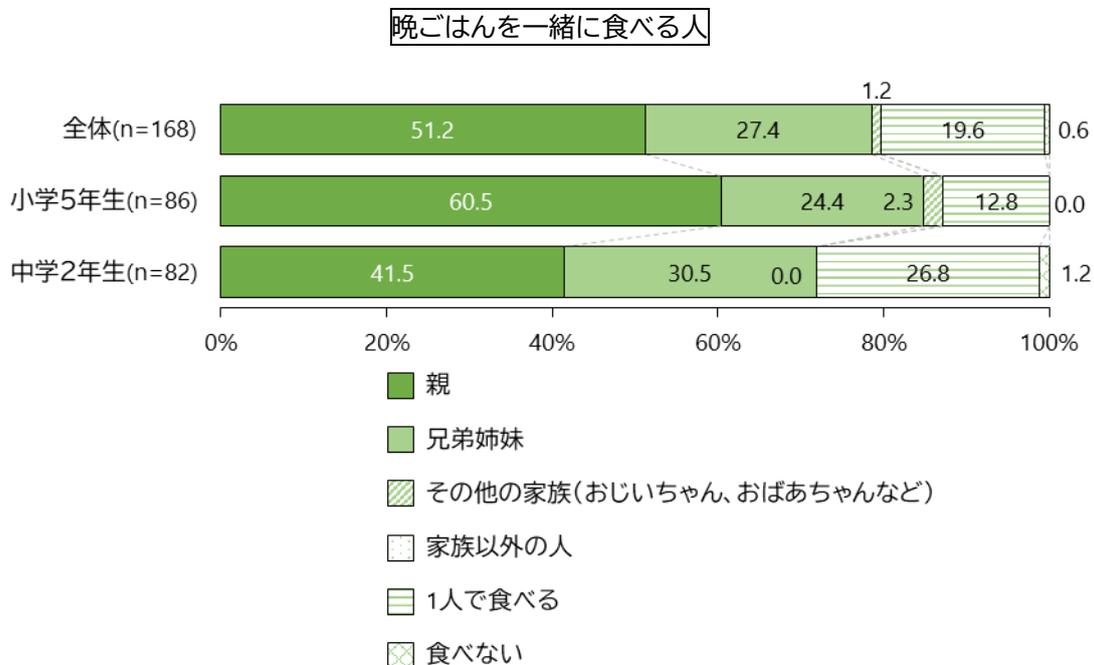
問 11 毎日、朝ごはんを食べますか。

朝食の摂取状況は、全体では「毎日食べる」が86.9%、「週に3日くらい食べる」が9.5%、「いつも食べない」が3.6%となっています。また、「毎日食べる」は小学5年生で多くなっています。



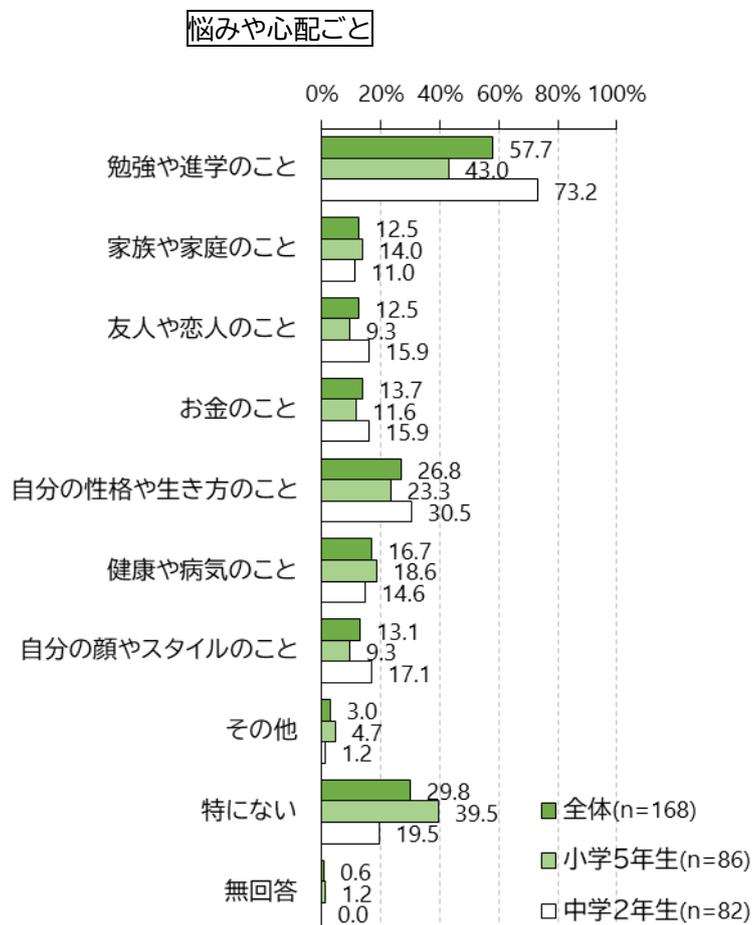
問 12 誰と晩ごはんを食べますか。

晩ごはんを一緒に食べる人は、全体では「親」が51.2%、「兄弟姉妹」が27.4%、「1人で食べる」が19.6%となっています。また、「親」は小学5年生で多く、「1人で食べる」は中学2年生で多くなっています。



問 13 悩みや心配ごとは次のどれですか。(複数回答)

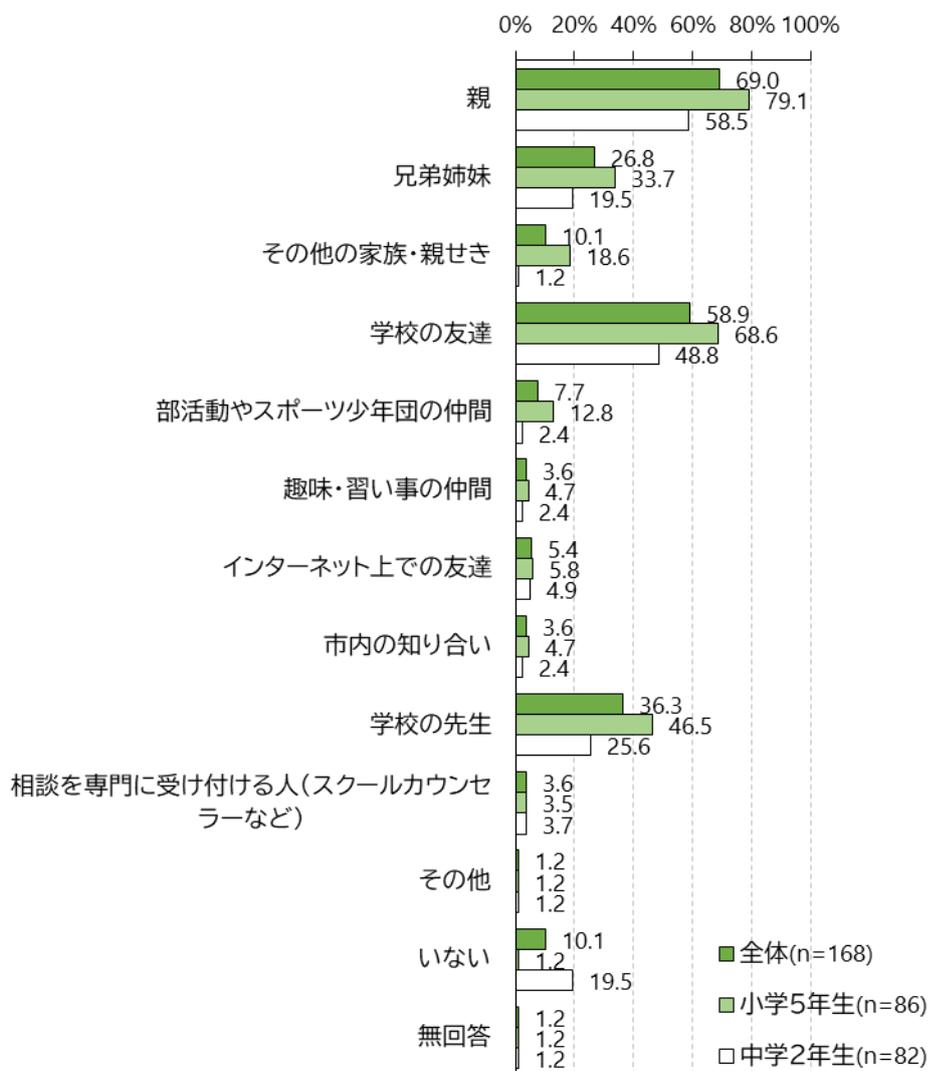
悩みや心配ごとは、全体では「勉強や進学のこと」が57.7%と最も多く、次いで「自分の性格や生き方のこと」が26.8%となっています。「特にない」は29.8%となっています。また、「勉強や進学のこと」、「自分の性格や生き方のこと」など多くの項目で中学2年生が多くなっています。



問 14 悩みや心配ごとで困ったときは誰に相談しますか。(複数回答)

悩みや心配ごとの相談相手は、全体では「親」が69.0%と最も多く、次いで「学校の友達」が58.9%、「学校の先生」が36.3%となっています。また、「親」、「兄弟姉妹」、「学校の友達」など多くの項目で小学5年生が多くなっています。

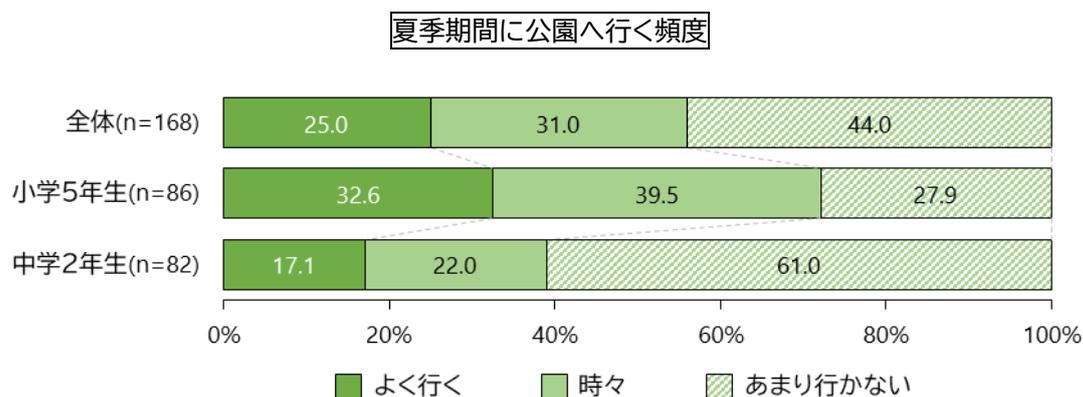
悩みや心配ごとの相談相手



地域について

問15 夏季期間について、公園に遊びに行きますか。

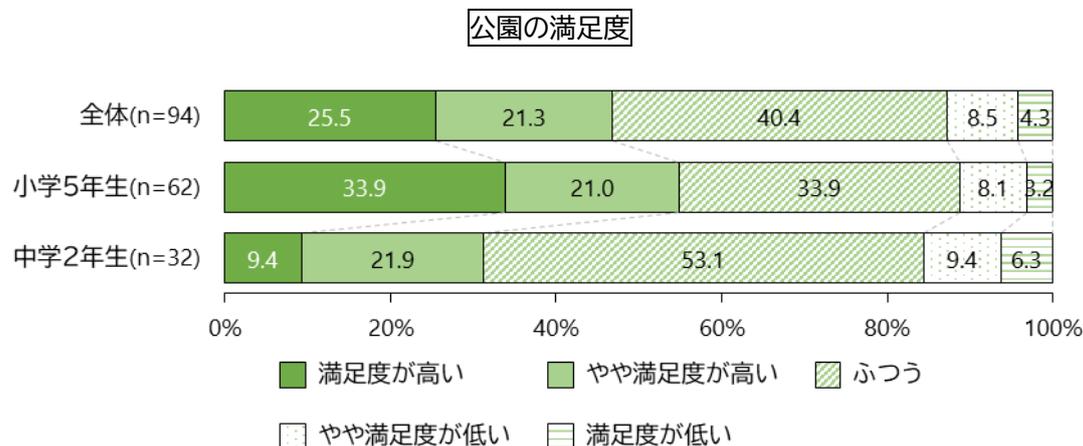
夏季期間に公園へ行く頻度は、全体では「あまり行かない」が44.0%、「時々」が31.0%、「よく行く」が25.0%となっています。また、「よく行く」、「時々」ともに小学5年生で多くなっています。



問15で「1. よく行く」「2. 時々」を選んだ方

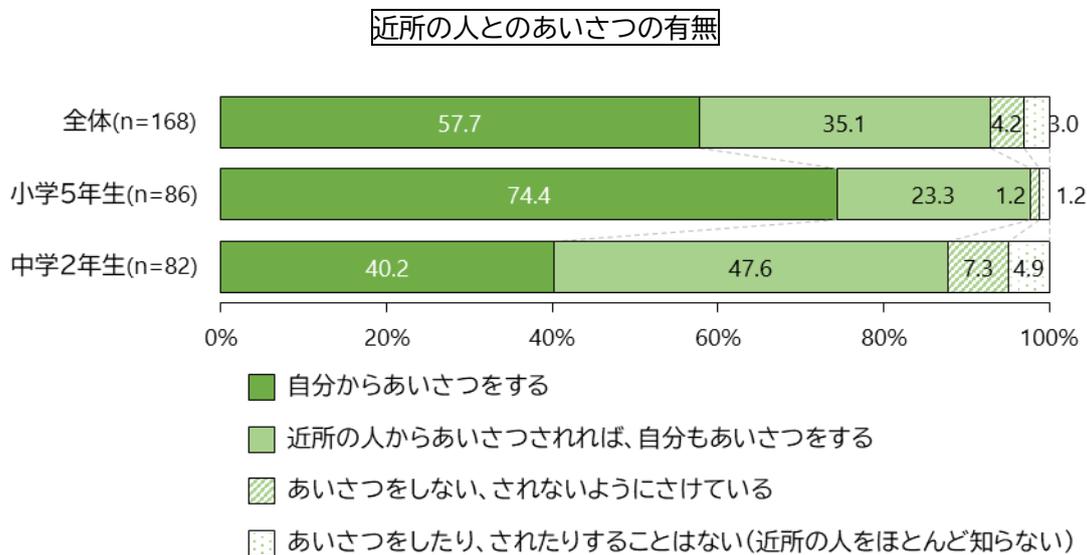
問15-1 公園の満足度をお答えください。

公園の満足度は、全体では「満足度が高い」が25.5%、「やや満足度が高い」が21.3%と合わせて46.8%が『高い』と回答しています。また、「満足度が高い」は小学5年生で多くなっています。



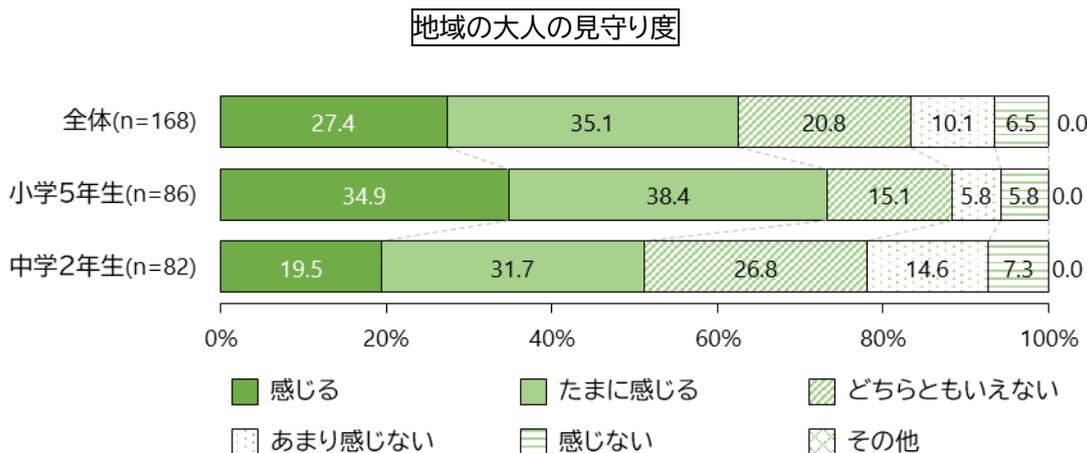
問16 ふだん、近所の人とあいさつをしますか。

近所の人とのあいさつの有無は、全体では「自分からあいさつをする」が57.7%、「近所の人からあいさつされれば、自分もあいさつをする」が35.1%となっています。また、「自分からあいさつをする」は、小学5年生で多くなっています。



問17 あなたの住んでいる地域では、地域の大人が自分たちを見守ってくれていると感じますか。

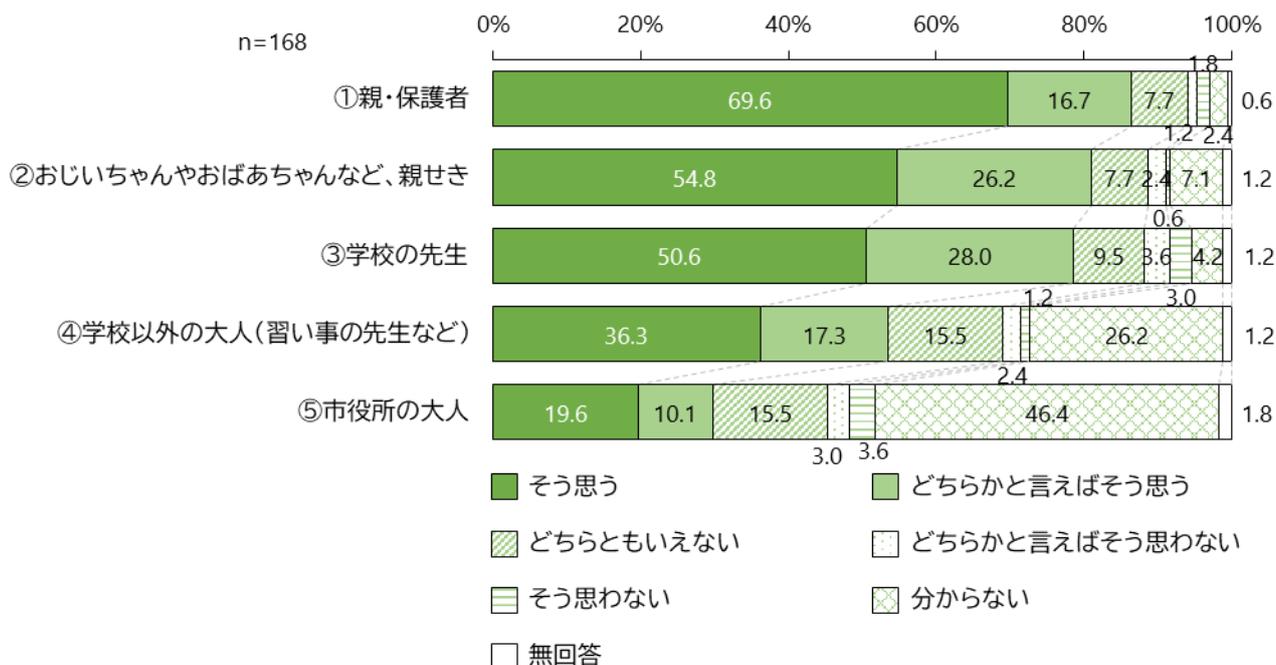
地域の大人の見守り度は、全体では「感じる」が27.4%、「たまに感じる」が35.1%と合わせて62.5%が『感じる』と回答しています。また、「感じる」、「たまに感じる」はいずれも小学5年生で多くなっています。



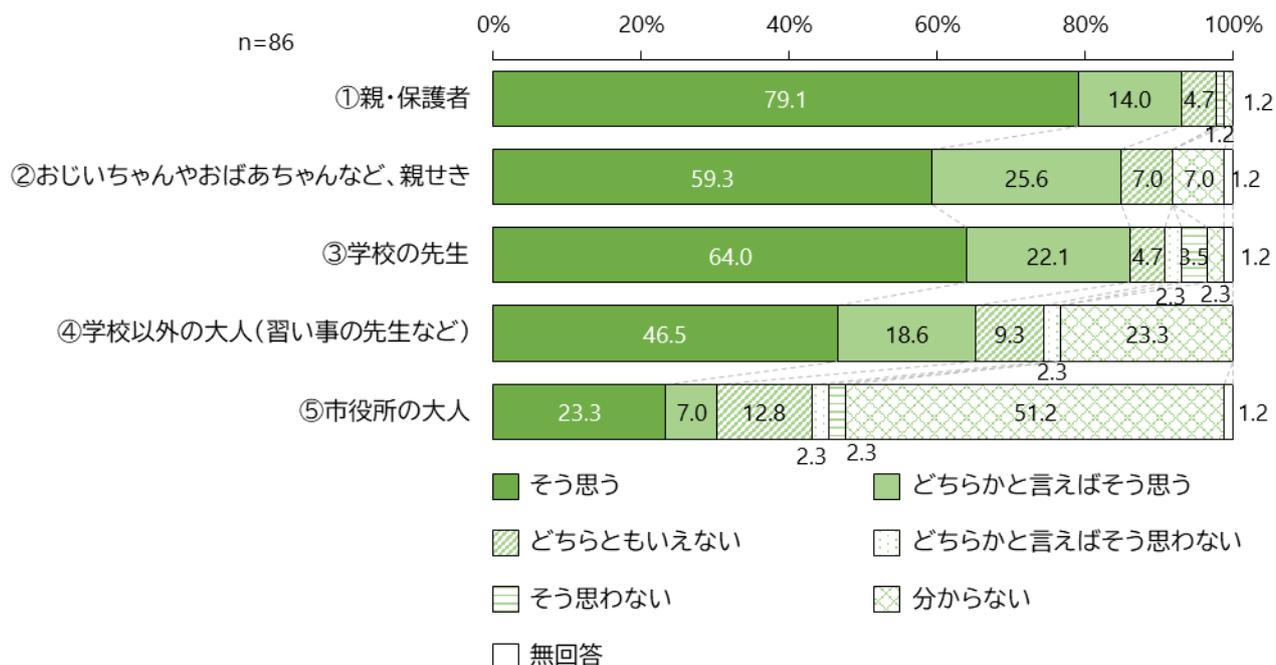
問18 周りの大人、学校、留萌市は、あなたの思ったことや考えたことをちゃんと聞いていると思いますか。

周りの大人は自分の考えを聞いていると思うかは、全体では「そう思う」は「①親・保護者」が69.6%、「②おじいちゃんやおばあちゃんなど、親せき」が54.8%、「③学校の先生」が50.6%と多くなっています。また、「そう思う」はすべての項目で小学5年生で多くなっています。

周りの大人は自分の考えを聞いていると思うか

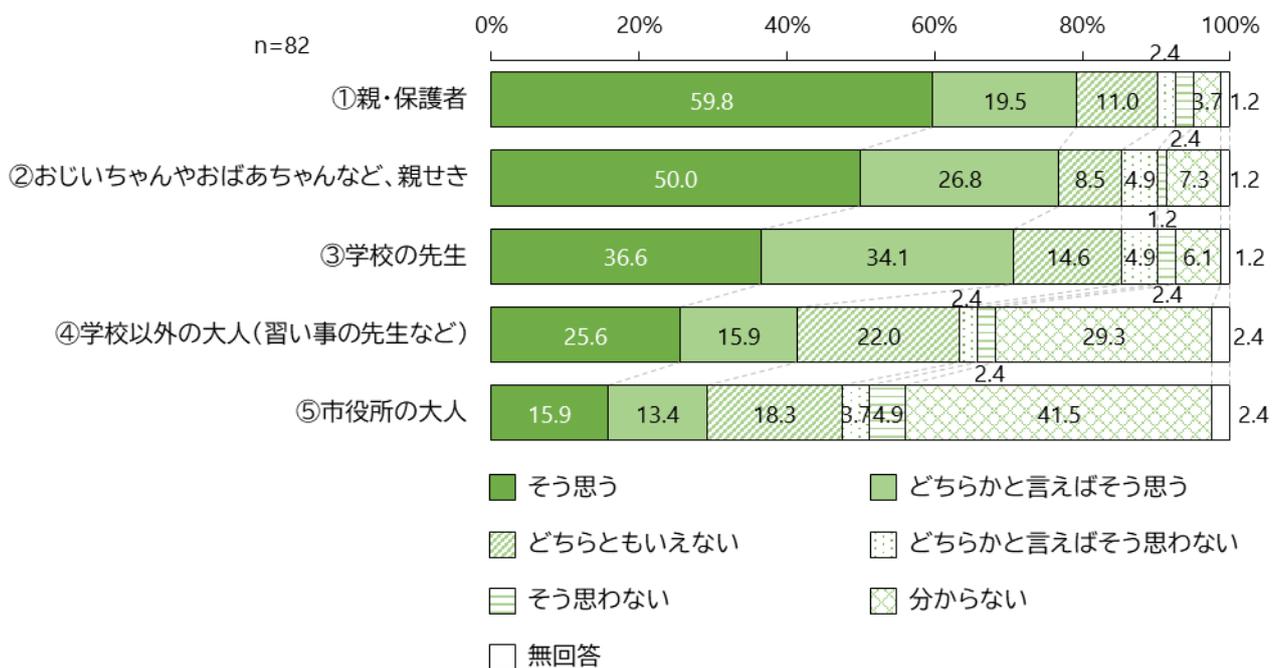


周りの大人は自分の考えを聞いていると思うか(小学5年生)



小・中学生調査 集計結果

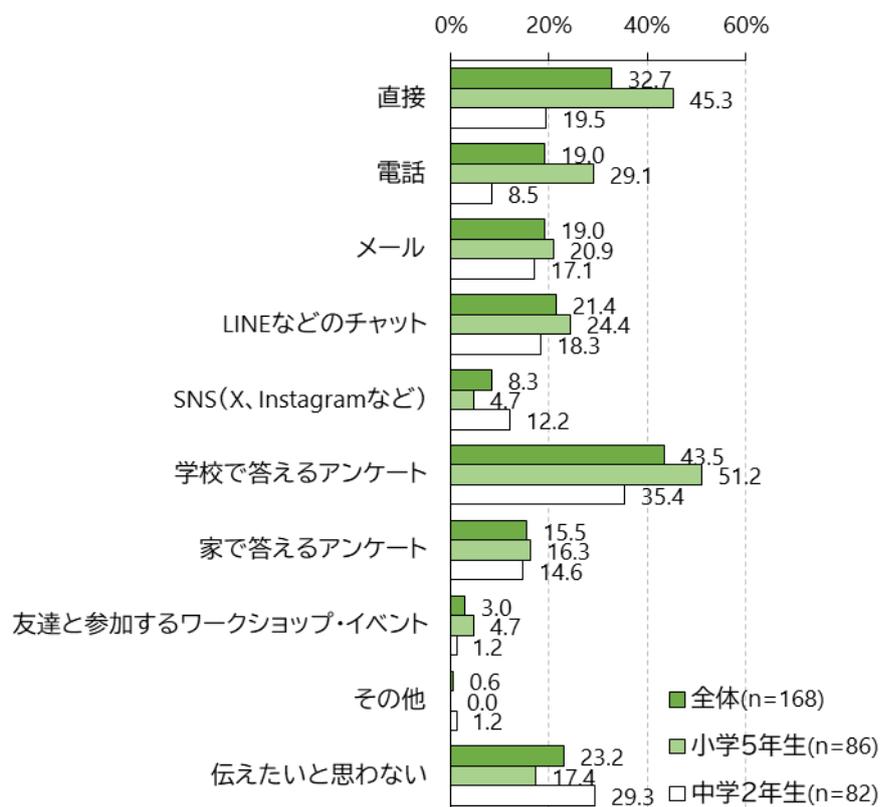
周りの大人は自分の考えを聞いていると思うか(中学2年生)



問19 あなたはどのような方法や手段で、周りの大人、学校、留萌市に対して意見を伝えたいですか。(複数回答)

周りの大人に対して意見を伝える方法は、全体では「学校で答えるアンケート」が43.5%と最も多く、次いで「直接」が32.7%、「LINEなどのチャット」が21.4%となっています。「伝えたいと思わない」は23.2%となっています。また、「学校で答えるアンケート」、「直接」、「LINEなどのチャット」など多くの項目で小学5年生が多くなっています。

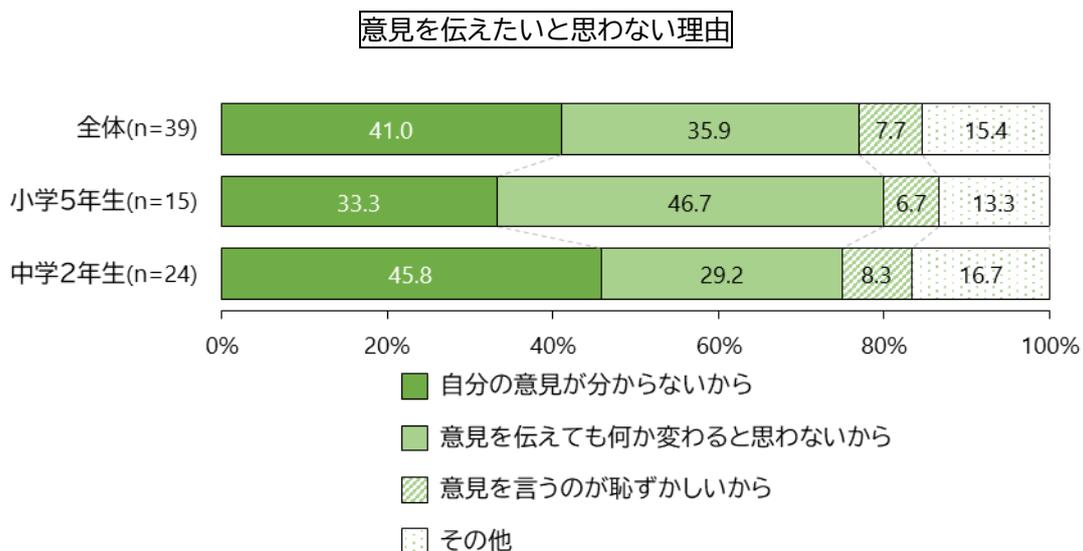
周りの大人に対して意見を伝える方法



問19で「10. 伝えたいと思わない」を選んだ方

問19-1 意見を伝えたいと思わない理由を教えてください。

意見を伝えたいと思わない理由は、全体では「自分の意見が分からないから」が41.0%、「意見を伝えても何か変わると思わないから」が35.9%、「意見を言うのが恥ずかしいから」が7.7%となっています。また、「意見を伝えても何か変わると思わないから」は小学5年生で多くなっています。



問 20 最後に、このアンケートの感想や、学校や社会のことについて意見などがありましたら自由に記入してください。(自由記述)

---

意見欄に記入があったのは 32 件で主な意見は以下のとおりです。

---

- ・ こども基本法のことを知れてよかったです。
- ・ これから、自分が思った意見を言えるようにしたい！公園の遊具をあたらし新しくしてほしい！
- ・ 公園を増やしてほしい、バス停を南町近くに無料で乗れるバスを置いてほしい、除雪を増やしてほしい。
- ・ ショッピングモールを増やしてほしいです。
- ・ LGBT についてもっと知ってもらえたらとか理解をしてもらえたらなと思います。
- ・ こども基本法がよく知れました。公園を広くする。ゲームセンターをつくってくれたらうれしい。市に自動キックボードがほしい。
- ・ 子どもの意見が尊重される法律ができたなんて知らなかった。
- ・ 学校にジムをつくってほしい。体育館を広くしてほしい。サンドバッグがほしい。
- ・ もう少し学校の支援の先生を増やしてほしいです。なぜかというと、学校の支援の先生が足りなくて、怖くて学校に行けないからです。
- ・ 周りの大人が助けてくれたことに感謝することを意識したい。
- ・ このようなアンケートは大事だと思います。
- ・ 学校を快適な空間にしてほしい。

留萌市  
子ども・子育て支援に関するニーズ調査  
結果報告書

---

発行年月：令和6年3月

発行：留萌市

編集：留萌市子育て支援課子育て支援係

〒077-8601 留萌市幸町1丁目11番地

電話番号：0164-42-1808 FAX：0164-43-8778